滿洲日報

二月一日發行

昭和八年二月二日　夕刊　(木曜日)　第九千六百二十三號　(一)

最後的對聯盟態度を けふ臨時閣議で決定
外相、閣議後回訓案奏上

【東京一日發】聯盟對策の最後態度を決すべき臨時緊急閣議は一日午前九時半より開かれ高橋藏相も病を押して出席、內田外相より三十日參內奏上せる內容及び西園寺公訪問の經過を報告し、終つて協議の結果、帝國の最後態度を正式に決定した

【東京三十一日發】政府は卅一日內田外相が對聯盟策につき園公の諒解を得て歸京したので、一日午前九時半首相官邸に臨時閣議を開き帝國代表部に對する最後的回訓案を決定することゝなつた、よつて內田外相は閣議後宮中の御都合を伺つて參內天皇陛下に回訓案の內容を奏上する筈である、なほ帝國代表部の引揚げや、聯盟脫退の如き最後的態度は回訓到着後の聯盟會議の經過を俟つて決定されるが、代表部引揚げの際は齋藤首相が重臣を夫々訪問し諒解を求め特に脫退の場合に立ち至る時は樞府に御諮詢の手續きを取る筈である

最後的回訓內容

【東京一日發】政府は一日臨時閣議後、最後的回訓案をジュネーヴに發送するが、訓令內容左の如しと見らる

一、政府は第十五條第三項による和協的努力に對する希望を拋棄するものに非ざるも、帝國政府の根本的主張迄も之が犧牲と爲すを得ず、卽ち昨年十二月決議案

(イ)新設委員會の權限は「當事國の交渉を指導するにあり」とせる點は第三國介入拒絕の原則に背馳するを以て之を「交渉を幇助するにあり」と限定すること

(ロ)理由書末項における「滿洲における現政權の維持及び承認は解決の途にあらずと認む」との一項は帝國政府の滿洲國正式承認と相容れざるを以て之を全然削除するか、又は重大變形を加へることの二點は絕對に讓步するを得ず、帝國代表はこの精神に立脚して聯盟側の說得に努めらるべし

一、帝國政府は第十五條第四項の適用に移行するも何等意に介せず、敢て之を阻止せんとするものに非ざるを以て、帝國代表は第四項發動により帝國政府を威嚇せんとする聯盟側の企圖に對しては之を冷眼視して可なり、而して第四項に基く勸告を載せたる報告書の內容如何によつては帝國政府は聯盟會議への出席を拒否することもあるべきにより帝國代表の右決意を明示して第四項發動により生ずることあるべき事態に對する一切の責任は聯盟側にて負ふべきものなることを明瞭にされ置かるべし

なほ右聯盟に對する最後的態度については閣內一部に軟論あつたが、結局內田外相の强硬論に一致し殊に西園寺公が之を支持すること判明せる以上、政府も一體となつて外相の方策を支持し右の如き要旨の訓令を發するに至つたものであると信ぜらる

二讀會を通過した 報告書の草案
きのふの起草委員會

【ジュネーヴ三十一日發】本日午後三時三十分より開かれた起草委員會は規約第十五條第四項による報告書中勸告の部分を除く他の部分の第二讀會を完了し事實上その全部に亘つて意見の一致を見、支那のボイコット問題並に日本の自衞權問題についても九國委員の意見を纏め上げることに成功したと確聞する、委員會は更に一日午前十時より會議を開いてアイルランド代表レスター氏より出された提案並に二、三の細目の點につき審議する筈だが、更に勸告の部分についても愈々檢討を開始するものと期待されてゐる

【ジュネーヴ三十一日發】三十一日の起草委員會第二讀會を通過した報告書草案概略左の如くである

前文　規約第十五條第四項の手續きに據る旨を簡單に述べた……

ドイツのナチス 遂に政權を握る
ヒツトラー內閣の政策檢討

最近十年間に目ざましい伸展を見せたドイツのフアツシヨ團ナチスの首領ヒツトラー氏が遂に首相になつた。

◇

ナチスは日本で國粹社會黨と呼ばれてゐるが、直譯すれば國民社會主義ドイツ勞働黨といふ。一九二〇年バイエルンでフエーデル氏がドイツ勞働黨を組織した時、ヒツトラー氏がこれに加入した。翌年これが國家社會黨と合流してミユーニツヒで第一回大會が開かれそれからヒツトラー氏が首領となつて、メキ〳〵と太つて行つた。但し一九三〇年の始めにはまだ十二名の代議士を有するに過ぎなかつた。然るに同年九月十四日の總選擧で一躍して一〇七名を出して第二黨となり、三十二年七月の總選擧で二二九名、同じく十一月の總選擧では一九五名で、何れも第一黨を占めるに至つた。黨勢擴張の迅速なる實に驚ろくべきである。

◇

ヒツトラー氏は現に四十四歲の男盛りだが、オウストリヤのブラウナウの下級稅關吏の倅だつた。十三歲の時父を失ひ、五歲にて母を失ひ、ウイーンに出てペンキ屋の小僧となり、職工になり、畫工になつた。二十三歲の時ミユーニツヒに移つたが、此時大戰始まりバイエルン軍に從つた。そのためにオウストリヤの國籍を失つた。戰爭では負傷したり、毒瓦斯で目を傷めたりして可なり苦勞してゐる。戰後政黨を作つて首領となつたが、その伸展振りの見事なるは前記の如くで、殊に昨年三月の大統領選擧には武名、政名赫々たるヒンデンブルグ元帥と中原の鹿を爭ひ、敗れたりと雖も、第二回選擧を行はねばならぬ程に、元帥の壘を摩したのであつた。しかも此時まで、未だドイツの國籍を有してゐなかつたのである。惑星とも何とも實に譬へやうのない進出振りだ。

◇

ヒツトラー氏は名題の熱辯家で且つ演説家である。立板に水を流すが如くであるが、しかも默禮はなく、修辭もなく、誇大な聲喚なども用ひない。だからや味がなく、聽者はその熱心に惹き入れられて、演説にでも座談にでも必ず心肝を捉へられるさうである。黨の統制は軍隊的で、中に鐵兜團あり、突擊隊あり褐色シヤツに半ズボンの制服を一着に及び、胸に卍の黨章を着けて隊伍堂々と乘り込むあり、頗る小氣味よく可なり人を惱ますに足る。

◇

此黨は元來、戰後戰勝國からドイツが苛められる國民の不平を捉へたものだ。ドイツ國民は世界平和の敵と宣言せられて、經濟は行詰り失業群が續出する。しかも政府は平和條約履行に汲々として多額の金品が要求される……

滿洲國の秩序回復
我通牒を各代表に配布

【ジュネーヴ三十一日發】本日聯盟事務局は日本代表部より通告された滿洲國秩序回復に關する通牒を發表、同時に各國代表に配布した、內容は先づ滿洲國當局が滿洲において確乎たる政府を樹立せる旨を力說し次いで左の三項に分けて秩序回復の經過を敍述したものである

一、黑龍江省の土匪掃蕩の結果、省內は全部靜穩に歸した

二、ハルビンのウツドラフ夫人虐殺事件後警官を增加し豫防手段を講ぜられ、外人に對する暴行事件は皆無となつた

三、吉林省の討匪事業で李杜、王德林はソウエート領に遁入した

小國筋熱望し マ氏出席

【ジユネーヴ三十一日發】軍縮會議のためジユネーヴ滯在中の反日派のリーダー、スペインのマダリアガ氏が今日の委員會に出たのは支那側及び小國筋の熱望によるものであるが、外聞を憚りズルエタ外相の補助といふ名目で出席したもので、氏の言動は注目されてゐたが、ズルエタ外相の居る間殆ど沈默し、其後二三發言したるも別に積極的反對はしなかつた由である、チエツコ代表ベネシユ氏も午後六時四十分退席した

起草委員會

【ジユネーヴ三十一日發】三十一日午後三時三十分(滿洲時間午後十時三十分)再開の九國起草委員會は報告書中、勸告の分を除き第三章までの第二讀會を終ると觀られる、問題の支那ボイコツトに對する日本の自衞權についても大體リツトン報告書にある程度で、それより惡くないといはれ、この二つについても九國委員會である程度の非公式話し合ひが出來てゐる模樣で、卅一日の委員會で決定を見るだらうといはれてゐる、起草委……

何柱國軍の主力
九門口警備隊に來襲

支那學生頻に 抗日宣傳

寺田鐵鐵主任

人事往來

▲福田軍表氏(建築士)

▲高堂武則氏(官吏)夫人同上

▲古山石之助氏(日立製作所)同上

▲後藤俊瑞氏(臺北帝大)同上

▲秋山正八氏(汽車會社)同上

滿鐵增資案は 本月下旬議會提出
追加豫算案として

建國行政に 最善を盡す覺悟
田邊滿洲國參議語る

眞崎參謀次長 陸相と協議

【東京一日發】眞崎參謀次長は一日午前九時五分首相官邸で閣議前荒木陸相と二十分に亘り重要協議をなした

多門師團長啓成社へ

第二師團長多門中將は此程東京巢鴨の財團法人啓成社に到り職業教育のため目下收容中の滿洲、上海兩事變の傷痍軍人十三名を見舞ひ、これ等軍人の職業習得狀況を詳細に視察の上一場の訓示をなした、右啓成社は震災による不具者に對し職業再教育を施すを以て目的として設立されたものであるが現在では兩事變における傷痍軍人をも收容(陸軍八名、海軍五名)これに裁縫、履物、寫眞術、鍼灸等その傷の程度に應じてそれ〴〵習得せしめ一、二年の後には何れも一廉の職業を持つて世に送り出される筈である(寫眞は職業習得の傷痍軍人)

一日も開會

【ジユネーヴ卅日發】起草委員會は審議三時間二十分の後午後七時十分散會した、一日も午前十時開會される

貴族院の正副 委員長

爲替管理法案 十日頃に提出

滿蒙の戰慄 (213)
直木三十五作　淺枝次朗畫
胡北奏し(三)

遭難した新屯丸の船員無事歸る
奉天丸に救助されて嬉し涙の入港

流氷に呪はれ朝鮮大同江入口下吹螺島附近において遭難した大汽貿物船新屯丸は殆ど沈沒し、後部のマストと煙突並にブリッヂの一部を寒空に殘し船體は大きな口を開けて流氷の散さ詰つた海中に浸し生牛二百頭を船底に閉ぢ込めたまゝ既に五日を經過する、大連より救出のため現場に急航した奉天丸は鎭南浦に向ひそれより以前ひよどり丸に救助された新屯丸乘組員松永一運以下を同地で轉乘させ一日午前七時港外に歸着した、一行三十三名、そのうちには氷上に四日間飲まず食はずで頑張り通した油差杜林山（三九）君も再生の喜びに歡喜しながら交つてゐる、遭難者は何れも奉天丸から借用のドテラや毛布にくるまつて未だに夢心地だ、岸壁に出迎へた大汽島田庶務、廣瀬營業、福田船舶各課長その他同僚の姿を見てうれし涙に暮れてゐる、一行は上陸さ共に一先づ海務協會に入つた

流氷に閉され自由を失ふ
遭難模樣を語る

奉天丸に遭難者を迎へるさ一行を代表して松永保二二等運轉士は語る

人命に支障の無かつたのが何よりだ、こちらに來たのは日本人八名、支那人廿五名で氷島船長だけが

現場に 殘つた、思ひ出してもゾッさするが鎭南浦を二十七日晝出帆、同港から十四浬下の下吹螺島附近でガンさ突起した岩石にやられたのだ、丁度二十八日午前一時三十分頃だ、當時ブリッヂには當直船員は全部居つて注意してゐたのだ、何分流氷が烈しく厚さ三呎から六呎位のもので大きなものは鏡ケ池位のがドン〳〵流れてゐる、堅いのもあればアイスクリームの樣なザク〳〵のものもあり本船は何時の間にか流氷のため

動きが されなくなつてしまつてゐたのだ、そのうちにドカンさやつたので現在はブリッヂの一部さ煙突さ後のマストを出してゐる許りで前檣は折れてしまひ船體は半分になつてゐる、恐らく船體の救出は不可能さ思はれる、自分達は咄嗟の内にボートを氷に載せ筏を組んでボートの浮ぶを待つてゐた、何分着のみ着のまゝで食料は僅か二食分心細いさ云つたらないそれに身を切る樣な冷たい風、全く夢心地だ救助は二十八日午後八時

第一回 が二十九日朝八時四十分一名、二回目が二十二名、三回目が同九時四十分十名、それ〴〵ひよどり丸に助けられ一時鎭南浦に向つたのだ、そこへ奉天丸が來たので乘移り行方不明の杜油差を捜査に出た、乘組の支那人同僚は杜は死んだものさ思つて嘆いてゐたが三十一日零時二十分救出した、これで全部揃つたので大連に向つて歸つたのだ、一行中二人許り足に凍傷を起した位で大した事はない面白いのは杜林山は頗る元氣でさぞ

凍傷に 惱んで居るだらうさ思つたのに耳一つ凍傷に罹つてゐない、一番悲慘だつたのは二百頭近くの牛が沈沒の刹那何さも云へない啼き聲をあげてゐたが今でもあのうめき聲が耳についてゐる、自分達は二十九日の正午鎭南浦に着き同夜八時奉天丸に乘移つたのだ、あの邊は干滿の差が甚だしく十六呎もあるさころがあるし島が散在するので潮流が一定せず船の操作にも困難だつた、今年の氷は五六年ぶりの事で今度の

事故の 原因は流氷に閉されて進退の自由を失つたによる

神樣が現れて饅頭を呉れた
筏組中に氷が割れる 杜林山君の氷上物語

流氷の間を彷徨ひ廻つた氷上の勇者、頑張り屋のレコード破り、新屯丸油差杜林山君は奉天丸船員の親切によつて

丹前 姿で思つたより元氣で日本語もいつの間にか大汽に居るうちに覺えたさいふ律義もので滿洲丸當時から既に十年勤續の模範船員、奉天丸甲板上で語る

神樣（斷上）を信じてゐたから必らず助かるさ信じてゐた、遭難と共に自分も皆さ一緒に本船を離れ筏組みに懸命さなつてゐたが、どうした彈みか運惡く自分一人が乘つてゐた目の前から氷が割れていつの間にか皆さ離れ〴〵になり幾ら叫んでも潮流が速いのでどうする事も出來ず夜がほのぼの

明ける 頃は完全に流氷の上に一人ボッチになつてしまつた、どうして好いかなんて考も起らず只氷の上をあちこち彷徨つた何時の間にかその氣力もなく空腹は感ずる、寒さは寒いで足の先から頭の先まで氷づめになつた樣に感覺を失ひ何度か萎つさなつてしまつた、しかし確かに助かるさ云ふ氣があつたので、まゝよさ思つてゴロリさ寢てゐる間に斷上が現はれて何か言つたので不圖目を覺すさ自分の乘つた氷が地理島にくツついてゐたそれから少し許り

勇氣が 出て島に上り四日間の間一粒の飯、一滴の水も口に入らなかつた、しかし夢では何度か白衣の斷上（神樣）が現れて饅頭を呉れたのでそれを喰べてゐた、一本の木もない裸島でおまけに身を切る樣な寒さだ、四日目奉天丸が見えた時はボロ〳〵涙があふれ出た

小島に人影 手を振る
杜の救助模樣

新屯丸乘組員救助の命を受け二十八日午後七時大連港を出動、現場に向つた奉天丸は一日早曉白氷に包まれ遭難乘組員一同を載せて入港歸還したが、奉天丸船長久下本菊松氏を訪ひ、杜林山の救助作業及び遭難現場の模樣を聞へば語る

私も今迄澤山救助作業をしましたが今度程困難だつたことはありません、何分現場は大同江の川下であり

潮流が 非常に急激であるのに氷上四、五尺も出てゐる大きな流氷が一面に流れてゐるのでこの潮流さ流氷に押し流されるので何さも手のつけやうがありませんでした、廿九日午後八時に現場に到着しましたが、一應鎭南浦へ向ひ一泊し三十日は機械の調整、行方不明の杜林山捜査の打合せ準備等を充分錬り三十一日早曉鎭南浦を出ました、杜林山は到底生きてゐるさも思へず、潮さ氷で手が出ぬさ諦め大連へ歸る積りで本水道に舵を向けて進みましたが、五浬の沖合の水道分岐點まで來たさき、ふさ氣が漲り

北水道 を行つて見やうといふ氣になりました、北水道を通れば自然遭難現場附近を通ることになるのです、杜は非常に勤勉で遭難船員諸君に信用が厚かつたので一同は左手に新屯丸を見ながら一時停船し紙を燃やして杜の冥福を祈つたやうな譯でした、さころが、ひよいさ向ふを見るさ地理島さいふ木も草もない極小さな島に人影が見え手を振つてゐるのです、こちらから汽笛を鳴らすさ元氣で氷を渡つて近づいて來ます、一同歡聲をあげましたれ、ボートはさても下ろせないので船員四名が各板や梯子を持つて氷上に下り、その板さ梯を次々に氷上に渡し杜の方へ進んで行くさ杜は

氷上を 轉びながら這ふやうにしてやつてきました、かうし[illegible]ました（寫眞は久下本船長）

死んださ思つて葬式をした

杜林山の同僚は死んださ思つた杜が生きてゐたので一同雀躍りして杜の生命拾ひをよろこんだが一人は語る

自分達は杜は死んだものさ思ひ泣く泣く現場近くで心許りの葬儀をやつたりして冥福を祈つてゐた、しかるに杜が發見されしかも元氣だつたから驚いてしまつた、杜の奴流石に船に收容されるさ共にグッタリしたが皆でどやしつけて氣をつけさせた、しかし根が元氣な杜の奴、すぐ釜くべをやるさ云つてきかなかつた

寫眞說明　【上圖】奉天丸で歸港した新屯丸の遭難船員【下圖】氷上の勇者杜君

ペルリ提督の曾孫が來連
旅大を見物し上海へ

日本開國の警鐘亂打者として知られ「ペルリ提督浦賀に黑船で現る」で我が史上重要な役割を演じ津々浦々まで知られてゐるペルリ提督曾孫リチャード夫人は夫君並に令息と共に一行四名去る一月中旬、憧がれの日本を訪ひ、浦賀にあるペルリ提督の

銅像 を訪れ各方面で盛大な歡迎を受けてゐたが一日入港はるびん丸で來連した、リチャード夫人は夫君さ共に飽くまで愛想よく朗かな微笑を終始浮べながら語る

今度の來朝は眞實に永い間の希望、憧憬の實現で極東は初めてでした、私共は丁度亡きペルリの曾孫に當りますが貴國における祖先の話を色々伺つてどうしても一度はさ機會をねらつてゐたのでした、各方面で色々盛大な

歡迎 を受けましたがペルリの銅像を見、二週間前に金子子爵が植ゑられた松の木を見た時が一番感激深かつたです、日本には一月十二日に到着その後東京、京都、奈良、神戸その他美しい都市を見て夢でえがいてゐたものより以上のワンダフルな美しさに魅惑されてしまひました、山水の麗しい樣にこまやかな人情、典雅な風俗、いづれも忘れられないもの許りです、旅大に四五日滯在上海に廻ります貴國人の親切なのは、東京における日米協會の招宴でも、德川公の招宴でもハッキリ感じましたが、貴國新聞社が特に私に古い

黑船 當時の貴重な新聞を下さつたのには感激しました、日本は景氣が少し出た樣ですが、ニューヨークは大變な不景氣でしたよ、又ペルリ銅像前の松の木が大きくなつた頃來ます

左腕に喪章を卷いてゐたが問ふさペルリの孫で私の母が亡くなつたので喪に服してゐるのです

その他「相撲」「芝居」「藝者ガール」「日本料理」數々の見聞につきそれ〴〵感興ふかげに話をつゞけたが、上陸さ共にヤマトホテルに向つた（寫眞は前列向つて右令息、左リチャード夫人、後方右リチャード氏）

正義團の補充員八名が來滿

大滿洲正義團教育部長矢野辰太郎氏は大阪の關西本部に奉天本部の缺員補充の人選のため上阪中であつたが一日入港はるびん丸で一行八名を引具して來滿した、新團員は正義團制服に身を固めいづれも立派な體軀の持主、矢野氏は語る

滿洲における正義團も漸く世間から認められ苦しいうちにも着々所期の目的に向つて邁進してゐる、奉天で少し許り團員に缺員を生じたので大阪から又選りすぐつて希望者を引率して來たこれから三ケ月位は豫備教育を施し一人前の團員さして滿蒙に活躍させるつもりで居る、いづれも獨身で元氣一杯だ、この前女房持ちの團員があつたがどうも妻帶者は面白くなかつた、今日は上陸さ共に直ちに赴奉する

トランプ占から
宮崎恩[illegible]まる

トランプの占ひが飛んだ罪作りした悲喜劇――一日午前十一時ごろ大連署司法係へ市內若狹町九四番地中村看護婦會池田會長と同會附添婦山田ミネ（二）＝假名＝夫婦の三名が出頭し「山田附添婦に窃盜の嫌疑が掛けられてゐるから充分取調べを願ひたい」と申出たので主司部長が事情を調べたところ山田附添婦は一月九日から十五日まで市內桃源臺二四六番地宮崎恩一氏方へ中村看護婦會から派遣され當時病氣中の宮崎氏母堂に附添うてゐたが、山田は病氣のため十五日で暇を取り自宅で靜養中一日宮崎氏から中村看護婦會池田會長へ電話が掛かり

最近自宅で現金五十圓紛失したのでトランプ占ひをして貰つたところ中年の女が盜んでゐるさの事で山田附添婦が犯人さ思ふ會の名譽のためあんな手癖の惡い女を派遣せぬやうに一寸注意をして置きます

さのことに驚いた池田會長は直に山田附添婦に就き事情を質したさころ「それは冤罪だ」さ山田は泣いてくやしがりこれを聞いた山田の夫は離婚するさ大騒ぎを演じた結果、結局警察へ出て黑白を爭ふさいふに一決、出頭したものと判つた

今度はモヒ製造の許可願が續出
法規の疑義と弊害を考慮して先づ不可能

遊戯場に對する關東廳の閉鎖命令は大小利權屋にとり全く青天の霹靂であつたが今度は法度禁制のモヒ製造に着眼し

一攫 千金のボロい儲けを夢み許可の權利を得んものとワンサ〳〵と民政署へ押しかけてゐる、即ち當地におけるモルヒネの製造は麻藥類取締規則により嚴重に取締られ從來隱れて製造してゐた者でも悉く檢擧され規則違反として相當處罰されて來たが、今度は朝鮮に於ける嘗ての大昌製藥會社に於けるが如く關東廳の認可を受け天下晴れて堂々製造に着手しようさ云ふ頗る蟲の好い計畫である、合資組織、株式組織さ手を變へ品を代へ五、六件からの

出願 あるが當地は朝鮮さ事情を異にしそれに阿片取締も包含され規則の解釋上先づ疑義があり且つ認可した曉に於ける種々の弊害も伴ひ易き事業の性質にあるので永井民政署長もこれには「ウン」と快諾し兼ねてゐる模樣であるが、右に關し署長は語る

朝鮮に例があるからさて朝鮮を引き合ひに出しても當關東州は朝鮮さ著しく事情を異にしてゐる、先づこれを許可した場合阿片の方の取締りを何うするかの問題も起つて來るし、事業の

監督 も並大抵でない、その上いろ〳〵の弊害も伴ひ易いのでかうした出願を右から左へさう許可されるものでない

滿博設計監督

滿博の建築設計監督に市より招聘された建築士福田重義氏は品田博覽會事務長等に迎へられ一日入港のはるびん丸で來連したが語る

滯在は約一ケ月の豫定です、こちらの設計が大體終り次第一應歸京してまた四五月頃建築の監督に來ます、僕は東京で、大正博、昭和博の際東京特別會館をやりました、具體的なことは關係者の方々さ打合せなければ判りません

市役所祝賀式

大連市役所では十一日午前十時半より市會議場に於て紀元節祝賀式を擧行するが先づ小川市長の挨拶に次いで開宴となり市長發聲で萬歳を三唱閉宴の筈

ダンサー來る

一日入港のはるびん丸でまた〳〵東京から大連會館のダンサー六名が福田次郞氏に引率されて來連したが一行の內佐伯はつえさんに渡滿の動機を訪へば語る

東京も景氣はいゝがこんな時に一應は滿洲を見學しておく必要があるさ思つてやつてきたのよ寒いのなんか兵隊さんの事を思へば平氣だわ、大連てかう海から見たさころさても素敵ね、私すつかりうれしくなつちやつたわ、何だか幸福が轉がつてゐさうで

リヤカー詐欺

市內浪速町二丁目オートバイ修繕業坂本喜三郞は資金調達のため最近金州島海町居住熊谷現八からウエルビー・リヤカー一臺を抵當に三百圓を借受けリヤカーを熊谷に渡さぬうちに敷島町植松商店へ三百七十圓で賣却、更に植松商店から増谷某に四百圓で讓渡契約をしてゐることが判り、熊谷は坂本を相手取り詐欺の告訴を提出したので智能係では一日坂本を拘引留置した

日本商品の農村進出に
全滿に貿易館增設
背後地の購買力期待

滿鐵が滿洲背後地において有能な邦人を援助して貿易館を經營せしめ日本商品の滿洲進出助長を圖つてゐるが、現在この貿易館は錦州の大信利、洮南の昭廃號、吉林の裕泰號、寧古塔の高岡號支店、三姓の大信號支店、海倫の益昌盛、チチハルの昭和號、ハイラルの昭和盛の八箇所を有してゐる、最近滿洲國建設後北滿及び背後地の治安恢復してより今後これ等背後地における日本商品進出の必要な益々認められるに至つたので本年度より滿鐵商工課では愈々貿易館增設することゝなり將來は主さして北滿方面に設置滿洲人農村に日本商品の進出を圖る方針である

從來の貿易館は孰れも昭和二年より四年の間に設けられたものであるが從來排日さ事變前後の動亂の爲めに孰れも成績芳しくなく事變後寧古塔、三姓、海倫の三貿易館は匪賊の爲めに奪掠を受けたり又三姓の如きは北滿の大水害の影響を受けて農民四散し營業困難さなつた爲め最近移民のある佳木斯に引揚げて武裝皇軍の引揚さ共に引揚げたが今後は銀高の關係さ農村における治安恢復さ共に農民側の購買力漸次增加し最近の成績は良好で將來の發展を注目されてゐる

不逞鮮人の大立物檢擧
梁瑞鳳の實弟允昌を
商埠地憲兵分遣隊で逮捕

【奉天電話】滿洲に於ける不逞鮮人の大立物梁瑞鳳の實弟梁允昌（三二）が去る二十二日奉天商埠地憲兵分遣隊吉田上等兵によつて逮捕された

梁允昌は國民府朝鮮革命軍總司令兼朝鮮革命黨國民府中央執行委員會副委員長、抗日義勇軍少將梁瑞鳳の實弟で實兄梁瑞鳳から極力反日思想を吹き込まれ、遂に昨年七月十五日梁瑞鳳が司令さなつてゐる抗日義勇軍に加盟し大尉に任ぜられ月給二十圓を支給されることゝなつた、その後實兄の命に依り通化縣城內遼寧民衆自衛軍の宣傳部員さなり、學良派遣の不逞分子さ呼應して住民に專心排日宣傳普及に努め黨員の獲得軍資金の徵收に相當の效果を擧げ、實兄梁瑞鳳が唐聚五の義勇軍さ結託し朝鮮特別隊を組織するや自ら重位に就き同樣排日運動に狂奔した、然し我軍の大討伐後居所を轉々と變へ嚴重な監視の目から免れてゐたものである

兄梁瑞鳳の行方不明
通化に潛伏か

これより先彼等巨頭を逮捕すべく警戒を續けてゐた當局は去る一月十五日梁瑞鳳が部下數名と共に奉天に潛入せりとの報に俄然色めき商埠地憲兵分遣隊長より荒木曹長及吉田上等兵に對し之が逮捕命令を下したので勇躍命を奉じた兩憲兵は寢食を忘れ日夜捜査の結果、遂に吉田上等兵は梁の兩親が現在城外西塔に居住してゐることをつきさめたが思ひがけなく梁允昌が妻を連れ歸るべく城外西塔の自宅に十七日より潛伏してゐることを判明し二十二日遂にこれを逮捕したものである、而して實兄梁瑞鳳は遂に姿を見せず、允昌も其後の嚴重な取調にも拘らず容易に自白せず「知らぬ、存ぜぬ」の一點張りであるが恐らく通化縣內に潛伏してゐるものさ見られてゐる

紀元節奉祝
建國祭
忠靈塔前で

大連市では十一日の紀元節に午前十一時半から中央公園忠靈塔前で紀元節奉祝建國祭を擧行するが當日の式次第は左の通りである

一、午前十一時半喇叭「氣を付け」にて開會
二、國旗掲揚、喇叭「君ケ代」吹奏（一回）注目敬禮
三、「君ケ代」合唱（二回）樂隊伴奏
四、建國の大詔奉讀（大連民政署長）
五、式辭朗讀（大連市長）
六、遙拜最敬禮
七、紀元節唱歌合唱（少年團その他）樂隊伴奏
八、天皇陛下萬歳（三唱）（大連市長發聲）
九、國旗降下、喇叭「君ケ代」吹奏（一回）注目敬禮
十、閉式

電線から發火

一日午前四時五十分ごろ市內光風臺百五十三番地岡部正義方から出火し座敷の壁一部を燒いたのみで消止めた

原因に不審の點あり大連署司法係菅沼警部補出張檢視の結果漏電さ大體認めたが滿電側では電燈線から發火してゐるらしいが漏電さ確認出來ぬさ主張してなり引續き取調中

天氣予報　二日　西の風　晴

各地溫度（一日午前十一時）

地名	溫度	地名	溫度
大連	零下七	奉天	零下一〇
旅順	同五	新京	同九
營口	同九	新義州	同六

けふの小洋相場（正午）　金百圓は一二九圓一五錢

國難日本刀(230)

高桑義生作　京極佳夕畫

呼び合ふ人々(十一)

お島は泣けて來た。にがい涙を嚙みしめて、呵責の答のやうに、珊吉の言葉を聞いた。

「そんな、片意地な事を……」

とお千はいつた。

「わたしは、あなたの心を苦しめるために、こんな事を申すのぢやございません。世の中に、救はれない者は、けつしてないといふ事です。それに、あなたは御自分からさうなつたのではなくて、無理往生に今のお身の上になつたのですもの、あなたに何の罪がございませう。わたしなどが、鳴滸がましい事ですが、せめてわたしたちの出來る事として、あなた樣をお迎へに上つたのです。何にもいはず、わたしたちに委せて下さい。まもなくわたしたちの世の中が來るのです。上月樣は、あなたの事を御存じではありませんが、もし御存じならば、見棄てゝは置かれないでせう。わたしたちは、あの方のお心を受けて、あの方のかはりとして、あなた樣をお迎へに參つたのです。お島さん、あなたの仇は、わたしたちにも仇——その仇の運命も、永いことではないのです。あなたのお心持も、お察しいたしますけれど、どうか、何もかもわたしたちに委せて、歸つて下さいましよ」

お島は泣いてゐた。

弓之助——のためには、すべてを捧げて悔いないお島だつた。この斷り切つた境涯に落ちても、弓之助の事だけは忘れることが出來ない。柿崎の濱で、助けられてから、わづか十日かそこらの時日だつたが、自分の一生涯、あの時ほどたのしく、張合のあつた時はない。——だが、その弓之助は、自分のものではないのだ。あきらめて、わづかに遠いあこがれの光のやうに思ひ慕つた。それも今は、わが身を省みて、樹上の沙汰としか思はれない。お加代や、このお千といふ人や、いづれはたがひになつかしい顏をあはせる時期が來るだらう。が、自分には永久に望まれない事だつた。斯うして、弓之助の代はりに——といふ嬉しい言葉も、受ける資格はないのだつた。かへつて苦しい。自分は、このまゝどん底に落ちるがいゝ、地獄に落ちるがいゝ——と思ふ。

さうして、お島は、お加代や、お千に、反撥的なものさへ感じる。

「棄てゝ置いて下さい。お願ひです。わたしは苦しうございます」

「では、これほどおれ達がいつても……」

と珊吉はけはしい眼で睨んだ。

「さうです。たとへ誰方が……弓之助樣の仰せでも、斯うしてゐるほかにはない人間なのです」

「さうか。多分そんな事だらうと思つたのだ。お千さんが、親切にいふものだから、おいらもお供をして出かけて來たが、飛んだ暇ツかきをしてしまつた」

珊吉はお千を促した。

お千も、今は是非もないと思つた。

その時、襖がガラリと開いた。

三人が、はツとして見ると、そこに大辻桐之進が、皮肉な微笑を見せて、立つてゐた。そして、更にそのうしろに小金井傳次と、安藤要藏の顏が折かさなつた。

「どうだ。ふくろの鼠とは、お前たちの事だ。この家の周圍は、蟻の這ひ出るすきもない。神妙に繩を受けろ」

と、桐之進は勝ち誇つた聲をあげた。

珊吉は耳を澄ました。異樣な氣配が、ひしひしと迫つて來る。桐之進のいふ手くばりの人數——恐らくそのひしめきでもあらうか。

(しまつた！)

まさに敵の術中に陷つたのである。正體を觀破されては、如何ともすることが出來ない。が、どうして知つたのか。

珊吉はお島の顏を睨んだ。

(此奴だ。此奴が内通したのだな)

彼はいきなりお島に飛びかゝつた。

「それツ！」

と桐之進が下知をした。

佳夕作

協和會館映畫

大連滿鐵社員倶樂部では二月三日午後六時半より協和會館に於て映畫會を催すが映畫はソウエート聯邦ソユズ・キノ社オールトーキー「大地は望む」(發聲六卷)及びソウエート聯邦ウオトク・キノ社トーキー「イグデンプー」(音聲版八卷)を上映、會費大人五十錢、會員外八十錢である

街の灯

チヤプリン作品　常盤座上映

ファン待望のチヤプリンの「街の灯」が遂に内地封切に先立つて二日から大連で封切されることは滿洲映畫界のために萬丈の氣を吐くものである、そして凡ゆるデマを蹴飛ばしてプリントは正眞正銘のチヤプリンの「街の灯」でありオリヂナルである

……◇……

「サーカス」に次ぐチヤプリンの原作脚色監督作品で相手女優はヴアジニア・チエリル、共演者はハリー・マイヤースとハンク・マン、ストオリは例によつて簡單でチヤプリンのルンペンがチエリル孃の明盲の街の花賣孃に同情して色々と親切な盡し娘のためにお金をつくらうと拳鬪試合に出てノックアウトされたりする。またマイヤースの醉拂ひの紳士の醉拂つてゐる間だけの友達となりそれがため貰つた大金を強奪したと誤解されて投獄される、しかしその金のため花賣孃は明盲が直つて立派な花屋となつて成功する

……◇……

チヤプリンは相變らず不幸なルンペンではあるが、注目されるのは「ゴールド・ラッシュ」同樣ハッピーエンドであるとと、音響版で形容樂器をギヤグに用ひてゐる點等で字幕の少ないこと等、全篇の風貌はいつものチヤプリン映畫である

……◇……

そして結局面白いのはチヤプリンそのものが面白いので、古いギヤグも新しく見られるし、勿論彼が心血を注いだであらうと想像される各場面は殆んど新しいギヤグである、それらの新しいギヤグをチヤプリンが遺憾なく活かしてゐるといふよりもチヤプリン卿—笑ひと言つた方が適切だらう

……◇……

各場面のうちで面白いのは拳鬪試合と夜會の場面で文句なしに受けるだらう、手法としては平凡なやうで注目されるのは自動車で逃げ出すところをアイリス・アウトして效果をあげてゐるのが最も印象に殘る

うわさ話

チヤプリンの「街の灯」が封切されるゆうべ試寫會で丁度同映畫撮影中にチヤプリンを訪問した大辻司郎君がスッカリ感激▲あの身投げをする場面は七、八度も撮り直して徹夜中にチヤプリンは實際ふるへ上つてたデスと思ひ出話に花が咲く▲何といつてもこの封切、常盤座が代表した滿洲映畫界の三三年度劈頭のクリーンヒットである▲今明夜の「大辻司郎の夕」は果然人氣を集中し今夜のプロでは「林長二郎」が期待されてゐる▲御本尊は昨日帝國館で四時間支那芝居を見物し今日は朝から西部三越へ大辻司郎見參のスチール撮り

財政部計畫の一

滿洲國勸業銀行具體案着々進捗

資本金三千萬圓、半額拂込 勸業債券も發行する

【新京電話】滿洲國財政部において計畫中の滿洲國勸業銀行設立案は着々と進展してゐるが、滿洲經濟界の現狀に卽して最初のハルビン、奉天の南北滿洲各一行案を捨て、全滿一行主義をとり、本店を新京に設置、資本金も中央銀行と同額の三千萬圓、二分の一拂込とし、半額を中央銀行引受とし、その他は東拓始め日滿各財團に振當てるとともに一般よりも募集する方針で、本年六月までには具體案の確立をみる筈で財政部理財司において調査準備を進めてゐるが、新勸業銀行は從來の勸業銀行と農工銀行の機能を具備せしめた滿洲拓殖銀行とも稱さるべきもので、中央銀行と密接なる關係を持ち將來地方農工、商工銀行並に金融組合の親銀行として農工金融の中心機關をなすものであり、近く制定される新銀行法により日本勸業銀行同樣拂込金の十五倍に當る勸業債券を發行するとさなる模樣である

南京政府

原產國標記の新法令公布

巧妙な日貨排斥手段

拓務省より關東廳への移牒によれば南京政府は十二月十六日附を以て輸入貨物原產國標記條例を公布したが條文は左の如くである、之によれば總ての外國輸入品に對して中國文字を以てその原產國名を標記せしめ標記なきものは之が補記を爲さしめ、標記せざるものはその輸入を禁止するものであつて敢て抗議の餘地はないがその裏面には恐るべき魔手が藏されてゐる卽ち從來日貨排斥を爲さんとする原產國の標記なき結果土產品として或は日本以外の外國輸入品なりとして巧妙にその魔手を逃れ得たものが、今回の發令により絕對的に原產國の標記を爲さしめる結果日貨たることが判然とし將來起るべき日貨排斥運動に際してはこの標記によつて日貨と外貨とを區別し得て日貨のみを排斥し得ることゝなる、現在に於てはこれにより何等痛痒を感ぜざるも日貨排斥運動の勃發するときの打擊は從來に增し一段著しいものと豫想される、尚ほ本條例は公布の日より六ケ月後に施行されるものである

また別報 によれば一月十二日附を以て政府より上海市政府に訓令したとあり、更に別報は十四日附を以て全國官廳に命令を發したとあり、いよ〳〵六月に入れば本條令は自ら效力を發することゝなり、日貨排斥問題と關聯して重視されてゐる、なほ本條例の效力發生の曉は關東州にも重大な影響あるものと思はれる

輸入貨物原產國標記條例（二十一年十二月十六日公布）

第一條 一般輸入貨物及其の容器並に包裝は總て明瞭なる個所に鮮明なる中國文字を以て原產國名の標記をなし且該標記は耐久的性質を具有する事を要す

第二條 一般輸入貨物にして前條の標記なきものは海關監視下に之が補記を爲さしめ右標記を施さゞるものは其の輸入を禁止す

第三條 輸入貨物中左記各項の一に該當するものは海關の認可を經て原產國標記の免除を受くる事を得

一、容器又は包裝が貨物と一括販賣せらるゝものにして該容器及包裝の標記により充分識別し得らるゝもの

二、貨物の性質上標記をなす能はざるもの

第四條 輸入貨物の標記に不正の事實あるものは海關に於て之を沒收す

第五條 本條例は公布の日より六ケ月後に之を施行す

滿洲國協和會

機關誌「振亞」發行

滿洲國の國際的地位、建國精神の普及に努力して來た滿洲國協和會では昨年同會設立以來北滿各地の辦事處にて地方的機關紙を發行し地方文化の開發促進に努め昨年末來發行してゐる寧安、海倫方面ではこれを土地各學校で教材に利用してゐる等市民の知識向上に資してゐるが、同會では更に來る三月一日の建國一周年記念日を記念として本部機關誌「振亞」を發行し今後はこれによつて滿洲建國精神の普及に努めることになつた

奉取株主總會

配當一割決議

【奉天電話】奉天取引所信託の第二十三回定期株主總會は三十日午後四時開催、金丸專務から營業報告、貸借對照表、財產目錄、損益計算書の承認を求め、今期利益金四萬六千圓の中株主に一割配當の件その他原案通り可決、監査役改選及任期滿了の監査役に對する慰勞金贈呈を決議散會したが、前期の利益三萬圓に對し今期の一萬六千圓增加は遼陽の不良財產整理に基く一萬二千九百餘圓の收益と、取引手數料の增收に基くものである、尙ほ任期滿了の監査役には堀義雄、大津哲郎、王鑛中の三氏が選擧された

埠頭特產作業新記錄

大連埠頭の特產動きは次第に活況の度を增し次ぎ〳〵に新記錄を出しつゝあるが、混保大豆の特定バース以外の岸壁直翻入作業は、一月三十日埠頭開始以來の新記錄を出した、卽ち二百四十四車、七千三百二十キロ噸で舊記錄一月十日の記錄を破ること三十七車、一千五十キロ噸である

東拓外債の補給議會提案に決定

結局百五十萬圓程度か

【東京一日發】東拓の外債に對する爲替安に伴ふ差損金四百萬圓の補給について過般來拓務、大藏兩省間で折衝中で未だ兩者間に完全なる意見の一致を見ないので、今議會提案迄には尙相當時日を要するが、三割七分乃至四割程度の補給については大體異論がないので結局百五十萬圓の補給をなすことに決定するものと拓務省首腦部は見てゐる、而して議會提案の形式は七年度拓務省償還の追加豫算とする筈である

跳躍的大增收

滿鐵本年度の業績

鐵道收入丈で一億圓突破か

滿鐵の增資問題および株價決定の上に內外の注目をあつめてゐる滿鐵々道收入の一月の成績は中旬の線路爆破事故の頻發、舊正等の影響を受けながらも一日平均收入は

上旬	四二一、二〇五圓
中旬	三九四、四七四
下旬	四四五、八一六
月平均	四〇六、九三四

の高率を示し月合計千二百六十一萬圓、年度始めよりの累計八千三百二十六萬圓に達した、しかして二月および三月の鐵道收入は現在の狀況では一日平均四十萬圓見當と見られるから右五十九日間の收入は二千三百萬圓位には達すべく卽ち七年度の鐵道總收入は一億六百萬圓で最安全率を見て一億五百三十八萬圓とするも一億五百萬圓は下らぬと見られてゐる、卽ち近年の鐵道收入は昭和元年に一億圓臺に入つてより（單位圓）

年度	收入
元年度	一〇七、九二三、五六七
二年度	一一三、二四四、一八〇
三年度	一一八、六三九、〇八九
四年度	一二二、一〇三、七四三
五年度	九五、三三〇、七三〇
六年度	八五、四七六、二九八

（六年度は商事部へ拂戾し四百三十一萬圓を含ます）

であるから大體昭和元年度の數字まで戾つたわけである、なほ一月の鐵道收入內譯は左のごとし

	圓	前年度比增
客車收入	一、四五五、五〇三	三六八、七九三
石炭	三、六六三、三〇四	三、七四四
外貨物	七、六八八、八〇二	三、〇七六、三〇五
貨物合計	一〇、八九九、九〇五	三、〇九一、二三四
倉庫其他	三六九、三〇四	二〇、九〇〇
合計	一一、六六四、九五一	三、六七二、九七五
累計	八三、〇九〇、六六六	一五、〇九〇、八八九

藥業大會準備會四日大連に開催

對消費組合問題を中心に

消費組合の賣藥々品取扱ひに對する大連藥業組合の態度は屢報の如く依然强硬にして組合內部の結束も愈々堅く、その運動の目標、運動方法は堅く秘せられ窺知し得ないが、これだけでも如何に重大視せるかゞ察知出來る、なほ今回の運動は單に藥業者のみならず識者にも多大の反響を與へたが各地藥業者が本問題に對し如何なる決意を有するやは不明なるため全滿的に戰線を展開するためには充分當業者の意向を徵するの要に迫られてゐるが、奉天は既に大連の主張に多大の共鳴を爲し居り、先づ大連、奉天が中心となつて進むこととなり、先づ來る四日午後大連に於いて全滿藥業者大會開催に關する準備委員會を開催、その期日、方法等につき腹藏なき意見を交換することゝなつた

見本市開催地で

滿鐵から聯合會へ提言

第四回見本市の開催地は聯合會より大連に決定して滿鐵に申請して來たことは既報のごとくであるがため三十一日午後滿鐵本社に出頭した中村常務理事はこれが理由說明の星野商工課長と會談するところがあつた、この結果聯合會側として開催地決定について委任されてゐるので、これに基いて決定したもので、奉天と更に打合せを行つてゐなかつたことが判つたので、滿鐵としては更に奉天の意向を徵されたき旨を傳へ、從つて聯合會へ、右につき星野商工課長は語る

各地で夫々の立場に立つて主張するは差支へないが、主張は主張として一日聯合會で決定した事を當局としても實行に一部の不滿もあるやうで、それに參加するやうな事は歡迎すべきものでありますがそれ丈に其組合の前途より見て案ぜられるのでこの點を十分慎重にして欲しいと思つてゐる、從つて奉天の意向も十分聽いてその後に決定するつもりである

百貨店高島屋が新京に進出

大野裝飾次長一日來連

內地百貨店の地方進出卽ち出張販賣の全廢、現在以上支店分店を設置せずとの百貨店の自制協定により、最近は鳴りを靜めてゐるがこの間にあつて高島屋ではさきに七百萬圓に大增資、內部の陣容を整備すると共に昨年の大連出張販賣の好績に味をしめ、滿洲進出を企圖し一日入港のはるびん丸にて裝飾部次長大野幹三氏外一名來連遼東ホテルに滯在中であるが、表面は裝飾部の進出と稱し居るも某所への情報によれば

右は新京進出の第一歩を踏み出したもので今直ちに進出するとは百貨店の自制協定の手前もあり、單なる裝飾部の新京進出と表面を糊塗內面は徐々に仕入の斡旋、小賣の仲介に及び相當地盤を築きたる上新京に支店乃至分店設置の意あるものゝ如しと傳へられ、また大野次長の談も暗にこれを裏書してをり、今回一行の來滿は單なる見本品の持廻りでなくて、これにより市場の調査を爲し將來進出の基礎調査にあるものゝ如くである、尙ほ新京の事務所は富士町四丁目の某家具工場を改築設置する模樣である、尙ほ右高島屋進出實現の曉は在滿邦商にとつて少からざる影響を及ぼすものと豫想され深甚の注意が拂はれてゐる

否定もせず

大野次長語る

右に就て大野裝飾次長を遼東ホテルに訪へば肯定もせず否定もせず左の如く語る

舊正明を利用して新京、ハルビンあたりまで行つて來ます、昨年大連でやつたやうなのではなく單に見本を持つて持ち廻り註文をとるだけなのです、新京にか、あれは事實です、丁度大連に裝飾部を設置するといふ話です山縣通の出張所、奉天の駐在員といつたやうなもので滿洲國の情勢變化に伴ひ新京にも出すことになつたまでです、商品の仕入斡旋といふ程でもありませんし輸出部の仕事をやるので吳服部ではありません、今迄南洋、支那方面に可成り發展して來たのですが滿洲が疎んじられてゐるため、それに昨年の見本市に出品した關係でこちらに新に販路を開拓しやう、內地の絹織物の輸出に當らうといふことなので す、百貨店の新京進出ですか、まだ何も具體化してはゐません市場視察の後その結果により何とか考慮するかも知れません

輸組聯合會

紙上總會開催

滿洲輸入組合聯合會では新京に於ける全滿輸組理事會に附議議案の中左の諸項に對し二月中旬紙上聯合總會を開催、滿鐵の承認を得次第實現することゝなつた、卽ち

一、昭和七年度決算に對する檢查員選擧の件

二、駐在員の名稱を出張員に變更の件

三、組合定款變更の件

四、駐在員規程改正の件

而して右第一號議案は東京、大阪の駐在員事務所を出張所に改稱、駐在員を出張員に改めるので既に諒解濟であり、原案通り可決される模樣で、名稱變更により岸田修一氏が東京出張所長に早瀨賴二氏が大阪出張所長に內定してゐる尙第四號議案も右に伴ふ「駐在員」を出張員に駐在員事務所を出張所に改める程度でこの內容には何等改變なきもの、如く、第三號議案も一、二の單なる字句修正である

低資運動快諾

古澤氏から返電

目下滯京中の古澤丈作氏に對する低資運動續行の依頼電に對し一日午前古澤氏より大連商議宛快諾の電報があつた

黃塵

◇…大連汽船の老朽船神丸が去年夏以來靜ヶ浦沖合で、滿船飾のおめかしも婀娜っぽく、稀々ゴ機嫌を取結んで人間さまへの最後の奉仕をやつた甲斐もなく。

◇…商賣は間もなく下火、結局惨めな姿で引き揚げたが、さて待てば海路の日和、この一船もインフレ景氣からの鐵價暴騰で解體を目的としての賣却說が傳へられてる。

◇…もし實現すれば會社は大助かりな見る譯、長いこと厄介視された廢船神女史もまた以て瞑すべきか。

◇…最近發表した滿洲、正隆二銀行の今期決算は共に目立つた好轉ぶりを示してる、何がさうさせたかなど聞くは野暮、折からのインフレ景氣がこの業績を齎らしたことはいふ迄もない。

◇…だがこの景氣の一面には大衆の過重な負擔の膨脹がある、整理の目途のつかぬ借金をやつての景氣だけ、やがては大きな反動の襲來を覺悟せねばならぬ、銀行屋さんもウッカリは出來ないぞ。

満洲大豆の一

歐洲向輸送は日本船で充當（上）

此目標を驀す山下汽船 新設海陸運送會社の使命

滿洲農產物の大宗たる大豆は今や世界商品として日本、支那、南洋はもとより歐米諸國への輸出は年と共に旺盛を加へてゐる、殊に歐洲における油房工業の顯著なる發達と滿洲國建設による北滿一帶に亙る特產物の增產に鑑みるときは、今後の歐洲向輸出は更に一段の增加を來すことが豫想される卽ち現在百五十萬噸に上る歐洲向輸出が二百萬噸となり、二百五十萬噸となるのは決して遠い將來ではないと期待される、勿論歐洲の經濟界回復の如何と、世界各地に於ける農產物の今後の推移に重大なる關係があるわけだが概括的にみて、右の見解は間違ひないものと認定して差支へはあるまい

◇

然るに年額百五十萬噸の歐洲向大豆の中約八割を外國船によつて積取られ殘る二割を日本船が積取るに過ぎなかつた從來の歷史は甚だ面白からぬ實勢であつた、しかも昨年の圓爲替の急激なる低落をみて以來、日本船の遠洋出動が頗る有利となるや、本邦の郵、商兩社を除く社外船主は爭うてその所有大型船を遠洋に就航せしむるに至り、就中百萬噸に餘る船舶を動かしつゝある山下汽船の活躍は實に目覺しきものがあつた、殊に歐洲向大豆の積取りに對する犧牲的配船は遂に豫想外の效果を奏し漸次外國船を驅逐して昨年における大連、歐洲航路の日本船六十萬噸中實に山下のみを以て四十七萬噸に達したと言はれてゐる卽ち山下汽船としては「少くとも歐洲大豆だけは日本船で」をスローガンとしその全能力を舉げて外國船に對抗したものであり、且つ不況に沈淪してゐたわが海運界の打開に資せんとする遞信省方面の示唆も與つて力あるものと信ぜられる

◇

昨年五月以來、大連輸出の歐洲向大豆は每月十萬噸を超え、殊に十二月には二十三萬噸餘に達し實に大連港開設以來の新記錄を示し跳躍的激增を來したことは斯界關係方面を驚嘆せしめた、勿論これは滿洲事變以來北滿貨物の浦鹽出廻りがハタと杜絕して必然的に南下貨物の激增を來したがため で北鮮の終端港が完成したり、浦鹽輸出が復活すれば自然大連としてはこの繁榮を維持することは困難である、それにしても歐洲向特產物の全數量から見ればたとへ輸出が三分されたとて何の變化もある筈はない、殊にこゝ兩三年の間に於て大連輸出がそう急激に減退すべきものとは到底信ぜられぬ、何れにより圓爲替低落による好調に乘じた山下汽船が滿洲特產物積取りのため本年は一段と積極的に乘出すであらうとは一般の容易に豫想し、且つ期待したところであつた、果せるかな、今回新京に資本金百萬圓四分の一拂込の滿洲海陸運送會社が山下によつて新設された、これこそ滿洲特產物の歐洲向に對し、積極的に優越的地歩を確保すべき第一段階であるとして關係方面に於て重大視するに至つたのである

◇

滿洲海陸運送會社は新京に本店を置き支店を大連、神戶、羅津に置くことになつてゐるが、これが運用を如何にするかの方針に至つては未だ何等の決定をみてゐないが要は貨物輸送の迅速を本旨とし、海陸連絡を一段と圓滑ならしむるにあつて具體的には鐵道沿線から直接目的地迄の輸送取扱ひや、一貫せる賃率の制定、大連、歐洲間の季節的航路の開設並に北鮮終端港完成後の同地の確保等と解してよからう、只速斷してならぬことは、新會社の設立を目して單に山下が特產物の歐洲向輸出を一手に掌握して他の關係會社に挑戰せんとするが如きものとしないことである、過日山下龜三郎氏が來滿の際も「新運送會社は單に頭を造つただけで、これから手をつけ足をつけなければならぬ」といつたに徵しても推知し得る如く必ず關係船會社、運送會社との緊密なる聯絡の下に着々運ばれてゐるものと推斷されるのである

第一無盡總會

年八分に增配

大連市西通りの第一無盡會社では三十日株主總會を開き、七年度下半期決算を附議したが原案通り可決株主配當は前期より二分增の年八分を行ふことに決定した、利益金處分を示せば左の如し（單位圓）

▲當期純益金七、〇七八▲前期繰越金二、三二六▲合計九、四〇五（右處分）▲法定積立金一、〇〇〇▲缺損補塡準備金二、〇〇〇▲退職給與基金五〇〇▲配當金（年八分）二、〇〇〇▲役員賞與金七〇〇▲後期繰越金三、二〇五

車輛入札等で日立重役等來連

滿鐵々道車輛入札問題、その他車輛一般の問題につき滿鐵側と折衝のため、一日入港のはるびん丸にて、日立製作所重役、古山石之助氏、同下田文吾氏、汽車會社專務秋山正八氏、同營業部長小川卿太郎氏、實業家伊庭彰一氏の一行五名が來連したが、一行はヤマトホテルに投宿した

上海豐田紡績と日華蠶糸との合併成立

【東京一日發】上海の豐田紡績と山東省の日華蠶絲とが提携して青島に紡績會社新設計畫が進められ居り四、五日頃豐田紡織西川專務の歸朝を待つて具體的交涉に入る筈である計畫內容左の如し

一、兩社半數出資で資本金三百萬圓

一、出資は日華蠶糸より同社の青島工場の敷地二萬五千坪建物を提供、豐田紡績は綿紡機を出資して製絲釜を撤廢し綿紡工場に換へること

右の動機は日華蠶絲が近年原料繭と職工關係で採算杜絕し困つてゐるところへ豐田紡績が安全なる青島進出を狙つたわけである

市況（一日）

特產 豆粕軟調 人氣添はず

今朝の定期は大豆は區々保合を示し豆粕は添はず軟調を辿り豆油は閑散保合、高粱は奧地筋の賣に軟調を呈した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（區々保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	五〇〇〇	五〇〇〇	五〇〇〇	五〇一〇
三月末	五〇八〇	五〇八〇	五〇六〇	五〇七〇
四月末	五一二〇	五一三〇	五一二〇	五一三〇
五月末	五一二〇	五一四〇	五一二〇	五一四〇
出來高	百七十九車			

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（軟弱）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	一六二五	一六二五	一六二〇	一六二〇
三月限	一六四〇	一六四五	一六三〇	一六三〇
四月限	一六五五	一六五五	一六五〇	一六五〇
五月限	一六五五	一六六五	一六五五	一六五五
出來高	五萬二千枚			

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	一四四〇	一四四〇	一四四〇	一四四〇
三月限	一四三〇	一四三五	一四三〇	一四三五
出來高	五千五百箱			

▲高粱（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	二七一〇	二七一〇	二七〇〇	二七一〇
四月末	二七二〇	二七三〇	二七二〇	二七二〇
五月末	二六一〇	二六一〇	二六一〇	二六一〇
出來高	六十二車			

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋物）大豆（裸物）	五〇五〇	五〇六〇
普通（袋物）大豆（裸物）	五〇〇〇	五〇三〇
出來高	百五十車	

定期喰合高（三十一日帳入）

		前日對比較 △印減
大豆	四三三八車	—
豆粕	一六四〇	一六三五
豆油	一四四五	一四五〇
高粱	二七〇〇	二七〇〇
包米	二七〇〇	二六五〇

出來高 豆粕二十車、豆粕十五萬枚、豆油八千五百箱、高粱一車、包米八車

豆

けさ大豆は到着激增と奧地筋の賣に軟弱氣配であつたがあさ南支筋及邦商の買戾し出で結局區々保合を呈し▲豆粕は邦商の値頃買も利かず大勢安に押されて軟弱を辿つた▲豆油は閑散保合、高粱は奧地筋賣りに南支買も利かず軟調を辿つた▲現物大豆は寶隆、豐年、三菱、廣泰七十五車、油房七十五車で百五十車の手合▲現物は瓜谷六萬枚、三井四萬枚、三菱五萬枚と値頃買ありて十五萬枚の大量取引があつたが實際上內地との取引は頗る閑散らしい

銀

今朝日米爲替は第一回に十六分の一安を入れたが▲第二回に十六分の一高と戾したのち第三回はまた十六分の一安の二十一弗丁度で結局變らなかつた▲右の浮動については爲替管理法案が愈々近く提案されることになつたことも多少手傳つてゐるらしいが▲同法案提出のことは大體において既に相場に織出してゐるので▲法案內容において大した變化なき限り今後も强材料として期待するほどのことはあるまい

株

北濱定期の新甫は小甘りに生れたが引けはボンヤリとなり▲東新も七八圓臺と保合を入れ當市も氣配變らず諸株共閑散裡の保合であつた▲國際聯盟懸念の壓迫から內地市場も依然として新味のない相場振りを示してゐるが當市は割合に底固い商狀である▲五品の如きも三社の合併問題は材料とするには尙早の感はあるが今期は久し振りに配當復活の見込みもあれば此邊買つて置いても損のないところかも知れぬ

糸

米棉市況はリヴアプールよりの入報が好くないのと手仕舞ひが出た結果賣り進みが增加したので市況引緩むとあり▲現物十ポイント安先七八安を示し大阪三品は各限二三圓安と續落を示したが當市は滿商側依然正月氣分で氣乘薄閑散▲三品も內外の實需不振が一番の弱味で一向に彈力がないそれに米棉も反撥の氣力がないので當分氣直りが出來そうにもない▲麻袋も產地市況不冴えと實需不振で不引立の商狀にある

錢鈔 當市保合

材料冴えず

今朝日米第一回十六分の一安、第二回十六分の一高、第三回十六分の一安の二十一弗丁度、米日六仙高の二十一弗十八仙にて當市保合ふ、倫銀近物十六分の一安、紐育八分の一安、孟買十六分の九安にて標金强保合、滙申七十三兩四二五、滙烟七十一兩八〇、大洋九十八圓十錢

◇定期前場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	九九五〇	一〇〇〇五	九九五〇	九九七〇

出來高 期近百七十八萬圓

◇現物前場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	九九八〇	三三六五	三三五一〇
十時	九九七〇	三三六七五	三三五一五
十一時	九九八〇	三三六七五	三三五〇〇
十二時	九九七〇	三三六七五	三三五一五

出來高（銀對金六萬五千圓 銀對洋一萬圓）

豆粕生產高（一日）

高粱	一〇七五車	
豆粕	三三二五四千枚	
豆油	一一一〇百箱	
	一一三、〇〇〇枚	三六軒

株式 當市保合

內地株變らず

北濱定期の新甫は小甘りに生れたが引は大株、大新共三十錢安、鐘紡七十錢安、鐘新九十錢安とボンヤリを示し、東京短期の東新は一圓十錢高の百八十八圓六十錢と寄付きアト步み保合を見せてゐる、地場株は五品の定期一二十錢高延は十錢安、滿鐵新同事、大新、鐘新共小甘りに引け東新は三十錢高の百八十八圓四十錢に引けた

◇前場

銘柄	當限	先限
◇定期（單位十錢）		
錢鈔（寄 引）	二七九 二七九	二九〇〇 二九〇〇
五品（寄 中 引）	二七八	二八〇

◇延取引

滿鐵株（小甘り）

▲東短前場 滿鐵新株 四十七圓八十錢

▲大阪短期 滿鐵舊株 六十二圓

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二〇六	二〇六	二〇六	二〇六
新豆	—	—	—	—
錢鈔	—	—	—	—
新	—	—	—	—
大新	—	—	—	—
東新	一八八六〇	一八八六〇	一八八六〇	一八八六〇
鐘新	一八八六〇	一八八四〇	一八八四〇	一八八四〇
滿鐵新	—	一〇〇	一〇〇	—

◇爲替及受渡日步

	爲替	受渡	代引	日步
五品	一八〇	一八〇	一八〇	四
新豆	一九〇	一〇	一〇	三
錢鈔	一五〇	一一〇	一〇	三
冰新	一五〇	—	—	無
大新	一八〇	—	一〇	三
東新	一〇四〇	—	一〇	四
鐘新	一〇四〇	—	一〇	三
滿鐵新	四〇五	—	一〇	三

郊外土地 七六

▲株式出來高（卅一日）

定期	一四〇枚
延期	七六〇枚
合計	九〇〇枚
早渡	六四〇枚
金額	一九、六九〇圓

商品 綿糸續落

麻袋變らず

●綿糸 ●麻袋 產地休日明けは幾八分の三安、寄八分の一安日印爲替同事米日不變地場鈔票は保合商狀當市は

上海爲替情報

【上海一日發】銀塊小安のため標金上寄りしたるも投機筋積極的に出動せず外貨は華商買氣のため小押しアト中央銀行の現物買に下支へ爲替は銀行間の出來値の外滙は內、弗は二月物二八弗十六分の九賣買出來値圓は大連筋少し買り稍强く七十四丁度銀行賣唱へである

上海標金

寄値	七八六兩〇
高値	七八六兩四
安値	七八一兩三
止値	七八二兩四

爲替相場

鮮銀

倫敦向電賣（一圓）	一志三片一六分一
紐育向電賣（金百圓）	二〇弗四分三
上海向電賣（同）	七三兩〇〇
同 賣（銀百圓）	七三兩〇〇
日本向電賣（同）	九九圓〇〇
同十五日拂買（同）	一〇〇圓四〇

奧地市況

錢鈔

奉天國幣對金（現物）	六一、二〇	—
奉天（國幣）（現物）	九七、六〇	九七、六〇
（先物）	一〇一、五〇	一〇一、〇〇
開原國幣對金（現物）	九六、六〇	九七、六〇
新京國幣對金（現物）	九九、五〇	九九、五〇
安東鎭平銀（當限）	一、三〇〇	—
哈國幣（先限）	一、一六〇	—
對金票（現物）	九七、五〇	九七、四〇

特產

		寄値	大引
▲大豆 哈爾濱	二月限	八〇二五	八〇三〇
	三月限	八〇四〇	八〇二〇
	四月限	九〇〇〇	八〇二〇
▲小麥 哈爾濱	二月限	一、四五〇〇	一、四二五〇
	三月限	一、五一二〇	一、五〇〇〇
	四月限	—	—

公設市場だより

二月一日相場（單位厘）

▲鮮魚、鳥獸肉

	最高	最低
鯛（生 百匁）	一二〇〇	八〇〇
（氷 同）	七〇〇	四〇〇
まぐろ 同	一〇〇〇	八〇〇
たら・同	一〇〇〇	八〇〇
ぐち 同	一〇〇〇	八〇〇
かながしら 同	一二〇〇	八〇〇
えび 同	一〇〇〇	四〇〇
ひらめ 同	二〇〇〇	一五〇〇
ぼら 同	四〇〇	二〇〇

市場電報（一日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	十七片一六分一
同 先物	十七片一六分一
紐育銀塊	二五仙八分三
孟買銀塊	五〇留比二六分一五
スチール	三六弗四分一
アナコンダ	七弗八分三
英米爲替	三弗三五仙八分五
米日爲替	二一弗一八仙
米支爲替	二八弗八分五

神戶日米

第一回	二一弗〇分〇
第二回	二一弗一六分一
第三回	二一弗〇分一

棉花

●米棉

限月	
現物	六仙〇〇
一月	五仙九三
三月	六仙〇四
五月	六仙一七
七月	六仙二七
九月	六仙三〇
十一月	六仙四二

大阪株式 東京株式 大阪期米 神戶期米 東京期米 大阪綿糸 大阪棉花 橫濱生糸 印度麻袋

（各銘柄の寄値・高値・安値・引値の相場表）

滿洲日報

發行人 編輯人 印刷人　大連市東公園町　株式會社滿洲日報社

定價　一ケ月金一圓二十錢　一部金五錢

廣告料　普通一行金一圓三十錢　特別一行金二圓六十錢

上奏御裁可の訓令を きのふ代表部に發送

内田外相が參内拜謁

【東京一日發】本日閣議で聯盟に對する最後回訓案が決定したので内田外相は午前十一時四十分參内 天皇陛下に拜謁仰せ付けられ右回訓案奏上御裁可を經直ちにジュネーヴの代表部に向け回訓を發送した

既定方針は絕對讓れぬ

宮中より退下して外相語る

【東京一日發至急報】宮中より退下後内田外相語る

政府の態度は終始一貫し變化はない本日最後回訓案の御裁可を經てジュネーヴに發電した出來るだけ協調したいが既定方針は絕對讓れぬ、この際自分は感想や觀測を述べる事は差控へたい

脫退を何等恐れず

わが軍部の意見一致

【東京一日發】對聯盟の最後回訓を前にして陸軍では昨日參謀本部陸軍省と意見交換したが昨日午後四時左の見解に意見一致し外務、海軍に通告し國論を統一することになつた、卽ち

十九國委員會は勸告案と十二月の決議案とを持ち第三項と四項間を低徊してゐるが我主張の根本たる滿洲承認と皇軍自衞權を認めぬ以上第四項に行くを覺悟すべきで其の結果我要求と相容れない勸告案となることは明白であり聯盟と日本の正面衝突は行くところへ到達してゐる、聯盟を脫退しても事變以來の經驗に見るも恐れるものは何もない孤立外交經濟封鎖南洋委任統治問題等大した變化ありと思はれず寧ろ脫退で困るのは聯盟自身だ

最惡の場合

外務當局で用意

【東京一日發至急報】帝國政府の最後回訓は第四項適用を回避せず此の强硬態度を示したが聯盟の空氣も第四項適用の外なかるべきを以て外務省當局も最惡の場合の用意を開始した

而して外務省は右反對宣言案及び陳述書案の起草に着手した、尙第四項適用は直に帝國の脫退を伴ふものでないが勸告報告書の內容に依つては國威の尊嚴、國策の神聖國民感情の尊重に依り脫退に至るべきを豫想さるゝため外務當局は右の場合には

一、代表部引揚げ

二、軍縮代表其他聯盟に對する協力機關の引揚げ

三、聯盟脫退の通告

と三段の措置を執る事とし陸海兩當局と重大協議をなし最後對策を決する事になつた

樞府も强硬

【東京一日發】外務當局は聯盟が第十五條第四項の適用を爲し總會の表決に附したる場合には次の二措置に出づる事を確定した、卽ち

一、帝國は右が單に勸告に留まるならば之を拒絕し得る法律的權利を行使し總會席上松岡代表をして反對宣言を斷行せしむ

一、報告書に對しては第五項に依る聯盟國の權利を行使し陳述書を公表之を辯駁し我が公正なる立場を世界に明示す

【東京一日發】樞府は聯盟の形勢急迫に注目を拂つて居るが右に對し左の如き意向を有して居る

一、滿洲問題に對しては飽く迄既定方針を貫徹すべし

一、最惡の場合に於ては脫退等の事あるも恐るゝ要なし

一、脫退の場合も委任統治地放棄の要なし、ベルサイユ條約規定に依るもこれは永久に日本に屬すべきもので聯盟脫退とは別の問題である

最終訓令

壽府着

【ジュネーヴ一日發】帝國政府の最終回訓は本日正午三通に分れて日本代表部に到着した

到着次第に 代表部會議

【ジュネーヴ三十一日發】代表部は政府よりの回訓が一日午前中迄には着するものと豫想し着次第代表部會議を開く[illegible]

委員會意見一致

ボイコットと自衞權問題

【ジュネーヴ三十一日發】九國起草委員會が本日の會議で意見一致したボイコット問題並に自衞權問題に關する部分は左の如くだと確聞する

一、ボイコットは非難すべきものであり之が日本との關係を更に緊張させる事に貢獻し且挑發的なものであつた事は認める

一、自衞權問題に就ては斯の如き時に一昨年九月十八日以後に於てはボイコットが高壓的行動に對する報復手段の性質を有するものであると思惟する

一、自衞權問題に就ては新の如き主義を承認する事は出來ない、卽ち日本が勝手その行動を以て自衞權の發動なりと主張するも

長岡代表懇談

【ジュネーヴ三十一日發】長岡理事はアロイジ氏等各理事國代表と三十一日夕晚餐を共にし、滿洲問題を懇談したが、大國側は皆第四項に行くは遺憾だから何とか第三項で日本の讓步が出來ぬかと繰返したので長岡理事は事務局案を撤棄したる亂暴を指摘し聯盟側が反省せれば和協の望みは薄しと述べたが、なほ考慮を求めた由で、回訓案の內容如何では或は局面新展開か

表部全體會議を開き協議をなし出來得る限り速かに聯盟に對し右回訓を基礎としての意思表示をなす手筈になつて居る、目下聯盟では理事會其他の會合が重なつて居るので十九ケ國委員會は三、四日は開會出來ぬやうで多分五日に開かれるであらうが我意思表示は右會合に於て議長より各員に傳達される模樣である、尙サイモン英代表イーマンス議長は何れも二日ジュネーヴに到着する豫定である

英大使内田外相訪問

【東京一日發】内田外相は一日午後五時駐日英大使リンドレー氏の訪問を受け聯盟に對する帝國政府の態度につき質問を受けたので内田外相は一日閣議で決した回訓趣旨を詳細說明後國民の總意により脫退に至る事あるやも知れざるも帝國政府は國際協調の精神を無視するものにあらざる故貴國も帝國に對する親交國として友誼保持されん事を切望すと述べ傳達を依頼した

『勸告』の部を除き『第三部』迄起草完了

昨日九國委員會開く

【ジュネーヴ一日發】報告書起草委員會は報告書第三部まで決定すべく豫定の通り午前十時三十七分（滿洲時間午後五時三十七分）ドラモンド事務總長室で開會され議事に入つた

【ジュネーヴ一日發】起草委員會は勸告以外の報告書草案の起草を終了し十九ケ國委員會へ提出する事となり午前十一時四十分散會、十九國委員會開會期日は議長に一任した

【ジュネーヴ一日發】起草委員會は一日午前十時四十五分事務總長室に開會報告書第一、前書第二、事實の敍述第三、結論の部分の審議を終り第十五條第四項にいはゆる「當該紛爭の事實を述べし」の部分の起草完了した、但し報告書の四部を構成する勸告の部分は本日の會議では審議されなかつた多分三日十九國委員會本會議で起草完了した部分の承認を經更に勸告に就き支持を求める豫定でそれ迄は九國委員會は正式には勸告の部分には觸れぬこととなつた

最終最少限度の要求

發送された訓令內容

【東京一日發至急報】本日午後零時半回訓案は松岡代表宛發送された、內容左の如し

一、問題は理由書末項にける滿洲國否認條項と和協委員會の權限問題にあり右二點が左の如く修正されれば政府は他の點は默認の用意あり、卽ち

（イ）昨年十二月十五日附決議原案理由書の末項における滿洲國の存在を明白に非難する條項は政府の聯盟對策と相容れず到底承認するを得ず、依つて右末項は例へば**滿洲國に就いては昨年三月十一日決議を再確認すとか或はドラモンド試案に於ける如く極めて緩和されたる字句に改むるを要す**

（ロ）和協委員會の權限に就いては昨年十二月十五日決議原案に『リットン報告書第九章十原則に基き交涉を指導する』とあるところ右は第三國の介入拒絕の既定方針に反するを以て之を『**現地の事態を考慮し當事國間の交渉を幫助するとの主旨に改むるを要す**』

一、政府は第十五條第三項に依る和協の努力に素より反對するものにあらざるも**右二點は政府の最終且つ最少限度の要求にして之を讓步するを得ず、而して代表は此點に關し何等か新提案に接した場合には之を受諾するに先だち再び本國政府に請訓せらるべし、而して政府の右最終要求容れられず第四項の適用を見るに至るも已むなく政府は第四項の適用を何等恐れず且つ之を阻止せんとするものに非ず**

一、而して第四項適用の結果脫退に進む恐れあるべきも**脫退に關しては第四項適用に依る勸告を載せたる報告書の內容如何に依り政府の自主的に決定すべき問題**なりと思考するに就き右了知され度し

首相園公訪問

【東京一日發】齋藤首相は一日の臨時閣議で帝國政府の聯盟對策が正式に決定したので議會の形勢を見て近く興津に西園寺公を訪問し一日閣議決定の結果を報告し公の諒解を求むることになつた

上海事變行賞 二日附正式發令

爆彈三勇士に功六級

【東京一日發】上海事變の戰殁者林大八少將以下六百四十五名の論功行賞は愈々賞勳局から御裁可を仰ぎ二日中に正式發令を見る事となつた今回の論功行賞は事變來五回目で激戰を極めた上海事變の勇者であるから受賞者の九割五分迄は榮ある金鵄勳章御下賜の恩命を受くるまれな結果を示してゐる、林少將及び大澤中佐は功三級、第十一師團の上田工兵中尉、辻泉中尉は何れも功四級となる模樣である、尙例の爆彈三勇士は功六級

新規公債

【東京一日發】大藏省發表、八年度新規公債發行豫定額は左の如し尙その發行方法は大體日銀で引受けしむることゝなつた（單位千圓）

總額	九八七、九五八
一般會計	七〇八、九〇一
特別會計	八八、二二五
朝鮮事業公債	三一、七二五
臺灣事業公債	五、〇〇〇
滿洲事件	
一般會計	一九〇、八三一
特別會計	一八六、三三〇
朝鮮	四、五〇一
關東州	一、二七四
	三、二二六

津雲君尙怯まず 明糖問題追窮

宮相就任の噂、小山法相否認

衆議院豫算總會（一日）

【東京一日發】衆議院豫算總會はあと一日で分科會に移されるが聯盟の重大時局に直面し國民的緊張に奪はれた形で議論に油乘らず午前十時三十五分開會、劈頭津雲國利君（政友）は前日に引續き明糖問題を追究し現在の標準步合は實績に依つてやつてゐるのであるか

堀切次官 現在實績査定を行つてゐる、昭和二年實績査定をなし當時は標準步合との間に因果關係はなかつた

津雲君 聲明書のいふところは標準步合を引上げる意味か

堀切次官 標準步合は實績に近いやうに引上げればならぬといふ意味である

津雲君 津雲君尙執拗に因果關係ありと追究し

津雲君 今迄實績を正確にやつてゐたものならさうではないやうに答辯するのは脫稅を認めたく無いからである

と斷定し、之に對し堀切次官、木村刑事局長から夫々答辯あり、押問答の後

津雲君 今回の實績査定と昭和二年の實績査定の間に九十七斤と百三斤と云ふ差が出たのは全く欺罔手段の結果だ、依つて其の差額は脫稅として處分すべきである、昨今儲かり過ぎて困ると攻擊されさへもしてゐる製糖會社を斯る無理な方法で保護せねばならぬといふ政府の態度は不可解だ

と斷じ、關稅に就てまで標準步合を適用することの不當を痛論し黨色稅吏の處分方法を難じ質問を打切る、次で議事進行に關し

小山谷藏君（國同）明糖問題は單なる法律問題でなく重大な社會思想問題だ、各財閥を擁護し大衆を苛斂誅求して顧みぬのは思想惡化の大原因だ首相の所信と信念を質されねばならぬ

と首相の出席を要求したが後藤農相以外顏を見せぬので午前十一時四十分休憩、午後一時十二分再開

宮澤裕君（政友）司法部内から尾崎、坂本の如き共產黨關係犯人を出したのは不祥事である小山法相はこの事態を如何に考へ如何なる責任を執る考へであるか昨年宮相にならうと策動した噂あるも眞相如何

小山法相 問旨宮相に關する條は全く風說だ、迷惑である、その結果に就いては申上げられぬ、尾崎事件で司法部の威信を傷つけたのは遺憾だが今度萬全の策を講じ威信を恢復したい

齋藤首相 事態は重大だが事實の闡明が先決問題だから取調べの結果を俟つてゐる、御主旨には同感である

宮澤君 蘇聯との修交條約では我國に赤化宣傳をせぬことになつてゐるのに七月テーゼを新生共產黨に支持せるは不都合でないか

内田外相 蘇聯と第三インターナショナルとは別物である又事實も明確でないから判然したお答へは出來ぬ

宮澤君 如何に修交條約を結んでゐても赤化宣傳をなし我國體を危くせんと企圖し居る以上條約を廢棄し直ちに絕交すべきである

と蘇聯邦を痛擊、重ねて小山法相の責任を追究し要路大官の身邊迄危險思想が及んでゐると事態の重大性を强調するも齋藤、小山兩相は前言を繰返すのみ、宮澤君尙も小山法相及平田檢事等の言說を引用し小山法相を攻擊し思想犯に對する刑の適用輕きに過ぐと論ず、此時**島田俊雄君**（政友）聯盟に對する態度方針につき政府は報告の用意ありやを問ひ政府は之が報告のため三時廿五分**秘密會に入る**

秘密會終了後休憩し午後四時五分再開、**宮澤君**改めて全協其他の取締の必要を述べ左翼教授に就き鳩山文相に迫る

鳩山文相 帝大に赤化學生の多いのは遺憾だ、左翼教授に就いても充分取締の上適當の策を講ずる

守屋榮夫君（政友）朝鮮に於ける司法制度改善のため裁判所構成法を朝鮮に實施せよとの要求があると聽いて居るが事實か

永井拓相 朝鮮の司法官檢察官が裁判所構成法の實施を希望して居ると聽いてゐる

守屋君 朝鮮の司法制度は不備の點がある內地と朝鮮の裁判統一なきは如何

拓相 統一を圖る必要を痛感し目下司法省と研究中である

なほ守屋君轉じて滿洲移民問題につき拓相、陸相に希望するところあり、拓相は樺太移民に冷淡だといふ

拓相 本年は移民數は減つてゐるが經費は增加してゐる

更に守屋君朝鮮人を朝鮮官廳に多數使用されたいと述べ最後に皇室の窮民に對する御下賜金に就き內務、拓務兩相に有難き思召しに副ひ奉るやう意見を述べ兩相の答辯あり質疑未了の儘六時二十分散會

『いまだ發表の時期に非ず』

聯盟問題で政府答辯

【東京一日發】政府は聯盟に對する態度を衆議院に表明する方法に就き一日の臨時閣議で協議の結果聯盟問題は事の性質に鑑み願る愼重に之を取扱ふべきである、現在の如く政府の最後的斷案が決定を見ざる時期に之を公表する事は却つて政府の外交方針に不利の結果を及ぼすやも圖り難いといふ理由に依り若し衆議院豫算總會乃至本會議で議員より質問ありたる場合は過般首相の豫算總會で答辯した「未だ發表の時期でない」と云ふ答辯を以て押通す事に方針決定した

米上院議員がインフレ案提出

ル氏は贊意を表す

【ワシントン三十日發】アメリカ上院議員インフレ論者トーマス氏は三十年滿期の公債を發行しこれを見返りとして通貨を增發しアメリカの通貨膨脹を實現せしむべしとの案を議會に提出したトーマス氏の語る處によるとルーズヴエルト氏も適度のインフレーション或はリフレーションには贊意を表してゐるとトーマス氏の目ざす處は[illegible]げこの點まで物價の昂騰を得しめんとするものである、一案の內容は三十年滿期の公債は年利二分で聯邦準備銀行に引き受けしめ之に擔保として準備銀行に聯邦準備券を發行せしめ之を流通せしむるため右通貨で聯邦の官公吏並に公共事業從業員其の他政府の支出一切の支拂に當てしめんとするといふにある

議會風景

【東京特電一日發】一日の貴衆兩院は本會議なく双方豫算總會で守衞諸君の骨休みの日であつたがそれでも各種の陳情團が相當にやつて來て受附の方ではかなり賑やかであつた▲中に目立つたのは「全國購買組合聯合會の特權を廢止せよ」「產業組合助成金三千萬圓を中止せよ」等と云ふスローガンを掲げて全日本肥料團體聯合會員が白襷を胸につけドッと貴衆兩院に押しかけた▲百名以上の團體なのでスワ大變と待機の警官連ドヤ〳〵と何處から出たか黑山の如くこれを包圍し仕所から名前を誰何する▲肥料屋サン其處で我々は溫順しい肥料屋で別段亂暴しません產業組合に偏頗な補助をやめて貰ひたいと云ふに過ぎない、我々の生活權を認めて貰ひたい、滿洲の大豆粕を我々の店で賣らぬと妻子が困りますと泣きを入れたのには司令官の警部サンもイヤハヤ▲この日緊急閣議があり聯盟に對し最終的訓令が飛んだが貴院の豫算總會では秘密會で內田外相よりその內容を說明する處あり、わが方は飽くまで正義に基く既定方針[illegible]

[illegible]
※（続き・判読困難）

貴族院と藏相の議會缺席

【東京一日發】貴族院は高橋藏相が既に二三日に亘り缺席し國務大臣に對する質問通告者中加藤政之助氏、大河內輝耕子等は今日に至るも之を留保する有樣であるが高橋藏相の健康如何は今後の議事進行に多大の影響を與ふるため貴族院は漸く事態を憂慮し今後引續き藏相の登院なき時は何等かの對策を講ずるに至るであらうと觀らる

けふの議會

貴族院【東京一日發】二日の貴族院本會議は午前十時開會、一日の豫算委員會で可決せる昭和七年度歲入出總豫算追加案及昭和七年度各特別會計豫算追加案を上程、次いで國務大臣の演說に對し質問續行、藏相出席せる時は大河內輝耕子質問、出席なき時は通告順に依り田中館愛橘氏（無）國民精神と國語教育の關係につき、三宅戶敬光子（研）滅宗教育に關する件につき質問するが時間があれば津村重舍、金杉英五郎氏等立つ筈

衆議院【東京一日發】二日の衆議院は午後一時本會議を開き地方鐵道補助法、輸出組合法中改正案、調停中立事件費用補助に關する法律案、行政執行法中改正法律案等を上程する、豫算總會は午前十時より守屋榮夫氏（政友）の繼續質問に始まり田島勝太郎氏（民政）關工問題、木村正義氏（政友）時局匡救問題、藤井達也氏（政友）外交問題、岡田喜久治氏（民政）小山谷藏氏（國同）井貫一郎氏（第一控室）國民問題、小野寺章氏（政友）經濟問題、藤井甚三氏（政友）內務行政に關する各質問があるが通告者多數のため一日延期し三日まで質問繼續する事となつた

北平に學良軍

【奉天電話】山西から北上した孫殿英は目下北平に滯在して張學良から軍費彈藥の支給を受けてゐるが、北平方面は依然學良側の王樹常、于學忠兩軍が駐屯せしめ、南方より北上の各軍はすべて第一線に送り自己の地盤を固めることに汲々としてゐる

閣議決定人事

【東京一日發】一日の臨時閣議決定人事左の通り

任外務省歐米局長　大使館參事官　東鄕茂德

外務辭令

【東京一日發】

命パタヴイア在勤　總領事　越田佐一郎

命西貢在勤　副領事　伊藤憲三

社説

經濟界の常道に反する近來のインフレ景氣

昨秋以來日滿兩國の經濟界は俄然活氣を帶び、著しく好轉し來りたるが、其の原因の例のインフレーション政策に基くことは云ふまでもない。但し此のインフレーションが、今日の好景氣を呼び起すに至るまでの行程に至つては、大に經濟の常道に反するものがある。此點は特に吾人が茲に世人の注意を促す必要があると信ずる。蓋し普通經濟の學説では、政府がインフレーション政策を執り、通貨が膨脹すれば、必ず物價が騰貴する。物價が騰貴すれば、一時商工業者は利益する。安き商品を買込みたる商人は之れを高く賣り、安き原料を仕入れたる工業者は、其製品を高く賣りて利益する。若し物價騰貴が普遍的となり、商品の仕入れも原料の相場も一樣に騰貴し、買ふ物も賣るものも同率の程度にまで騰貴して了へば、其後は特に商工業がインフレーションの爲めに利益すべき理由もなくなる。のみならず、之れが反動の時期に至れば、前と恰度反對の理由により、此等の商工業者は甚しく苦境に陷ることゝなる。故に長期に亘りて打算すれば、彼等はインフレーションの爲めに何等利する所が無いが、インフレーションの初期に在りては、經濟界は必ず一時的の好景氣を呈する。謂はゆる空景氣を呈する。其の結果輸入は激增し、輸出は阻止されて爲替相場は遂に低落せざるを得ない。是れが普通の場合である。

◇

然るに今度の好景氣は、全然其の行程を異にする。否、全然此の順序を逆行してゐる。或はこれが今回のインフレーションの特異性であるかも知れぬ。今度經濟界が俄然好況を呈するに至りたるは、實は昨年の秋頃からである。然れども其の頃は未だインフレーションは市場に現はれてはゐなかつた。日本銀行の通貨は未だ決して膨脹してゐなかつた。夫れにも拘らず、或る種の物價は、遽々然として急に暴騰した。而して其の急激なる暴騰は何から來りたるやといふに、外國爲替の暴落に基因してゐる。昨年の秋頃に至つて外國爲替相場は急激に暴落した。其結果として外國から輸入するもの、外國に輸出するもの、若くは外國品の競爭によりて相場の極まる諸商品は、先づ暴騰した。俄然として一齊に猛騰した。例へば砂糖とか鐵材とか、硫安とか豆粕とか、若くは綿糸布人絹等の如きものが、先づ暴騰した。次で國內品、卽ち國內で生產し、國內で消費する諸商品が其の後を追うて漸次騰貴の行程を辿つた。例へば米穀其の他の食料品であるとか、雜貨類であるとか、セメント石炭等の如きが夫れである。而して通貨膨脹は寧ろ最後に漸次其の傾向を示しつゝあるかに見える。從つて其の順序は普通の場合と全然反對である。同時に此點から云へば、今回のインフレ景氣は、經濟の常道から見て、聊か變態である。

◇

今回のインフレ景氣の變態なる理由が、此外にも今一つある。夫れは最近に於ける株式相場の暴騰振りである。元來、株式相場の高低は、金利と配當とのかね合ひによつて極まることは勿論である。配當が多く而して金利の低き時に、株式の相場は騰貴する。之に反して金利が高く、配當の少き時には、其の相場は下落する。これは經濟の常道である。然るに今度のインフレ景氣は此點に於ても聊か經濟の常道に反する。なるほど金利は最近大に低落してゐるに相違ないされど近來諸會社の配當は必しも增加して居らぬ。昨年末に於ける諸會社の決算報告を一瞥するに、中には幾分か配當を增加したるものもあるが、夫れよりも營業不振にて、却つて配當を減じたるものゝ方が頗る多い。而して大體に於て配當率は寧ろ低下してゐるのではないかと思はる。然るに昨秋以來株式相場は一樣に急激な暴騰振を示してゐる。寧ろ狂騰してゐる。之れは不思議な事態であると同時に經濟の常道に反するものと云ひ得るのである。尤も現今の物價が、假令此の上更に騰貴せざるにもせよ、今日の相場を維持するに於ては、今後に於ける諸會社の營業成績は大に向上するに相違ない。近來の諸株式の暴騰振りは、畢竟此の豫想の下に買ひ上げられたものに外ならないが、將來の利益を豫想して、今から株式の相場を買上げるが如きは、如何にしても變態といはざるを得ない。現に最近諸株式の相場は幾分か低落したれども、一月上旬の最高時に於ける利廻は、假りに取引所株の如き特殊のものを除外するも、概れ五分以下四分內外に當るに過ぎなかつた。これは變態相場に非ずして何ぞ。要するに目下の景氣はインフレーションの結果といはんよりは、寧ろ爲替景氣である。隨つて目下の景氣は爲替の騰落によつて一盛一衰を免れないのである。

牧畜業振興奬勵に獸疫研究所を設置

先づ緬羊と蒙古馬改良に着手　滿洲國實業部計畫

【新京電話】滿洲國實業部では滿洲國產業の中心をなす牧畜業の振興奬勵と

品種 の改良を計畫し、その第一步として緬羊並に蒙古馬の改良に着手、緬羊にありては滿鐵公主嶺農事試驗場で好成績をあげてゐるテリノ改良種、馬にありてはアングロアラブ種を蒙古馬に配して新改良種をつくり全滿主要牧畜の飼養並に種馬所を設置、積極的に畜產奬勵をはかるとともに牧畜の發展に大障碍を來す獸疫を豫防するため獸疫研究所を設置するほか、大同二年度豫算に十萬圓を計上し獸疫講習所を開設して獸醫の養成をはかり各屠場に配布して

家畜 衞生の監督吏生を行ふ方針である、現在全滿の家畜類概算は緬羊四百萬頭、牛二百五十萬頭、馬二百七十一萬頭、豚九百萬頭で民政部においても實業部の產馬奬勵と呼應して軍事上の立場より全滿七萬餘の滿洲軍騎隊に配給する軍馬、改良三十年計畫を樹立して目下具體案の作成を急いでゐるが、右は滿洲事件において難行軍に耐へ各地で偉功をたてた日本內地產馬の優秀な牡に蒙古牝を配して滿蒙の嚴寒酷暑に耐へ得る新軍馬の

產出 をはからんとするものので軍馬改良に一新紀元を劃するものとしてその成功を期待されてゐる

低資運動に庵谷會頭の東上

飽迄初志貫徹を期す

【奉天電話】庵谷奉天商業會議所會頭は一日午後一時四十分發大連に向ひ關東廳を訪問の上四日のハルビン丸で東上、七日入京の豫定である、今回は主として低利資金の貸下につき大藏、拓務、外務の各省を歷訪陳情する筈であるが氏は語る

滿洲は事實中小商工業者のみならず一般民間は金融極度に梗塞し資金難に惱んでゐるから全滿邦人の希望として是非とも低資の貸下を得たいと思つてゐる、代表として行くからには如何なることがあらうとも共難局を突破し當局の諒解を期待してゐる何分これは全滿一致して應援して欲しい、滯在日數は分らんと氏は飽くまで初志の貫徹を圖る目的をもつて出發した

奉天の工業用地三月中貸下決定

滿鐵地方部當局談

奉天鐵西の工場地區の貸下問題は奉天を中心とする工業熱に乘じて希望者殺到、すでに六十件に達しこれに對して滿鐵より未だに貸下げ許可の發表なきため地元の奉天および希望者より種々非難の聲が揚げられるに至つた、右に關して滿鐵地方部當局では一日左のごとく釋明するところがあつた

奉天は將來滿洲の最も重要な工業都市となるべく、鐵西地帶はその貴重な用地なので滿鐵としては最も愼重に取扱はねばならぬ、しかし今春から事業着手が出來るやうにすることは既定の方針で、これに基いて本社においては土地の區劃その他を、奉天事務所においては貸下者の詮衡を急いでゐるから三月中には貸下者も決定し、解氷早々工事に着手出來る筈である

なほ貸下希望者が多いのでこれが選定には關係者は相當苦心して居り、且つ滿洲の今日の發展の方向や日滿統制經濟等の大局より見て適當な工業を選擇せねばならぬので關東廳方面とも打合せをなしつゝあり、又隣接地區との關係上滿洲國方面との打合せの必要もありこれらの手續きは目下着々進捗中なので決定と同時に直に貸下工場名の發表をなす筈であると

金組低資陳情

大連商議へ提出

低資促進運動に關しては輸組金組兩聯合會とも大連商工會議所を中心として足並を揃へ猛運動を續行することになつたことは既報の如くであるが金組聯合會では理事長後左の如き低利要望陳情書を大連商工會議所に提出した

（前略）惟むらくは經營運用資金の餘力乏しく施設完備しながら庶民大衆に對し組合利用の惠澤均霑を失するやの感あり、在滿中小商工業者の金融を緩和し窮狀を打開して之が救濟並に更生資金の供給を普遍化し組合の門戶を開放して徹底したる庶民大衆の金融機關たるの機能を發揮し組合設立の趣旨を達成するの機運今や益々緊切なるものあるを痛感せらるゝ所以に御座候

當會は夙に案を具し低利資金融通方に關し陳情懇請し既に組合の機能改善により徹底的活動に邁進すべく立案待期中に有之候低利資金融通の有無は直に在滿中小商工業者の浮沈隆替に及ぼす影響頗る大にして低利資金の要望は一日も忽諸に附し能はざる次第に御座候

就ては貴會議所に於ても在滿邦商の難局打開、救濟更生の爲め低利資金融通方政府當局へ御懇請相仰度此段陳情書提出候也

滿洲の工業開發を語る

(3)……伍堂卓雄

しかし窮すれば通ずるといふ諺の通り、到頭鞍山の技術者のみで非常なる努力をして鞍山式還元焙燒法を研究成功した結果、このヘマタイトをマグネタイトに直すといふ一の工程を加へてもなほ經濟的に引合ふことになつたのであるそこで更に千百萬圓の資金を投じ大正十一、十二年かゝつて完成して大正十五年には十六萬噸の銑鐵を出すやうになつた。茲において初めて鞍山の貧鑛を用ゐて、安い銑鐵が出來るといふ確信を得るに至つたのである。

恰もその頃に山本條太郎氏が滿鐵社長に就任されて「これは工業的に確實に成功したのであるから、當初の計畫通り製鋼一貫作業に移り製鋼所を起さうぢやないか」と斯ういふことになつて、先づ銑鐵の生產量を五十パーセント增して、三十萬噸出すやうに五百噸熔鑛爐一基を增設した、それから進んで二十五萬噸の鋼材を生產する計畫を立てたのである。しかしこの製鋼計畫はその後いろ〳〵な事情から離產を續けて居つたが最近漸く曙光を見出すに至つた。

その經營者として私は之に參加

×

要するに滿洲の鐵鑛は質においては貧鑛であるが、之を適當に處理すれば、天然の富鑛に劣らない經濟的價値あるものと見てよいといふことをよく御承知願ひたい。

前述の如く日本は銑鐵及び鋼材を生產する設備においても技術においても、非常に進んで居るが、その原料たる鑛石はどうしても海路遙かに三千哩の南洋方面から運んで來なければならぬ現狀にある勿論海上輸送費は陸上輸送費に比して十分の一に當るから、陸路百哩を運ぶに較べて、千哩の海路に依つて運んで來ても經濟的に引合ふといふことになる。シンガポールから三千哩の海路を運ぶのは、陸の三百哩と考へてもいゝといふことになる。然れども一朝有事の際を考へて見るとこの南洋輸送航路を絕對安全に確保することは却々容易ならぬことである。斯樣な場合には、滿洲の鑛石を唯一の資源としなければならぬと信ずるのである。

×

次に製鐵事業について述べると極めてアブノーマルの昭和六年度を除き、五年度の狀況について申せば、內地の銑鐵生產額は百十六萬噸、之に對して使用したる鑛石が二百五十萬噸であつて內地產のものが二十五萬噸、朝鮮からの移入が二十萬噸海外からの輸入が約二百萬噸であつた。

それから鋼材について申すと、過去において需要、生產の最高記錄は昭和四年度である。昭和四年度の需要が二百七十萬噸、之に對して內地で生產した量が八百八十五萬噸、輸入した百七十七萬噸でこの輸入に對して拂つた金額が一億四百萬圓といふことになるのである。五年、六年は財界不況の影響を受けて需要量は各々二百二十萬噸、百八十萬噸と釣瓶落しに下つたのである。しかし鐵のみならず一般に生活必需品の需要高は財界の影響により、年と共に消長はあるが、下つた後には必ず反動で上る、その上つて行く時には前の記錄を突破するといふのが通則である。昭和五年、六年の日本經濟界の動きは私は經濟學者でないが、どうしても常態とは申されぬ、何處の國でも二年の中には金を解禁したり、禁止したりする例はない。故に五年、六年の統計は需給の統計から除かなければならぬと、私は考へて居る。四年の需要量二百八十萬噸が五年には二百二十萬噸に下り、六年には百七十八萬噸に下つたが、今年の豫想は爲替の關係と關稅の引上げの影響に依つて上半期には百十萬噸の需要を見て居る。下半期は一層需要があつたから、七年度の需要量は二百三十四萬噸位になるのではないかと考へる。さうすると、昭和四年の記錄に或は來年あたりには達するのではないか少くとも近き將來には必ず二百八十萬噸を突破するものと認めて可いと思ふのである

×

而して今日、日本における鋼材の生產能力はどの位であるかといふと、約二百五十萬噸と稱へられて居るが各種鋼材の生產設備が品種毎にその能力の全部を働かせるといふことはあり得ないのであるから、ざつと二百二十萬噸位と見てよからうと思ふ。さうすると需要量二百八十萬噸に對し明かに五六十萬噸の不足が現れて來る。この不足を補ふ爲には內地の生產能力を增設するか、又は海外輸入に俟たなければならぬのであるから幸ひ滿鐵には昭和製鋼所用として五十萬噸の製鋼設備を死藏して居るのであるから、之を活用するためその建設を急ぐ必要があると思ふ、而して前に述べた通り內地においては銑鐵生產設備が增されても、鋼材生產設備が增されても、その原料たる鐵鑛は依然として足りないのであるから、どうしてもこれは海外に仰がなければならぬ海外に仰ぐとすれば、假令海路を取つて來る方が經濟的であるとしても、有事に際し、急速に之を要する場合に非常に長期に亘る貯藏準備がない限りは、どうしても一番近い所、卽ち滿洲に之を求めなければならぬ。かういふ結論になると思ふのである。

×

鐵鑛並に製鐵事業に對する滿洲の價値並に日滿關係は前述の通りであつて、滿洲を除外しては日本の製鐵國策は考へられぬといつても過言ではあるまい。この製鐵事業については鑛石が貧鑛であるといふことを除けば、滿洲程製鐵資源に惠まれて居る國は世界に稀なのである。石炭、石灰石は勿論問題なく、マグネサイトであるとか、耐火粘土であるとか、ドロマイトであるとか、さういふやうな資源は殆ど無盡藏といつて可い位あるのである。只一つマンガンが見つからぬのみで之を除けば完備して然も手近にあるといふ點においては、滿洲は製鐵事業上理想的の地である。日本は鑛石に缺乏して居るのみならず、耐火原料に缺乏して居つて、マグネシアブリツクの原料であるマグネサイトの如き、或は平爐用ドロマイトの如き此等は總て滿洲から輸入して居るのである。

王道樂土を蝕む思想匪の脅威

警察廳の嚴戒方針

【奉天電話】滿洲の共產主義化運動は新國家が建設途上にある機會に先づ中國共產黨が上海を根據として指導の任に當りこれに朝鮮共產黨と提携して三月革命の記念日を目標にして北滿において極秘裡に滿洲中央共產黨委員大會を開催し日本共產黨の參加を求め且つソウエート第三インター代表者を招待し出席せしめ極東共產黨聯盟の基本方針を確立し滿洲には獨立した共產黨本部を組織したる過去の事實により中央黨部と各地省黨部及び縣、村の黨部との完成により細胞組織の實現に力むる計畫で各地との聯絡に日、支、ソ、鮮の黨員間に密使の交換を行つてゐると言はれ極東共產黨の本部を滿洲に設けるか或は從來の如く上海に置くか又はソウエート領の沿海州にするか今回の大會で決定する模樣であるが、滿洲には獨立した共產黨中央本部が組織され省、縣に委員會を設けることだけは決定してゐるといはれてゐる、右につき奉天省警察廳長と瀋陽縣長は語る

長い將來は知らぬが茲二三年は大丈夫、彼等は到底跋扈することはできない、現在共產黨と稱せられてゐるのは何れも匪賊類に過ぎない、滿洲人の低き程度では共產黨の宣傳は役に立たぬ、而も商賣人はテンで問題として居らぬ、僅に中學以上の學生間には多少受入れられてゐるが大學校も一齊閉鎖され學生も少くなつた今日では大したとはないと輕く扱つた口吻である、然し滿洲國では新國家の前途から思想上の問題については愼重に研究し共產黨の大アジア、ソウエート化につき國際化する傾向あるため嚴重取締りの方針を講究中である

赤色スパイ橫行

【新京電話】間島地方に勢力を有つてゐた高麗革命軍の解消後、滿洲において朝鮮人の反日工作は遂にその姿を消し善良なる鮮人生活は滿洲國の發達と共に漸次舊時代の壓迫より逃れ王道樂土を謳歌するに至つたが、執拗なる不逞鮮人の一味は滿洲國を逃れ北平に走り學良の煽動に乘り同方面を根據地として頻に反日氣勢をあげてゐる北平に居住し民族主義者を以て任ずる鮮人金奎植はこれら不良鮮人の大元締となつて活動中であるが最近ひそかに密使を新賓縣にある朝鮮革命軍總司令と自稱する梁瑞鳳の許に派し軍資金の調達をなし同志六名と共に滿洲國の擾亂を計畫してゐることが端しなくも通遼方面より來た一鮮人によつて傳へられ注視されてゐるが、右密偵は巧に學良の派遣員と連絡をとつてゐることが判つた

眼は南方へも注いで貰ひたい

井上シドニー總領事來連談

シドニー總領事井上康次郎氏は一日入港のはるびん丸にて來連ヤマトホテルに投宿したが、來滿の目的、濠洲における日本人の活動につき次の如く語つた

約三週間の豫定で在滿邦人の活動狀態、滿鐵の事業等を見學して、自分の濠洲に於いての仕事の參考にしたいと思つてやつてきたのです、濠洲には自分の統轄下に邦人が約三千五百名居ます、內銀行會社員が四五百名で他は勞働者ですが、これは大部分眞珠の採取にやつてきてゐる紀州人が多いのでこの眞珠採取といふ仕事は日本人の特技であり勞働者の入國を禁止してゐる濠洲でもこれだけは大いに歡迎してゐます、次に佛領ニューカレドニヤに千五百の邦人が居ます、こゝでは日本人は法律上黃色人種として取扱はれて居らず白人と同等の權利を持たされてゐます、然も經濟力に於て佛人に伍して少しの遜色もありません、海外では何處に行つても支那人から壓迫されてゐる邦人が此處では顯然押さへてゐます、濠洲は日本に年額一億圓の羊毛を輸出しその外大口に小麥を出してゐる關係上人種的に輕蔑されてゐるといふことは見受けません、非常に氣候のよい土地ですが今後日本人がもつと濠洲に對する認識を深めどん〳〵移民するやうに仕向けたいと思ひます

同氏は四日午前九時發列車で營口に向ひ約三週間撫順、奉天、新京ハルビン、チチハル等各地視察の後陸路歸京の豫定

八方相

投書歡迎　五十行以內中傷ならざること

深夜の鳴物修行　山武夫

◇信仰——これも惱み多き人間には必要であるに違ひない、しかし、それは飽くまで個人の內面問題に止めて貰ひたいものだ。

◇といふのは、嘗て本欄で問題になつたことがあると思ふが、例の日蓮宗信者のドンツクドンドン。だ。

◇昨今のやうに寒い夜には、狂的な響きを帶びた太鼓の音と妙法の聲が、一層尖銳的に僕の一家を惱ます。

◇病氣をして痛高くなつてゐるところへ、寢せつけたと思ふとドン〳〵と來るので、僕の子供は十時、十一時、時には一時近くまでピク〳〵してゐる。

◇國際都市を標榜してゐる大連が、近代宗教は、とかいふのではなく自動車の防音裝置さへ問題になつてゐるのに、深夜中近く遠くまで、徒黨を組んで修行のやり切れないのである。

◇デモ、信仰の押賣は全くのことろやり切れないのである。

◇警察當局では或る時刻以後でなければ取締られないので、それまでは默過せざるを得ないのであるかも知れないが、僕だけでなく郊外にはこの苦々しい雜音に惱まされてゐる方も多數あると思ふのである。

◇何とか御連中に反省を求むる方法は無いものか、警察當局の御意見、諸君の御指示を願へれば幸ひと思ふ。

黑龍江航行問題

解氷期を待ち交涉

【新京電話】黑龍江滿國自由商船航行は解氷期を待つて滿洲國船舶の黑龍江航行問題につき協議を開始する希望を有し時期とともに在黑河ソウエート領事、同滿洲國經務局代表との間に右交涉を開始し兩國の沿岸貿易を盛んならしめんとする意向であると言はれてゐる

滿洲人を山口高商に收容す

滿洲國出現に伴ひ二部教育制の施行とこれに伴ふ關東廳、滿洲國首腦者の諒解を得べく滿連中であつた山口高商教授西山榮久氏は一日九時發はとで北行したが氏は語る

今度來滿した目的の一は日滿提携のトップを切つて本校に現在の本科を一部と二部に分ち一部は從來通り、二部は日本人五十人、滿洲人五十人宛とし日本人には滿洲語を滿洲人には日本語を必須外語とし教へ、日滿兩國人に滿洲の會社、經濟、財政、法律等特殊の教育を施し滿洲國の爲に人材を送ることを目的としたものだ、滿洲國に義務教育とか、實業教育等を提唱するものがあるかに聞くがこれは滿洲實狀の何たるかを誤解してゐる意見ではないかれ、今回の事變は革命であり復古である、その證據には王道政治といふことをいふではないか、王道政治は治國平天下の政治だらう、治國平天下は社會に波瀾を起さないことだ、波瀾を起す原因は知識階級の增加で、その位置を得ないためである、人民の欲せない教育を施して知識階級を殖やし、これによつて世の中を騷がすとは王道政治の目的に合するだらうか、その意味で私は日本式教育制度は滿洲國では行はないことが正當で、行ふことは王道政治の矛盾ではないかと思ふ

滿洲五大市長日本視察

【新京電話】內地における市政視察のため新京市長はじめチチハル、ハルビン、吉林、奉天等滿洲主要都市市長赴日はいよ〳〵三月中旬に實行することになつたが、一行の內地行は滿洲國市政助成のために非常に期待されてゐる

滿洲軍政部で傳書鳩の繁殖

【東京一日發】滿洲國軍政部の陸軍武官元陸軍技師佐々木豐喜氏は民間から買上げた優秀鳩二百羽を連れ十日東京發滿洲に向ふことになつた、同氏は五ケ年計畫でその繁殖をはかると非常に意氣込んでゐる

緝私隊擴充

【安東電話】營口の滿洲國鹽務署は鹽の密輸と私鹽の製造販賣を徹底的に取締るため緝私隊を擴充して全國に增員配置することになつたが、先づ鴨綠江沿岸各地の取締を嚴重にするため新に日本在郷軍人より百三十餘名を募集し營口で訓練した後沿岸各地に配置する筈である

臚濱縣制廢止

【新京電話】興安北分署も成立したので臚濱縣は自然廢止となり滿洲里に在る臚濱縣公署は北分署辦事處と改稱するにいたつた

滿洲里復活

【新京電話】滿洲里の在留邦人は十二月下旬以來漸次歸還し市中は最近再び活氣を呈して來た

人絹取引杉之森市場開場

一日初立會

【東京一日發】世界的不況を尻眼に素晴らしい發展を續けて來た纖維工業界の新興寵兒日本人絹は毛々、甲州、米澤方面を中心とする生產取引は一日午前八時半から日本橋杉の森市場で華々しく開場午前九時十五分解析一番繩并に次で

郵便貯金漸減

預入者增加

【東京一日發】一月末現在に於ける郵便貯金は人員三千九百五十二萬六千九百九十九人、金額二十六億九千八百三十萬四千百五十八圓三十八錢七厘にして前月末に比し人員十五萬千六百四十九人を增加し金額六百十七萬七千九百二十六圓十一錢一厘の減少を示してゐる

各地勸業主任滿博打合會議

大連市催滿洲大博覽會出品に關する全國および各植民地の勸業主任打合會議は來る二十日大連に於て開催されるが當日の打合事項は左の通りである

一、小間の割當に關する件
二、特設館の位置決定に關する件
三、出品搬入搬出に關する件
四、出品物の保護看守に關する件
五、各府縣物產宣傳に關する件

海務局檢疫成績

本年一月中における關東廳海務局の檢疫船數は三六九隻延噸數一、〇四三、六九九噸、檢疫人員三九七七五人でこれを前年同期に比較すると船數に於て一七隻、延噸數一七三、五四九噸、人員一、七〇一人の增加を示して居り、昭和五年一月は船舶數三八〇隻で今年一月より僅かに多數を占めてゐるが檢疫人員に於ては今日までの最高記錄を示して居り、渡滿者の激增狀況を如實に物語つてゐる

木曜講座

南滿商科學院では二日午後八時十五分より木曜講座開催、東洋拓殖株式會社大連支店長中澤正治氏の講演あり、一般の來聽を歡迎すると

人事

▲倉脇武治氏（會社員）一日午前十一時出帆大連丸にて青島へ
▲伊藤時雄氏（滿鮮支社長）一日午前八時着列車で歸連
▲上原進氏（大連市會議員）同九時發列車で新京へ
▲土屋信民氏（高等法院長）同四時四十五分着列車で金州より歸任
▲藤根壽吉氏（關東軍顧問）同午後七時五十分着「鳩」で來連
▲今井營昇氏（營口電氣水道會社課長）一日午後四時四十五分着列車で來連遼東ホテル投宿
▲山本萬吉氏（吉本組員）同上

小觀大觀

ベルツ博士の日記を見ると面白い▲明治九年の六月七日横濱上陸の際、牛ダース餘の半裸體の壯漢が、身邊に殺到した、手に〳〵棒と繩を持つてゐるので、自分は今にも縛られるかなぐられるかと思つたと、荷物の運搬人だつたのだ▲十一月三日の條下には、首都に暴動起り外人を掠奪慘殺したならば、吾々は逃れる途がないと心配してゐる▲橫濱なら各國軍艦が居るから、日本軍襲擊し來るも殲滅するに充分なのだが、とも書いてゐる、神風連の騷動などがあつたのだ▲西南戰爭に關しては、十年二月廿六日の條に、橫濱の縣令は、異變時に外人を保護し得ずと領事館に通知して來た、實に戰慄すべき期徒だと、如何にも怖ろしさうに記してある▲又十月四日には彼（西鄕）の胴體は首なくして發見された、櫃野、別府其他はハラキリを遂行したとある、之れは又物珍しげに▲十一年四月十八日の條には、根津遊廓を散步して、木格子の背後に女の大陳列があると異樣の目をみはつてゐる▲丁度吾々が只今支那で住居するやうな氣分が現れてゐるではないか。

市況（二日）

株式

東新軟弱　當市弱保合

東新後場軟弱を入れたが當市は弱保合にて止めた、商品と銀は後場四日まで休みです

後場

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
新豆 寄	—	二七〇
新豆 引	—	—
五品 寄	—	二八一
五品 中	—	二八〇
五品 引	—	二八二

◇延取引

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三天	三天	三美	三美
新豆	三奕	三奕	三亖	三亖
大新	一〇亖	一〇亖	一〇亖	一〇亖
東新	一七	一六亖	一六亖	一六亖
滿鐵新	四亖	四亖	四亖	—

市場電報

神戶特產

銘柄	値
大豆現物	六四〇
大豆先物	五四〇〇
豆粕現物	一八一〇
豆粕先物	三八四〇
滿洲小麥	五四〇
豆油現物	不申

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一八四六〇	一八四〇〇
東新	一九〇五〇	一九〇七〇
五品中	不申	不申
五品先	二七三〇	二七一〇
豆信	二五六〇	二五六〇
豆中	二五八〇	二五八〇
豆先	二五七〇	二六一〇

東京株式（短期）

	東新	鐘紡
寄値	一八七九〇	二三八〇〇
引値	一八六四〇	二三六五〇
高値	一八八二〇	二三八〇〇
安値	一八五九〇	二二六〇〇

大阪株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
大株	一〇六七〇	一〇六八〇
大新	一〇九九〇	一〇九六〇
鐘紡	二三一三〇	二三三〇〇
鐘新	一一一三〇	一一二五〇
東株	不申	不申
東新	一九〇五〇	一九一〇〇
日糖	八三五〇	不申
郵船	四九七〇	五〇一〇
滿鐵	不申	不申
滿鐵新	四八二〇	不申

大阪株式（短期）

	大新	東新
寄値	一〇八三〇	一八七五〇
引値	一〇八〇〇	一八八〇〇
高値	一〇八四〇	一八八三〇
安値	一〇七六〇	一八七二〇

大阪綿糸

	鐘新	滿鐵
寄値	一〇八九〇	六二四〇
引値	一〇〇四〇	六二三〇
高値	一〇九〇〇	六二五〇
安値	一〇八九〇	六二一〇

橫濱生糸

限	後場寄	後場引
二月	一七九四〇	一七八三〇
三月	一七八五〇	一七七一〇
四月	一七七一〇	一七六二〇
五月	一七七〇〇	一七六五〇
六月	一七六九〇	一七六二〇
七月	一七六五〇	一七七〇〇
八月	一七六九〇	一七六七〇

大阪期米

限	後場寄	後場引
二月	六九〇〇	六七三〇
三月	六九七〇	六七七〇
四月	六九七〇	六七六〇
五月	六九七〇	六七七〇
六月	六九四〇	六七七〇
七月	七〇六〇	六八〇〇

神戶期米

限	後場寄	後場引
二月	二三七九	二三八一
三月	二四三一	二四三五
四月	二四六七	二四七二

東京期米

限	後場寄	後場引
二月	二三七〇	二三八〇
三月	二四三九	二四三九
四月	二四六八	二四七六

東京期米

限	後場寄	後場引
二月	二三八一	二三八三
三月	二四三〇	二四二六
四月	二四七〇	二四七六

家庭

節分のおぐし
斯んなのは如何です

常に洋髪ばかりお髪上げになるお方も節分になりますと一寸氣分轉換といつた意味で和髪を結上げになりますので節分にふさはしい古典的な和髪をご紹介しませう

× ×

寫眞向つて右は若向きの結綿結び、左上は古典味豊かな元祿姿のみよし結び、左下は島田に鹿の子をかけた夫婦結びです

× ×

これに對するお化粧はお髪に相應しく濃化粧とし、餘り紅は使用いたしません、先づ白粉を使用する前に眼の周りに薄紅をつけますと鼻筋が通ります、口紅はできるだけ細そりと塗ります

× ×

着物は普通お召しになる着物に黒襟をかけ、襦袢の衿はふくませ衿にして半衿は派手なものにします、衿は澤山出さないと晴れません、帶は祇園祭に見るダラリの帶に結び上げて下さい、(すゞらん内田季子さん扱ひ)

註文品時代から既製品時代へ
諸物價騰貴の現狀に鑑みて 古い觀念を捨てよ

レディ メイドといふ言葉が粗惡製品の代名詞と見られた時代は既に過ぎましたが、日本人一般には未だ既製品を註文品より一段下に見る習慣があらたまらないやうです、ところが最近三越、白木、松屋といふ樣な日本一流の大百貨店が競つて既製品主義をとり、既製品に對して註文品以上の努力を拂ふことになつたのはさすがに時代の趨勢とうなづけるではありませんか

生産の合理化に於て既に一歩も二歩も先を歩いてゐる歐米先進諸國では、もう大分前から註文によつて物を揃へることの不合理と不經濟とに氣づいて、よほど特別の事情でもない限り一般に既製品を用ゐてゐました。從つて洋服にしろ靴にしろ、百貨店や專門店に行けば、大小各樣の寸法の既製品が安いものから上等のものまで多種に豐富に取揃へてありますから、購買者は隨意に自分の身につけて見て、寸法のピッタリした自分に似合ふ色や柄や型を選ぶことが出來るのです。その既製品は日本人の古い槪念にあるやうな流行遲れやきず物や讓覺化しものや半端物でなくて、最初から**大衆の**好みに合ふやう柄や色合の選擇にもその道の人が苦心して標準になるやうな最もよい型に裁斷され、職人の手の空いてゐる時に入念に仕立てられ、仕上げの檢査も充分行屆いてゐる品ですから、衣更の季節になつて轉手古舞をし晝夜兼行で仕上げたやうな註文品より遙かに手際がよく大量的に分業的に生産されてゐる結果値段に於ては二割乃至三割も廉くなるわけです

大規模に、分業的に生産すれば洋服の裁斷にしても優秀な技術を持つた裁斷師が研究を積んで垢ぬけのした型を一枚造り出せばそれによつて幾百、幾千といふ洋服がすぐ裁斷出來て非常に能率的ですのに、若し註文品といふことになるとその人の寸法をとり一々新しい型を拵へることになり勢ひ多數の裁斷師を要しますので時には技術の劣つた裁斷師の手にかゝることにもなるのです。それも一流の商店なら未だよいとして二、三流の洋服屋にでもなるとなかなか優秀な技術者を集めることが出來ませんからそんな人によつて裁斷されたものより加減な型紙を求めて**代表的**これによつて既製品を拵へた方が遙かに優秀なスタイルを得ることが出來るでせう、しかも時代はいよいよスピードを加へる今日、寸法を計り、假縫ひをし、それでやつと仕立上げるといふやうな手數のかゝる事は販賣者にとつても購買者にとつても誠に不都合なことです。既に大百貨店だけでなく一般の商店が既製品主義を標榜してゐる今日、何時までも古い觀念にとらはれて「註文品でなければ」といふやうなあやまつた考へを捨てることは、この諸物價騰貴の現狀に善處する一方法でせう。

注意したい子供の靴
外見は第二の問題です

靴を買ふには下駄を買ふ時のやうな無造作で買ふ人はありませんがわけて子供の靴を買ふ時には親は左の細心の注意を拂ひ選擇すべきです

▲輕い事＝子供の足はごく不確である、足の運動を自由にするためには無意識のうちにも出來るだけ履物の負擔を感じないやうにさせればならぬ、この意味から多くの子供は皮靴より布製又はフエルト靴に限る

▲ゆるやかな事＝小さい靴は足の發育を阻止するばかりでなく冬は著しく足が冷える

▲外觀は第二＝自然に合ふものを漸次大きくなつて行く事の必要から足の何處の個所にも壓迫を感じないやうに足の形に合せる事は最も大事な事である、大人の靴をまねて外觀がよいからとて先の尖つたもの等を買つたりするのは昔の支那婦人の纏足と同樣な結果を招くものである、つまり足指が窮屈にくつつき合ひ重なり合ひのする事のないやうな先の平な靴を買はなければならぬ、又子供に踵の高いものは有害無用である、體中の重みを支へる大切な足底は絶對に安定を保つことが出來るやう踵が無く平底がよい

▲革の善惡＝皺が少く目が細かで光澤あり柔軟なもの但し先と踵は堅く出來てゐるものがよい、買ふ時の注意はこれ位であとは手入れと清潔に注意する、手入れは大人の靴と同じだから此處には述べない、毎日のやうに靴の内部を拂ひ拭いて置く、濕氣は大禁物でそのため足から風邪をひくことがあります

次に雨天用のゴムの深靴はその製造に種々雜多の混合材料を加へてつくるから市場には隨分粗惡なゴム靴が出てゐるといふことを知つておかねばなりません、これを買ふ時には靴の表面を爪で押して見てその爪跡が完全に回復して跡を殘さないものは良品です、又深靴の上部を折りまげて見て表面に破れ目の出ないもの、はなしても直にもとにもどるものはよい、エナメルを塗つてあつたりするのはごまかし物が多いと思はねばなりません

◇

ゴム靴は泥や水がしみ込みます、外部の寒冷を感じない都合のよい代りに足の皮膚から發散する水分が靴の中にこもるから非常に氣持のわるいものですから歸宅後は直に靴下を取代へてやり靴の内部に日を入れて中をよく乾かすやうな細い注意が必要です、ゴム製の短靴は暑くなると足がむれるからあまり感心出來ません

子達への關心
家庭と學校の連絡を切望

○…毎朝お辨當を持たせて學校に送りさへすれば學校で教育をして呉れるものだと信じて兒童の入學當時と卒業の時だけ顏出しする位で、全く學校と無關係の狀態になつてゐる保護者がありますが、教育の實際を擧げるには先づ第一家庭が中心となり、その上で學校で教育を施すべきで、從つて家庭と學校との聯絡が最も重要になるのです、受持の先生が兒童の個性と家庭の事情を知らないで實際の教育がどうして出來ませう、各家庭の事情がよくその受持に判つて居れば向ふは多ぜいの兒童でも各々その特徴に從つて同情もでき、はげましも利くことになるのです。

○…學校でよくあることですが、賣店許りでなく市中に兒童の興味をそゝる學用品が、或は玩具が賣出され、一人もち、二人もちといふやうになりますと、新しがりの傾向を多分に持つ兒童は早速それを手に入れたがります、すぐ家庭で買つて呉れゝばそれまでゞすが、家庭で買つて呉れないと見ると、學校の先生が皆買ふやうにと……いつた具合に先生の名前を保護者の前に引出してうまうまと金をしぼりとり欲しいものを求めるといつた子もあるのです、このため家庭で先生を誤解して居るといふことを屢々聞きます。

○…このやうなことも保護者が絶えず先生と聯絡をとり、先生の性格を充分知つてゐて下されば豫防できることで、兒童の教育上家庭と學校との聯絡を希望してやまない次第です。(榊原大連常盤小學校長談)

家庭顧問
乳の出が悪く乳房が痛む
精出して乳を赤ちやんに呑せなさい

【問】生後二ケ月の初生兒を抱へて居りますが大分前から乳に固いしこりが出來なかなかとれないので心配して居ります、少し油斷をしてゐますと乳の出が惡く乳房が張つて痛みます、乳腺炎にでもなるのではないでせうか、よい手當法をお教へ下さいませ(大連心配女)

【答】しこりがあつても痛んでも赤ちやんに乳をやるのはかまひません、寧ろ精出して呑ませないと餘計に固くなり乳腺炎などを起します、大して痛みもなく單に張つて固いしこりがある程度でしたら乳もみによくもんでもらへばしこりもとれ乳の出もよくなります、乳房が下に垂れないやうに乳バンドか何かで吊上げて乳にエキホスか硼酸水の濕布をして置いても大がいまではなほります、かういふ手當をしてもしこりが段々大きくなりひどく痛んだり發熱したりするやうでしたら化膿のおそれがありますから專門醫の治療を受けられたが安全です、常に注意して乳頭を不潔にしたり傷けたりしないやう、授乳の際は硼酸水でよく乳をふいてやることは乳房のためにも赤ちやんの衞生上にも是非必要です、もし乳頭を傷けたら放つて置くとなかなかなほらないでそのうちに傷口から黴菌が侵入して化膿したりしますから早く手當して癒さねばなりません、硝酸銀で傷口を燒くのが一番治りが早いやうです(金子甚藏)

十分間の深呼吸
貴女を朗かに

編物や裁縫に根を入れすぎて肩が凝つたり、頭がボーッとなつたりした時、一時仕事をやめて窓の所へ出て十分間深呼吸をしてごらんなさい

煩雜な事務やタイプライティングに疲れ切つたオフィスガールの方やおつむをお使ひになる學校の先生方も時折十分間の休憩を深呼吸に當てゝごらんなさい。過勞した神經にとつて十分の深呼吸は一時間の休養にも匹敵しませう

◇…おそれ、いかり、亢奮、みな私共の血壓を亂しますが、深呼吸は亂れた血壓を平均させ、苛立つたこゝろに自制と落着きを與へてくれませう、ヒステリーの亢奮も、憂鬱な氣分やくよくよした思ひわづらひも、心の中に結ぼれてさけぬわだかまりも、深呼吸が晴れやかな氣分に戻してくれませう不眠症の人も深呼吸によつて神經の平穩と血行の平調とを得て安らかな眠りが結ばれるでせう

◇…まことに深呼吸は驚くべき鎭靜劑であり、又得がたき強壯劑であります、血液が全身を循環してゐる間にとり集めて來た老廢物の二酸化炭素は深呼吸によつて活潑に肺で排泄され清められ新しいエネルギーとして送り出されるのです、深呼吸によつて壓しさげられる橫隔膜の運動は、腹腔を滿たしてゐる諸器管や腺に對して內部的にマッサーヂの用をいたします深呼吸によつて活潑に送られて來る新しい血潮のために疲勞した腦の細胞は忽ち甦つて頭が明朗となるのです

◇…かうした深呼吸の効果が如何に貴女の健康を幸し、あなたの衰へやすい肉體を若がへらせ、活々した血色と晴々しい容貌にし、あなたの言動を活潑にし、思想を健全に樂天家にし、延いては貴女の仕事の能率を高め、あなたの家庭を明るい幸福なものにするかを體驗してごらんなさい。

ナンと脚線競美

「脚線美」競美會といふセンセーショナルな催しがこの間スペインのマドリッドで行はれました、私こそスペイン一の脚線美の所有者よと自負する面々がスペインの隅々から多數集まつて來て審査員達を驚かしました、一本の足に何萬圓といふ超ナンセンスな保險金をかけるダンサーが我が國にもゐる程だから、まして顔につぐ最高の美を脚に認める外國の話だから必ずや素晴らしい脚のオン・パレードが見られたでせう【寫眞はスペイン人の脚線美を代表するに恥かしからぬものと折紙をつけられた脚のオン・パレード】

ミッタンとポンコ
ハシモト・キヨシ案並画

ココヘカクレテヰテ

ハナシチ、キイテシマツタミツタンとポンコハサキマワリシテ、モーターボートノナカニ、ジットカクレテ、イマカ、イマカトマツテヰル……

サツキ、タチアガツタオホヲトコガ、キヨロキヨロシナガラ、ヤツテキマシタ。ミツタンモポンコモカラダヂユウニチカラヲイレテ、カクトウノヨウイ「サア、コイ」

ナニモシラズニモーターボートヘオリヨウトシタトキ、トビダシタミツタン、ヤツトバカリニ、テキノアシヲ、サラツタノデ、オホヲトコハカハノナカヘドンブリ。

ヒミツノチヅハ、トレナカツタガコノモーターボートダケ、トツテシマヘバ、モウダイジヤウブ。ナニカンガヘタカ、ミツタンハミヘウミヘ

滿日各地版

高粱稈製の白玉山 皇太后陛下に獻上
齋戒沐浴して謹製廿八日完成
加藤傳吉氏の光榮

【旅順】旅順市白玉山町居住東金堂主加藤傳吉氏は今回又復高粱稈で作つた精巧な工藝品である縱三尺一寸、幅二尺一寸「表忠塔」を現した大額面を謹製の上元大正天皇の侍從武官にて先般來滿した山田陸槌中將の命に依り皇太后陛下へ獻上することゝなり去る廿八日

◇完成　したので三十一日午前十時三十分今村神官を招き一同齋戒沐浴淨めの御祓ひを行つた、この光榮に浴した加藤傳吉氏は謹んで語る

實は事變以來皇軍將士、警察官又は滿鐵社員等第一線の同胞が日夜奮鬪努力し感謝感激に堪へないで居た時昨年一月我軍の一部が錦州を占據したので御祓ひの一端とし自分が創製した滿洲の華、高粱あられ、高粱しるこ等の高粱稈を主材として縱三尺六寸幅五尺の「曉鷄鳴」と題する

◇額面　を製作し本庄司令官に贈り又此事に關係した公主嶺の農事試驗場中本所長からも依囑されて「畜產牧場の全景」を製作農場へ贈つた處が皆さんから大變御褒めの言葉を頂き又自分としても考へる處が出來たので更に六月一層の工夫を凝らして「奉天北陵」の景を作り之れを溥儀執政へ差上げた處殊の外御意に召されたので大に面目をほどこしてゐた處へ昨年十二月

◇來滿　された大正天皇樣の侍從武官であらせられた山田陸槌中將閣下から是非入念に謹製せよとの事であつたので感激に堪へず一月十一日から每日齋戒沐浴謹製の上二十八日出來上つた始末です近く適當の方法で獻上する次第です云々【寫眞は獻上品と加藤傳吉氏】

物騒な事件頻々
就寢中闖入 拳銃を亂射して逃走

【奉天】三十日午後十一時頃新城子附屬地（奉天署管內）居住殷治屋牛振春方に數名組拳銃所持の强盜が障子窓を外して內部に侵入し主人と妻女外五名が就寢してゐる部屋にドシ／＼入り込み拳銃を擬して脅迫し家人に對し手拭を以て目かくしをなし室內を手當り次第探し廻し現金百五十圓、金指輪二個、耳輪二個、銀製腕輪四個を奪ひ更に別室に入らんとするやそこに寢てゐた外交員何士臣(六〇)が物音に目覺めて起き上り土間に來て賊とピツタリ合つたので賊は驚き拳銃を威嚇發砲しそのまゝ逃走した奉天署では急報により河野司法主任以下刑事隊が現場に赴き取調べをなすと共に犯人嚴探中である尙何士臣は賊の威嚇發砲をなした拳銃の彈が命中し右上膊部に盲貫銃創を負ふたので醫大醫院に入院せしめ目下加療中であるが全治までに二週間を要すと

遊撃隊員 金錢を强奪

【奉天】靖安遊擊隊第一軍第一連第六班上等兵張恒年(二七)、外二名は二十八日午前八時頃奉天小東邊門外鮮人朴炳泰(三三)方に入り來り金錢を强要し六十錢を强奪逃走し更に翌廿九日午前八時頃再び同家に入り來り金錢强要中兵工廠憲兵分隊に引致された

撫順の兇賊 逮捕さる

【撫順】去る十二月二十七日午前一時頃恰も撫順警察署年末特別警戒の最中に大膽にも附屬地內糧棧街三合公司に押入つて拳銃を以て家人を脅迫現大洋二千七百餘圓を强奪した上同公司主趙明遠及び店員某の兩名を人質として拉去した管內强盜事件については村上土產店の强盜事件とともに爾來撫順署が必死の搜査を續けてゐるところであるが、その甲斐あつて今回佐々木刑事の聞き込みにより三合公司事件の犯人一名曹臣(三〇)を奉天大東邊門外に潜伏中同署員が踏み込み逮捕するに至つた、目下藤本警部補係で嚴重同夜の行動共犯の居所等につき取調べ中であるが、犯人は六名組でなく九名組で梅西沿線東豐五名奉天四名で兇行後は結氷中の渾河を渡つて現金の分配を行つた上二手に分れて逃走、人質二名は東豐の賊が引き連れて行つたといふので早速搜査手配を開始したが逮捕された曹は機械工場附近の辻强盜事件西原巡査と交戰其他强盜犯十數回の强か者である

二人組强盜

【奉天】三十日午後九時頃奉天小南關通天街董應昌方に二人連れの拳銃强盜が侵入し來り家人を脅迫の上現洋五十二元を强奪逃走した

鞍山協和會分會 五日發會式を擧行

【鞍山】鞍山に協和會分會設置の議は昨年以來度々話題にも上り且つ會合も催されたが種々の事情で今日迄延期され來つた處俄に最近に至つて議熟し三十日夜滿鐵社員倶樂部に於て設立懇談會が催され邦人側では古田製鐵所庶務係其他十三名、滿人側では李八卦溝警察分局長外四名、鮮人側では張普通學校長等計十八名の有志が參會し本部から長尾軍太氏外一名來鞍し種々協議の結果左記により發會式を行ふことになつた

一、期日　二月五日午後一時
二、場所　小學校講堂の豫定
三、式次第　開會挨拶、創立經過報告、執政の宣言書朗讀、協和會趣意書朗讀、役員選擧（聯合分會長、同副分會長、各分會長）聯合分會長挨拶、本部員挨拶、講話、協和會萬歲、鞍山分會萬歲、閉會挨拶

關東州に海苔昆布
將來益々有望なることが判り 本年から具體的調査

【旅順】關東州水產試驗場では豫て研究中であつた州內沿岸の淺海干潟多きを利用し海苔、昆布その他の海產物生產事業調査完成し將來共益々有望なる事が判つたので第一回の着手事業として本年から州內各民政署を通じ平年の結氷より解氷期並に之れに關する一切の調査方を依賴し來つた、旅順民政署勸業係では管內各村落派出所と協力の上調査に着手することゝなつた

モダン奉天の女性は語る (5)
女給さん中田孃
ほんとの愛が欲しいワ

戀愛鬪爭がカクテルの波に爆發する、二圓三十錢の勘定に五圓札をポンとれ、二圓七十錢のチップなきる經濟理論、また來てれ、それで總ては解消する、金と戀との唯物辯證法！心のウサの捨てどころ……三十三年型ロボットが悲鳴をあげる、どうかと思ふよ、以下カフエー銀鈴の中田操(二〇)さんとの會話

……

○どうです、景氣は
中田　さあ、どうやられ
○何か面白いことでもありませんか
中田　なにもないわ、平凡よ
○カフエーの生活も面白いでせう
中田　はじめのうちは面白いとも思つたけど、今ではそんなでもないわ、早くやめたいと思ふわ
○かうした生活にはいつてからもう何年になるの
中田　さうれ、丁度二年よ
○ずつと奉天のカフエーにですか
中田　大連にもゐたわ、それから新京に行つて、こゝへ來たの

……

○何處が一番好きですか
中田　さあ、今の新京はどうか知らないけど、その頃はとても情緒的なところだつたわ、でもやはり大連がいゝわれ
○さうするとあなたは滿洲子ですれ
中田　違ふわ、わたし長野よ
○お父さんも、お母さんもゐるの
中田　いゝえ、お母さんの顏は全然知らないのよ、お父さんも十六の時亡くなつたの、お父さんはそんなでもないけど、お母さんをとても欲しいわ、十四、五の頃はたゞあまつたるい氣持でお母さんが欲しかつたのだけど近頃はもつとつきつめた氣持よ、わたしはまだほんとの愛つて知らないんですもの、なにもかも抱擁してくれる、しつかりとすがりつけるやうなモノを求めてゐるんでせうれ

……

○どうです、結婚したら
中田　いゝ人が出來たられ
○まだないの、一つ見つけたらどうです、こゝへ來る人で氣にいつた人はないんですか
中田　でもれ、こつちばかり氣にいつても相手がれ、さううまく行かないものよ
○どんな男と結婚したいと思ひます
中田　さうれ、尊敬し得るやうな男であつて欲しいわ、わたしあまり歳の違つたの嫌ひよ、せいぜい四ツか五ツ位が良いわ
○相手の職業はどんなのがいゝですがれ
中田　藝術家が好きよ、作家などいゝわれ

……

○あなた勉强してゐるんですか
中田　勉强つてほどでもないけど、わたし學生時代から讀書すきだつたの
○どんな本を讀んでるんです、やはり文學書なんかですか
中田　えゝ、さうですわ
○世の中つまらないと思ふんですか
中田　でも、不平に思つたつてしかたがないわ、わたしたちの力なんかでどうすることも出來ないんですもの、でも希望は失はないわ、希望がなかつたら生きて行けないでせう
○希望といふと、どんな……
中田　なんだか、どこかに靑い鳥が待つてゐるやうな氣がしますわ、わたしはその靑い鳥を見つける時がキツト來ることを信じてよ

……

○男にダマされたことないですか
中田　今まではさうしたことないわ、でもれ、わたし感情が强くツて困るの、こんなに感情家でなかつたら、こんなことにならなかつたでせうが、情にはつい負けてしまうの、好かないと思つたお友達でも、向ふから話かけられたりするとすぐ妥協してしまうのよ
○なんぼカフエーだからつて、人前もかまはずネチ／＼してゐる男なぞ阿呆に見えるでせう
中田　そんなにも感じませんわ、なれてゐるせいでせうれ
○男に手を握られたり、だきつかれたりするなんぞ、どうです
中田　ビヂネスよ
○あなたたちにモーションをかける客のなかには、ホントに心から愛してゐるのと、好きだ位の程度と、からかひ半分や、ひどいのは所謂ヒツカケルてなのがあるやうですが、眞面目な結婚をしやうと思ふならそのへんをはつきり見極めなければ駄目ですれ
中田　それはれ、かうしてゐると大體判るものよ
○あなたたちを所謂モノにするには押しが第一だといふけど、そんなものですかれ
中田　さうれ、一にも押し、二にも押しといふわれ、それはさうでせうれ、好意をもたれて惡い氣持はせないでせうかられ、男の方だつて同じことでせう

……

○女給の生活ッてだらしがないつて云ひますれ
中田　さあ、大體だらしがないわれ、ふしだらよ、着物なんかでも掛けつぱなしにせずたゝんで置けば部屋の中だつてキチンとするのにれ、暇があつたらくだらない話ばつかしよ
○どんな話をするの
中田　男子聞くべからずよ

山海關戰鬪美談（七）

華々しき最後

下道上等兵は昭和八年一月三日山海關城攻擊に當り步兵砲小隊傳令として參加した、午前十時愈々攻擊を決行する事になつて、步兵砲隊は敵前約六百米程の處に陣地を占領し、六角堂附近にある敵機關銃の陣地に射擊を開始した、上等兵は小隊長の傳令として觀測所と陣地間の連絡に任じて居た、然し此の兩者間は六角堂附近の敵機關銃の爲に絕えず彈丸飛來して危險此の上なく、從つて連絡も意の如くならず剩さへ彼我の砲擊殷々として音聲は殆と達しない狀況であつた、此の間にあつて上等兵は毅然として兩者間を馳驅し機宜に適せる連絡を保持し、小隊長の意圖の如く射擊を實施させて敵を沈默せしむる事が出來た

◇

次いで大隊が突擊を敢行する事になつた時、步兵小隊は第一線突擊援助を遺憾なからしむる爲陣地換をなすべく再び彈雨の中を潜りて陣地へ赴いた、任を終つて正に小隊長の許に歸還せんとするや六角堂方向より飛來せる敵彈は上等兵の腹部に命中して遂に起つ能はず、然し其の任務を小隊長に復命すべく努力することを切なるより、戰友之れに代つて復命せしを見て始めて自己の任務の終りたるを知り、始めて安堵し戰友の看護を受けて後衞生班に收容せられた、然れども腹部盲貫銃創は實に致命的打擊で軍醫の獻身的努力も其効果なく遂に名譽の戰死を遂げた、入班中と雖も其の言私事に至らず、常に第一線の狀況と戰友の安否とを懸念して居たと云ふ、山海關占領の報を傳へた時彼はにつこりとして喜色顏面に溢れ陛下の萬歲を最後として壯烈なる死を遂げた

◇

然りと雖も彈丸雨中の間常に積極的に活動した上等兵の努力は小隊長の射擊指揮を萬遺漏なからしめ且其の犧牲的精神は衆をして奮起させ以て本戰鬪の勝因を作つたのである、思ふに上等兵は責任觀念旺盛であつて獻身殉國の赤誠滿身に漲溢してゐた、顧みれば上等兵は性溫良篤實、進取の氣慨を有し一昨年十一月渡滿以來東奔西走幾多の武勳を樹てた、就中義州附近の戰鬪及び興安嶺の討伐並に今回の戰鬪は其の著明なるもので、行く處彼の赫々たる功績は賞するに足る、あゝ命盡きて再び起つ能はず悲しいかな、然れ共英魂永く此の地に止まりて護國の神とならん

負傷を顧みず奮戰
第〇〇〇〇〇隊柴田・村上兩勇士

右兩勇士は昭和八年一月三日山海關城攻擊に當り步兵砲手として之れに參加した、午前十時愈々攻擊を決行することになつて步兵砲隊は敵前六百米附近に陣地を占領して射擊を開始した、此間步兵砲手として常に積極的に活動を續け、有効な射擊を敵第一線に集中することを得せしめた、次いで大隊は突擊を敢行するに當つて突擊援助に遺漏なからしめようと陣地を變換したが、偶々敵の迫擊砲彈は步兵陣地附近に落下して不幸にも顏面を傷づけた、然し之に屈する事なく更に勇氣を倍加して直に應急の手當を行ひ愈々猛烈な射擊を第一線に浴びせて大隊の突擊を成功させた、爾後第一線部隊に追尾して城壁上に登り敵後方に對して有効な射擊を行ひ敵を退却の止むなきに至らしめた、此の間に於ける兩一等兵の活動は己れを忘れて義勇奉公の赤誠に基いたもので、又步兵砲隊全般の志氣を鼓舞した事が絕大である、これこそ眞に他の模範と稱するに足るものである。

就寢中の二少女燒死

【奉天】奉天大西關興化街南市場妓樓麗人邢紹鄉の妻女鄭氏は三十日午前十時頃同家二階に長女彩鳳(九)二女金子(四)の兩名を寢かせストーブに火を入れて外出中午後一時十分頃に至り火力が强かつたゝめ木製の寢臺に引火し二室を燒失して漸く鎭火したるも前記兩名の子供は哀れにも燒死した

長岡中隊長の後任決定

【鞍山】鞍山獨立守備第六大隊第二中隊長長岡少佐は黃花甸の戰鬪に於て名譽の戰死を遂げ同中隊小林中尉が爾來中隊長代理を勤め今日に至つたが三十日附を以て大隊附成友大尉が其後を襲ひ中隊長に任命せられた

三勇士の遺骨

【鞍山】三十日小學校講堂に於て慰靈祭執行せられた鞍山守備隊臼井伍長以下三勇士の芳骨は三日午前九時二十四分發靈柩車にて故山に哀しく凱旋の豫定である

旅順放送

▲旅順第一小學校では來る二月二日（木曜日）午前十時から約二時間の豫定を以て舊市街富士町リンクで氷上運動會を擧行、多數父兄其他の參觀を希望する、なほ當日天候不良の場合は中止する由

▲名古屋町一一佐賀惣助(二四)は三十日死去

▲旅順消防組主催である片岡松若、中村玉七郎、中村仲藏、市川左牛治、尾上扇三郎を中堅とする花形舊劇一行は愈々二日から大連劇場にて六日間興行打揚後八日より三日間昭和園に於て開演する事と決定、兩三日中より大小道具の手入れを行ふが今回の舊劇は久方振りに充實した一座であり、出し物も從來と行方を替へ大に熱演する由、又御馴染の花柳春若も助演の上同孃より價格約二百圓の消防旗を寄贈する事となつてゐるので旅順消防組員一同は大にその厚意に酬ゆる爲め主催者となり、前賣切符を受持ち本劵に限り各等二割引の特典があるので花柳界方面は勿論好劇家の前人氣大に期待されてゐる

各地片々

◇瓦房店　瓦房店舊公會所（衛之居小屋）は入札を以て賣買すること詳細は地方事務所地方部に承合されたしと

◇瓦房店　在留地徵兵身體檢査受檢者は二月末日迄に在留地檢査願二通を所轄警察官署を經て軍司令部宛屆出でらるべしと尙檢査願を差出したる後在留地を變更したるもの並に本籍地に於て受檢のため在留地にて檢査を取消さんとする者も同樣二月末日迄に屆け出らるべし尙詳細は兵事係に問合されたいと

◇鞍山　鞍山守備隊では獨立守備隊に於て滿洲事變以來の主なる戰利品を長き遺りの天覽に供する計畫を以て之が蒐集中なるに因み同隊が東邊道朝陽鎭、海林、南湖頭、呻巖其他の戰鬪に於て鹵獲せる戰利品を嚴選取纏め近く守備隊司令部に送る豫定だと

◇奉天　奉天居留民會の無料宿泊所は既報の如く二十五日より開所されたが漸く三十日夜に至り五名の宿泊申込みがあつた

◇奉天　奉天理髮業組合では傷病兵慰問の意味で來る二月五日の日曜日を利用し四名の理髮技手を奉天衞戍病院に派遣し無料で散髮を行ふことになつた

沿線往來

▲吉田大將　三十日夜新京へ
▲十河滿鐵理事　卅日歸奉大連へ
▲森本關東廳警務課長　卅日來奉
▲伊藤關東軍々醫部長　三十日通過奉新京へ
▲關四洮鐵路局長　三十日來奉
▲池內檢察官は〇〇〇事件のため卅一日來奉
▲中川不憫夫氏（領事館警察署警部）同日各方面を挨拶
▲關屋悌藏氏（安東地方事務所長）三十一日「はと」で來遼
▲關塚治氏（遼陽驛長）三十一日奉天往復
▲齋藤準一郎氏（鞍山地方事務所新任庶務兼經理係長）一日午後一時四十分着急行列車にて着任

先づ屑屋に化けて兇賊の巣窟を探る

六彈を受けて斃れたワレフスキー

ギャング團掃蕩詳報

【ハルビン】去る廿九日ハルビン郊外で兇賊ワレフスキー一味を襲つて頭目ワレフスキー副頭目マドリクを射殺しその他の手下を捕へたことは特區警察近來にない

大手柄 だつた、度々失敗を重ねてゐるので廿九日には警官隊は警戒を重ね午後一時十五分には完全に包圍しわが憲兵隊も萬一に備へて要所々々の配置につき、先づ屑屋に化けた刑事をやつて樣子を探り確に一味がゐることを確め附近の露支人や家族をこつそり避難させた程の用意周到振り、賊もそれと感づいて警官が夕闇の迫るのを待つて家屋近く迫つた處をいきなり窓から手榴彈を投げつけた、然し不發、第二、第三彈とも

皆不發 だつたのが何よりの幸ひ捜査係長ゴロシケウイチの指揮で愈々戰鬪開始し約三十分交戰した、先づ頭目ワレフスキー即死し續いてマドリクが重傷を負つて斃れ他の部下も悉く負傷し力盡き彈丸悉く射盡して降服したが賊ながら天晴だつた、ワレフスキーの身體檢査をした處によると彼は六彈を受け大部分は胸部であつた、二十五彈を發射した空の彈籍を丁寧にポケットに入れて持つてゐた程の

沈着振 りだから彼も相當なものだ、内ポケットには彼等一味の記事を載せた前日までの新聞を疊んで持つてゐたがズタ〳〵に射ぬかれてゐた、彼の手帳にはまだ被害を受けてゐない富豪の名がズラリ〳〵と書いてあつた、マドリクは一旦市立病院に收容されたが間も無く死亡した、彼のポケットにも富豪の名簿と金五圓とが入つてゐた、昨年三月以來市民を脅かしてゐたギャングの頭株はこれで片づきやゝ安堵した

映畫常設館内の劇中大活劇

捕縛ナンセンス一幕

兇賊ワレフスキー一味の捕縛は特區警察も度々の失敗で大いに焦り氣味だつたが飛んだナンセンスもあつた、その前日二十八日午後七時頃、一密偵からワレフスキーが常設館アトランチクで觀覧中だとの注進に警官隊はそれツと許りアトランチクを包圍し刑事數名が入つて見ると正しくワレフスキーが部下らしいのを一名つれて觀覧席にゐる、寫眞は「最後のワルツ」の最後の場面である、すると突然電氣が消されて眞黒闇、同時に組み打ちの物すごい聲が續いた、婦女子が悲鳴を擧げて非常口に飛び出すやら大騷ぎ、十分程して電氣がついて見ると件のワレフスキーと部下らしいのが高手小手に縛されてゐる、刑事は意氣揚々と引揚げたがさて警察で取調べて見たら同人はワレフスキーと瓜二つの顏だが實はストロホフといふ善良な市民だつた

市場會社總會

【奉天】滿洲市場會社第三十一回定時株主總會は三十一日午後一時より同社に於いて開催され左記議案を協議可決した、今期利益金は三萬二千六百十九圓十七錢で配當は八分一株に付き五十錢、特別配當二圓五十錢である

一、營業報告、貸借對照表、財産目錄及損益計算書承認の件可決
二、利益金處分案の件　可決
三、監査役全員任期滿了に付き改選の件は佐藤菊次郎、金丸富八、堀義雄の三氏が選任された
四、取締役二名及代表取締役選任の件は代表取締役荒木章氏は辭任し粟野俊一、庵谷忱の兩氏が選任された

中銀支行單一化

【安東】滿洲中央銀行安東業字支行（舊邊業銀行支店）は三十一日限り安東東字支行（舊東三省官銀號支店）に合併し今後安東支行と改稱することになつたが之で中央銀行の支店は單一化され便利となつた譯である

耕地放棄の避難鮮農を歸農

朝鮮總督府で調査

【新京】匪賊の爲め安住の地を逐はれ鐵道沿線に避難せる鮮農は各地方の治安回復と共にボツ〳〵歸農の準備を始めたが、半歳餘に亘る耕地の放棄はかなり地方事情に變遷を來たし、自己の土地が他に轉貸されてゐたり極めて弱き立場に置かれてゐるので、朝鮮總督府出張所では避難鮮人に歸農を勸告する一方彼等の持つ既得權を擁護する爲め先に調査隊二班を北滿に派遣し、又近く南滿方面にも派遣するに決した、總督府は右調査報告を待ち原住地歸還不能の者は新に農耕適地を求めて之に移住せしめる筈であるが、原住地歸還を原則とし滿洲國當局の應援を得て不當なる契約の排除、充分なる官憲の保護策を講じ解氷期迄には彼等を全部歸農せしむることゝなつた

不良自動車 奉天で嚴重處分

【奉天】昨報奉天署では市内の朦朧自動車を徹底的に取締るため卅日夜全市に亘り不良自動車の大檢擧を行ひ卅餘名の違反者を檢擧したが、保安當局では語る

差止めた自動車の過半は不完全なもので前以て警告して置きながら違反者の多かつたのには驚かされた是等違反者は嚴重處分するが今後も隨時之を行ひ不良自動車の一掃に努める考へである

『どうぞ馬賊を退治して下さい』

純情の小學生慰問狀

【鳳凰城】曩に内地の一少年から當地警察署へ國旗を添へて慰問の手紙を送付し來り署員一同を感激せしめた事は既報の如くであるが二十五日には又東京市豐島區長崎尋常高等小學校より同校兒童の作文及慰問文を綴つて送つて來た、第一線に活躍する警察官の勞苦を思ふ純情溢れた兒童の慰問文には田上署長以下署員一同非常に感激してゐる、尚左の慰問文はその一である

おまわりさん、滿洲はさても寒いんですね、先生にきけば滿洲は〇下三十度だそうです、僕たちはおまわりさんよりしあわせです、そしてにぎりめしもさむさにかたくなつてしまふくらいださうですね、僕もどうかしてばぞくをたいじしたいのです。日本の安全のために東洋の平和のためにどうぞ馬賊を一人のこさずたいじして下さい、僕たちの事を考へないで體をきをつけて下さい、そしておまわりさん兵隊さん等としつかり力を合せて戰つて下さい。僕は滿洲のおまわりさんや兵隊さんの事を考へて御氣の毒に思つてゐます、けれど大へん勇しい事だと考へてゐます。それからこのお手紙を見て安心して下さい、又いもんでもお手紙でもおくります。僕は東京豐島區長崎第一小學校の五年生です。

滿洲のおまわりさんへ

住民に惜まれて憲兵分隊長榮轉

四平街に遺した功績

【四平街】四平街憲兵分隊長林清氏は去る十九日附を以て豫て噂されてゐたハルビン舊市街憲兵分隊長に榮轉の命に接し、近く赴任することゝなつたが、後任には東支沿線濟安より若林大尉が來任する、榮轉の林隊長は昭和五年九月上旬當地憲兵分隊が昇格と同時に鐵嶺より轉任、爾來今日に至るまで二年數ケ月間、心服せる部下を督勵して廣汎に亘る監督區域の治安維持に努め、殊に再昨年九月柳條溝爆破に端を發したあの大事件が勃發するや急遽四洮鐵路局並に四洮沿線一帶に蟠居せる兵匪の武裝解除を斷行し、危地に陷らんとした四平街市民に回生の喜びを與へ、討匪工作の進展に連れ或は奉天に或は連邊道に文字通り縱橫無盡の活躍をなし、過般の中央地區討匪決行に際しては井上司令官の片腕として四平街を中心とする警戒網の構成に腐心し、警察署、在鄕軍人、自警團、公安隊等を指揮して討匪遂行に萬全を期し、危險視されてゐた四平街をして空前の平和境たらしめ、鐵道東支那街日進月歩の發展をなしてゐる事は盡し氏の在任中最も顯著な功績といへよう

福岡少尉榮轉

【鳳凰城】當地守備隊福岡儀三郎少尉は今回第十聯隊に榮轉することゝなり後任として名古屋聯隊より村瀨光雄中尉來鳳したが兩氏は二十九日各方面を歷訪挨拶をなすところあつた、尚福岡少尉は事變勃發するや軍使として敵地に入り交涉に成功、武名を輝かしその後は當地守備隊長として治安維持の重任を全ふし、今回の轉任は日滿人から非常に惜まれてゐるが在任

官民有志は記念品を贈呈することゝなつた

林、齋藤兩氏に記念品贈呈

【四平街】林憲兵分隊長並に守備隊齋藤中尉今回の榮轉は事變以來四平街市民の蒙りし恩惠が絕大なりし爲め早くも送別會開催の議が起つてゐたが齋藤中尉は三十日離四赴任し林隊長未亡人並に愛息を病床に抱へ送別會開催を喜ばれぬものと首肯されるので山岸地方事務所長、林地方委員議長、飯島警察署長、龜岡四洮局代表、親和會幹事、山添市民協會長、佐藤在鄕軍人分會長外數名の諸氏が發起人となり一般より芳志を受け記念品を贈呈することゝなつた、申込期日は二月十日迄にして地方事務所に申込めば良いさ

小學校創立二十周年記念會

【四平街】當地小學校の創立二十周年「兒童研究發表會」並に「映寫會」は三十日同校講堂に於て開催されたが頗る盛會だつた

保線區犧牲者慰靈祭執行

【四平街】四平街保線區では去る二十二日吉敎線に於て作業中過つて負傷し翌二十三日死亡した同區派遣員滿洲人皮萬成君の慰靈祭を三十日午後一時半より施行したが加茂區長以下區員全部並に來賓多數の參列あり午後二時二十分終了

會と催し

●飯田院長送別會　【遼陽】遼陽醫院長から安東醫院長に榮轉する飯田博士の爲め島根縣人會は三十日夜、楊縣長は三十日正午縣公署内で、遼陽醫院從事員一同は三十一日夜また官民有志は土曜會主催で一日午後五時半から玉家本店に於て送別宴を催したが同院長は二日急行で家族同伴赴任する

●遼陽警察と驛の懇親會　【遼陽】遼陽驛と警察署は平素職務上密接な關係にある處から五日午後一時から懇親會を催すべく計畫中であるさ

●鞍山婦人會　【鞍山】鞍山時局婦人會計幹事を動め人望厚かつた製鐵所工作工場技術員野崎一郎氏の夫人は今回夫君の大連榮轉に伴ひ鞍山を離るゝことゝなつたので時局婦人會は二十九日天給で、修養團は三十日夜滿鐵社員俱樂部で夫々美はしき送別茶話會を催し別れを惜んだ

●鞍山の四氏慰勞宴　【鞍山】鞍山製鐵所長富永能雄氏は曩に蛐蜒に出動せる鞍山部隊を自動車にて輸送した同所員佐藤勇、中川正夫、宮地善吉、仲田芳夫の四氏を三十日午後六時から峯町俱樂部に招待し慰勞宴を張つた

『增員はしても減員はしない』

森本警務課長談

【安東】森本關東廳警務課長は安奉沿線の警備巡視のため二十九日夜來安、三十日朝安東署員に訓示し巡察した後同日午前十一時四十分發歸任したが同課長は語る

この間安東署から他に轉任した二警部の後任が發表されないため定員を減らすのではないかといふ者もあるが國境の重要性に鑑み增員はしても減らすことはしない、二警部の後任は目下詮衡中である、安東署も改築しなければならぬが事變のため新京、蘇家屯、鳳城各署が先になつたが九年度位には朝鮮側との振合もあり相當立派なものを建築するやうになるだらうと思ふ、關東廳の警察飛行機も二機完成し近く使用を開始する筈で關東廳樞要地警察署に備附ける無電も警察の機能を發揮するのはこれからだ

森本警務課長

【鳳凰城】沿線巡視中の關東廳森本警務課長は二十九日午後三時十分着列車にて來鳳、驛頭には日滿官民多數の出迎へあり、署前に出迎へたる警員一同の敬禮を受けつつ署に入り田上署長より管内一般狀況を聽取し署員に訓辭を與へ同夜八時の急行列車にて安東に向つた

功勞を妬み拳銃で滅多射ち

清源縣公署の不祥事

【奉天】清源領事館警察派出所李鄕標巡捕は支那語に堪能なる爲以て軍部のため鮮滿人の通譯其他に奔走し功勞多しとて軍より感謝狀まで授與されて居たが豫てから李巡捕が軍部のために盡してゐるのを心よからず思つてゐた同縣指導官小島守は去る二十八日夜李巡捕が市中巡視中を縣公署に呼び込んで拳銃三發を浴びせかけ胸部貫通、左腕貫通銃創を李に負はせ小島は直に自首して出たので目下山城子憲兵分隊に於いて嚴重取調べ中であるが總領事館警察より大津警部補及堀巡查が三十一日朝實地檢證のため同地に急行した

明け行く大黑河へ（一）

騎兵隊を露拂ひに各機關接收員出動

馬占山の後盾として大黑河に蟠踞居殘つた例の徐景德、蘇炳文の逐落を契機として歸順を表明して來たが江省政府屢次の督促にも拘らず、一向に出て來ない、出ては來ないが何方からどう見ても既に全く絶體絶命だ、又その兵權も早くも投出し、接收は何時でも御隨意にと關係各機關を閉て了つたあたりの態度は滿更僞りとも思はれない、とは云へ、東支東部線より先にといふ豫定が遂に早まつて了つた事だし、高が一千足らずの田舍軍隊、若し萬一抵抗でもしたら兵端でたゝき潰すばかりだといふ譯で、江省切つての精銳周作寒氏麾下の騎兵部隊を露拂ひとし、關係各機關接收員揃つて有無をいはさず乘込む事になつた、その一行は周司令（部隊は先發）と其軍事顧問北部大尉の外、櫻井特務機關長、郵政、電政、稅關、中央銀行の各接收員、國際運輸の調査員等、それに記者を加へての廿二名だ、十八日チチハルで勢揃ひ、午前七時廿分龍江驛發車で一路拉哈へ

思へば此の行、他所で、嘗てその例を見ない大行進である、一面甚だ以て心細いが、又一面それ程に日滿當局から信任されて居るかと思ふと、その周司令が殊の外頼もしくも考へられる。こゝ北滿にては、折柄の嚴寒に、動もすると人も馬もすくみ勝ちだが、一行を始め、先發官軍將士の意氣は物すごく、萬難を排して滿洲國建設の一頁を飾らんものと、互に勵まし合ひ、今や獣々として北進を續けて居るのだ。

□

午前十一時四十分拉哈着、周司令櫻井機關長、北部大尉は直に差廻しの自動車で駐屯石川〇隊本部を訪ひ、接收員組は用意のトラックで劉商會長宅へ、トラックは全部で五臺、他は全部荷物で一臺だけ乘用に充てられる事になつたが、十七名だけで全くの「すし」詰め身動きもならない、前途の一週間が思ひやられる。晝食後、二時愈々第一日の豫定行程として訥河へ向ふ、馬占山系反軍潰滅にあらゆる辛酸をなめた皇軍血戰の跡をしのびつゝ、零下三十餘度の寒風を衝いてひたむきに疾走する六臺の自動車が互にまき上げる砂塵ですぐ前後の車體さへも認め難い、時に檣つ風に吹き拂はれた眼界にはたゞはてしもなく起伏する、凍てついた曠原のみ、全く無人の境に來たやうだ、四時二十分無事夕暗迫る訥河へ入る、直に今宵の宿泊所たる中央銀行支店へ

□

周司令は旅の疲れも癒せず、直に數日前移駐して來たといふ徐景德の舊部下將校四十名を引見その一人々々に就いて懇懃に氏名年齡を質した上、今後滿洲國の干城として立つ上の心得を、かんでふくめるやうに說いて聞かせる、その滿洲國建國の意義を說き明かすあたり、思はず襟を正さしめられた、終つて北部軍事顧問も、次のやうな訓示を與へた

諸君は今度滿洲國隨一の名將周司令の部下となつたが、徐景德が久しきに亘り反滿態度を持して來たのは、要するに大勢を知らず、滿洲國建設の意義に徹底しなかつたからであると思ふ諸君は宜しく活眼を開き今後は進んで滿洲國のため協力一致忠勤をはげんで貰ひたい、云々」

建國第一春

建國始めての舊正月を迎へた新京の城内は湧き返る樣な賑ひで三十日は正月も最後の日とて大鼓やドラにて囃し立て市民の一部は執政府前の廣場に押寄せ慶祝の意を表し夜半に至るまで踊り廻つた（寫眞は執政府前廣場で踊る市民の一部）

大連汽船出帆
大阪商船出帆
日本郵船出帆
近海郵船出帆
朝鮮郵船出帆
島谷汽船出帆
阿波共同汽船
川崎汽船出帆
松浦汽船大連航
日満汽船出帆
耳鼻咽喉科 澤田醫院
整骨專門 前田整骨院 レントゲン設置
強脳精力 千五番
適切有効 千五番
能率増進 千五番
家庭圓満 千五番
新定價金三円 有名薬店ニアリ
移民と農具
滿蒙之開發
大農式農具
鳥羽洋行 和洋農具商
沿線へのおみやげは 三色もなか 御高評を博して居ります
大連 梅園
梶田小兒科醫院 越後町若狭町角 電六七五〇
高級 MERCERIZED
毛綫 天津 優美 壮重 温雅 高尚
品川洋行 大連 電6450
伊勢屋のフトン袋
婦人服
流行の尖鋭を行く「イヴニングドレス」
生地と附属品豊富に揃ひました
中山婦人服店
婦人・子供服地は デルコ
性病專門 壽堂醫院 仁
佐志医院
産婦人科 内科
安富敏明
眼科 安富醫院
信濃町市場前
思い切りよく貸す シヤ 博多屋
名實共に世界第一流 山葉ピアノ
お子様のためにご一家に一臺
山葉洋行 大連・奉天・長春
内科 外科 性病 X光線科 痔疾一切 (新設)
近藤病院
クスリと お化粧品は
小寺薬局
季節向 ワイシャツは 特別仕立の 斬新な 着心地の良い 片山製をお奨め致します
ワイシャツ王國 片山
優秀ラヂオ
ジャクソンベル
スーパービーターパン
ハドソン
國産の權威
ジャクソンベル
フヰルコ
大量廉價 月賦提供
責任保證 一年無料
サービスの徹底
ラヂオ
家庭の團欒はラヂオから
娯樂と知織の泉
内藤商會
加工 百般 大理石
並ニSSマーブル
満洲大理石界の開祖 南満大理石工場
内科・小兒科・婦人科 荒井醫院
時代の進歩に新らしい流行
軽快 優美 毛編コート ホームオーバ
外出・お買物・座敷仕事にこのコート
桔梗屋
高級食料油 ノーモイル
専門科目
泌尿器科 花柳病科 皮膚梅毒科 入院室完備
尾形醫院
弊社工場製産
製産 消費
洋釘
進和商會 株式會社
TEC
球電威天
元製造 マツダランプ
東京電氣株式會社

海と空と（99）

高杉晋一郎作　橋本清史畫

敵（六）

「さうか、それはおめでたう」

兄の事件以來少し長めにまで痩せた顔で、土屋は逸見の手を固く握つて振つた。

「うん、いや」

逸見も溢れ出る喜びを抑へ切れなかつた。

「それでね――」

逸見は縣縁の堆積に腰掛けながら、忙がしく煙草を取出したり又引つ込めたりして、無暗ににこにこ笑つてゐた。

「その、なんだ、結婚式つて奴を矢張やらうと思ふんだ。はつは一人前に。あいつが是非つて主張するんだよ。案外あ奴もそんな事になるとしんみり派なんだな。――え？費用か、費用はあ奴が自分で持つてるつて云ふんだよ。大分溜めてるらしいな。まるで俺は持參金附きの女房を貰ふやうなもんだよ。だもさうかも知れねえよ。獨り暮しで贅澤もしれねえでやつて來たんだからな。そんな事當にしてたんぢやれえけど……とにかくその立派に結婚らしい結婚をしやうつて云ふ心意氣が嬉しいぢやないか。この所亭主甲斐性がなくつて面目無えんだがな」

逸見は機嫌よく喋り續けた。土屋も微笑に溢れてその顔を眺めてゐた。幸福そのもののやうな逸見の顔だつた。

「それで何時するんだい、その結婚式は」

「何時にするか相談しに來たんだ。二人とも親無しと來てるんだからな、せめてお前に兄貴か何かになつて貰はなきや恰好がつかねえんだ。それから朝日奈君にも一口頼まうと思つてるんだがね。とにかく、お前も忙しい時だらうけど一役頼むよ」

「あゝそんな事はいゝさ」

「所で、所でと。俺は何だか澤山云ふつもりで來たんだがなあ」

逸見は意味もなく顔の處で掌をくる〳〵と廻して土屋に訴へるやうな眼を投げた。土屋は笑つて了つた。

「ぢやお前朝日奈の處へも行かなきやならないんだらう」

「うんさうか、さうなんだ。これから行くんだがね。どうしやうかなその日取は。お前の都合はどうなんだい」

「うむ、まあ俺よりお前なんだがまう急ぐんでもなかからう。とにかく朝日奈の都合を聽いて來いよ、あ奴も忙しがつてんだから」

「いやあの人は忙しくとも大丈夫さ。でも力瘤をいれて、呉れたんだからな。だがまあ日取の話なんか後にするか。とにかく先づ吉報をあの人にも知らせなきや不可ねえな」

まだ澤山何か話したさうにしてゐた逸見は、幸福なる者の氣ぜはしさで、さう思ひつくと急に立つて、今度はそれを朝日奈へ知らすのに急ぎ始めた。先刻入つて來た時喜びの代表のやうに部屋の隅へ放り投げた帽が、カンザスの束の間へ落ち込んでゐたのを拾ひ出し外套をそゝくさと着て

「ぢやまた來る」

土屋は後を見送つて暫くは顔から笑ひの影をひかす事が出來なかつた。子供の結婚のやうだ。と思つた。

逸見は馬車を著つた。寒くはあつたが、日のよく當る正午頃で、馬車の速度が彼の心をゆつたりと滿ち足りた氣持にまで落着かせていつた。組合の方へとも思つたが道順だからとにかく家の方を訪れて見やうと思つた。橋を渡つて大山通を眞直ぐ大廣場の方へ拔ける馬車の小刻みなトロットの音が、のどかな冬の正午頃の日ざしに濕かく響いた。

實に素晴らしい日だ。

逸見は馬車の中にふんぞり返りながら先刻からの煙草をやうやく口にくわへて火を點けた。彼の頭には今朝結婚の承諾を與へた時のボールの顔、言葉、が繰返し〳〵浮んで來るのだつた。實にいゝ。昨日はわざ〳〵俺を訪れて來たくせに、わざとあんな落着いた顔で、「いえ、たゞ此の前の話の御返事にあがつたの」だと。ふん。逸見は獨りでほくそ笑んだ。

柳壇

ボーナス

高橋月南選

大連　本田　晴鐘

ボーナスを握つて職工かゞやかし

山海關　吉田　甲子

ボーナスヘショールの値段も見て歸り

ボーナスはもう惡友に誘はれる

ボーナスへ強く自分を認識し

大連　高橋　竹雪

ボーナスが歸りたてゝる年の市

右から引張りさうな賞與月

旅順　森　東岳坊

ボーナスでやつと地獄を通り拔け

ボーナスで先づ今年の疊をつけ

高利貸ボーナス迄と逃げ口上

ボーナスでとんだ悲喜劇展開し

大連　赤井　一村

ボーナスの不平仕事の手を休め

お歸りの運とボーナス氣にかゝり

大連　上河邊紫浪

掛取りが鉢合せてるボーナス日

店内の秘術ボーナス召し上ぐ氣

普蘭店　坂井いさを

ボーナス日靴の古さを發見し

出動の足どり輕しボーナス日

ボーナスを右から左の苦勞性

大連　藤富　淀月

ボーナスへ不平を鳴らす若白髮

呉服部へボーナスと來る白狐

ボーナスへ子供は罪のない望み

旅順　浦田　月下

父までがボーナス氣分に醉つぶれ

共稼ぎボーナス丈けは貯金にし

大連　金子　武夫

ボーナスを持つて一先づ浪速ブラ

周水子　玉木　包山

ボーナスが原因らしい爪の跡

新婚はボーナス袋のまゝ渡し

ボーナスに俄然女給の腕が冴え

普蘭店　柏　ひろし

トイレット滿員になるボーナスデー

大連　三谷　一伸

ボーナスを口癖にいふ平社員

ボーナスであれもこれもと新世帶

大連　寺山宵々庵

ボーナスは年に一度の孝行し

ボーナスが渡ると保險勸められ

ボーナスは依つて件に引き去られ

新刊紹介

▲**大連市街地圖**　今回大連奬學會編纂の下に昭和七年改版大連市街町名番地入りの基本地圖が出來た、四枚續きで町名別けも申分のない色刷りになつて居て一目瞭然であり、仕上げも[illegible]出來上つて居る、何んといつても永い間大連唯一の標準地圖が品切れとなつてゐた折柄であり需用者にとつては大歡迎を受けるだらう（定價一圓二十錢、發行所大連奬學會、販賣所大連市浪速町大阪屋號書店）

▲**倦鳥**（一月號）　松瀬青々氏主宰俳誌大阪府岸和田市岸城町倦鳥發行所發賣、俳聖松瀬翁を師表とする巨口、虚明、竹後、鉄竹、古泉、來布、何れ錚々たる斯界の大家の洗練された名詠吟が集められてゐる、殊に最近奥の細道の行脚から歸つた須藤素史氏の到る處に於ける雅會の結果等味ふべきもの不尠特に「自力更生と俳句」に於ては右諸大家並に同人諸氏が各異つた立場から俳生活及び社會生存の必要上から本誌存在の意義と主張を明かにしてゐることが目立つ、同誌はこれまで内面的充實に重きを置き積極的には外部に働きかけることをしなかつたが時代世相に促され一般にこれを推奬することゝなつたのである青々氏の超人間的作句の跡は勿論網選された全國に亘る同人諸氏の投句收むる所のもの何れも皆金玉の文字たるを失はない、編輯主任たる森古泉氏は元滿鐵社員として安東在勤の技術員であつた、當時より既に其の主觀的俳風は人の知る所であつたが關西俳壇に於ける巨星の一として大に認められてゐる人である誌代五十錢、希望者は發行所又は本社編輯局生稻翠宛申込まれたし

▲**ベースボール**（二月號）　ラグビー特輯號となつて居る橋本、西尾、中澤、岩下、横尾、大西、藤井、岡本八氏の出席による「ラグビー戰批判座談會」がある、ラグビー偶感（橋本壽三郎）霞の鬣から……帝大ラグビーの過去未來（飼手誉四）東西對抗O・Bラグビー戰（中澤千鶴雄）ラグビー戰々績、ベースボールの方は「シーズン制に現はれた輿論」として十七氏の意見を掲載してゐる（定價五十錢發行所東京市麹町區丸の内二ノ一八時事新報ビルディングベースボール社）

▲**健康の光**（二月號）　「性病と結婚」を特輯しこの亡國病の驅逐に專念してゐる、山村博士は外科的見地より、島田博士は婦人科醫の立場より、中島博士は梅毒について、氣賀博士は潜伏性梅毒と眼病に就て各々痛切に論述してゐる、一般讀物として志田久の留置場漫談、ドクトル・ミノリーの「醫者も鎧兜が欲しい」等がある（定價三十五錢、發行所東京市麹町區飯田町六丁目二二番地健康之光社）

▲**ダイヤモンド**（第廿一巻第三號）　社説は「政黨の信用回復策」米國の金禁止問題（アンダーソン）獨逸に於ける不況對策（難波田春夫）財人、財話會社綜告、株式漫談等、陸軍省新聞班長本間大佐の「熱河はどう動く」が掲載されてゐるが、これによつて滿洲問題その他の今後が窺はれるだらう更に從來「株式便覽」中の配當率は前期と今期豫想との區別が、決算の過渡期には紛らはしくて困るといふ讀者の註文を受け今後決算が終つて配當率を修正したものへは、マークをつけてはつきり區別出來るやうにしてゐる（定價四十錢、發行所東京市麹町區内幸町二丁目三番地ダイヤモンド社）

第十六回　滿日特選碁戰

互先　先番　渡邊英夫（三段）　中村勇太郎（三段）

―【1】―

●	○
一　ハの四	二　ヨの三
三　ホの三	四　ハの十六
五　レの四	六　レの十五
七　タの十七	八　カの十六
九　タの十五	一〇　タの十六
一一　ヨの十六	一二　レの十六
一三　ヨの十五	一四　ヨの十七
一五　カの十七	一六　ヨの十八
一七　ワの十六	一八　タの六
一九　レの五	二〇　ヨの五

對局者の感想

白曰く　白十八は普通には（レの十三）に飛ぶのですが趣向を試みました

黒曰く　黒十九は（カの十五）に一子を拔いて置く方が本當であつたかも知れません、尚（ヨの四）につけて行くのは白に何か趣向されさうで恐かつたのです

けふの放送

大連　JQAK　二月二日

▲午前六時廿分　ラヂオ體操第二
▲午前七時　ラヂオ體操第一
▲午後六時　ニュース
（以下内地中繼、六時三十分）
▲講演「建築の風貌」（仙臺より）仙臺高等工業學校教授小倉強
▲琵琶（七時）「桂小五郎」（大坪草二郎作詞、中澤錦水作曲）中澤錦水
▲哥澤（七時三十分）新曲「しぐれ」（土岐善麿作詞、哥澤芝金作曲）唄哥澤芝金、三味線同芝梅、同芝若、解説土岐善麿
▲連續浪花節（七時五十分）「河内山宗俊」（第二席）木村重友
（以下大連放送局より　八時三十一分）
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

(日刊) (昭和八年二月二日 木曜日) 第九千六百二十三號 (一)

最後的對聯盟態度を けふ臨時閣議で決定
外相、閣議後回訓案奏上

【東京一日發】聯盟對策の最後態度を決すべき臨時緊急閣議は一日午前九時半より開かれ高橋藏相も病を押して出席、内田外相より三十日參内奏上せし内容及び西園寺公訪問の經過を報告し、終つて協議の結果、帝國の最後態度を正式に決定した

【東京三十一日發】政府は卅一日内田外相が對聯盟策につき園公の諒解を得て歸京したので、一日午前九時半首相官邸に臨時閣議を開き帝國代表部に對する最後的回訓案を決定することゝなつた、よつて内田外相は閣議後宮中の御都合を伺つて參内天皇陛下に回訓案の内容を奏上する筈である、なほ帝國代表部の引揚げや、聯盟脱退の如き最後的態度は回訓到着後の聯盟會議の經過を俟つて決定されるが、代表部引揚げの際は齋藤首相が重臣を夫々訪問し諒解を求め特に脱退の場合に立ち至る時は樞府に御諮詢の手續きを取る筈である

最後的回訓内容

【東京一日發】政府は一日臨時閣議後、最後的回訓案をジュネーヴに發送するが、訓令内容左の如しと見らる

一、政府は第十五條第三項による和協的努力に對する希望を拋棄するものに非ざるも、帝國政府の根本的主張迄も之が犧牲と爲すを得ず、卽ち昨年十二月決議案

(イ)新設委員會の權限は「當事國の交渉を指導するにあり」とせる點は第三國介入拒絶の原則に背馳するを以て之を「交渉を幇助するにあり」と限定すること

(ロ)理由書末項における「滿洲における現政權の維持及び承認は解決の途にあらずと認む」との一項は帝國政府の滿洲國正式承認と相容れざるを以て之を全然削除するか、又は重大變形を加へることの二點は絶對に讓歩するを得ず、帝國代表はこの精神に立脚して聯盟側の說得に努めらるべし

一、帝國政府は第十五條第四項の適用に移行するも何等意に介せず、敢て之を阻止せんとするものに非ざるを以て、帝國代表は第四項發動により帝國政府を威嚇せんとする聯盟側の企圖に對しては之を冷眼視して可なり、而して第四項に基く勸告を載せたる報告書の内容如何によつては帝國政府は聯盟會議への出席を拒否することもあるべきにより帝國代表の右決意を明示して第四項發動により生ずることあるべき事態に對する一切の責任は聯盟側にて負ふべきものなることを明瞭にされ置かるべし

なほ右聯盟に對する最後的態度については閣内一部に異論あつたが、結局内田外相の强硬論に一致し殊に西園寺公が之を支持すること判明せる以上、政府も一體となつて外相の方策を支持し右の如き趣旨の訓令を發するに至つたものであると信ぜらる

二讀會を通過した 報告書の草案
きのふの起草委員會

【ジュネーヴ三十一日發】本日午後三時三十分より開かれた起草委員會は規約第十五條第四項による報告書中勸告の部分を除く他の部分の第二讀會を完了し事實上その全部に亙つて意見の一致を見、支那のボイコット問題並に日本の自衞權問題についても九國委員の意見を纏め上げることに成功したと確聞する、委員會は更に一日午前十時より會議を開いてアイルランド代表レスター氏より出された提案並に二、三の細目の點につき審議する筈だが、更に勸告の部分についても愈々檢討を開始するものと期待されてゐる

【ジュネーヴ三十一日發】三十一日の起草委員會第二讀會を通過した報告書草案概略左の如くである

前文 規約第十五條第四項の手續きに據る旨を簡單に述べた數行のもの

第一部 リットン報告書第一章より第八章迄を採擇し領事の組織せる上海事件に關する調査委員會の報告書をも、山海關事件に關して起つた事件に關した歷史的敍述

第二部 ジュネーヴ及パリにおける聯盟の努力の歷史的敍述、右記述には背景として支那の事情にも言及せり

第三部 第十二項の結論、右結論は既にリットン報告書中に現はれたものを細述したもので右結論要旨左の如し

一、滿洲は支那の一部である
二、滿洲は常に自治をその傳統として來た
三、滿洲における支那人の人口は今世紀において非常な增加を示した、しかし日本は滿洲において或る種の權利を有してゐる、右權利の例として特に南滿洲鐵道及び關東州に言及してゐる
四、前述の事情が支那の國家主義運動を緊張せしめたのは不可避のことであつた
五、支那は目下過渡期にあり其の統一を得るには外國の援助を必要とする
六、支那のボイコットに關する結論(その用語は極秘に附されてゐるが確聞するに直截且つ日支双方の顏を立てた用語を使用してゐる)
七、被害國は仲裁裁判に訴ふべきであつた(武力に訴ふべきで無かつたことを意味す)
八、一九三一年九月十八日夜における日軍の行動は自衞權發動と認めることは困難なるも現地に在つた日本軍は自衞のため行動したと信じたかも知れぬ
九、滿洲の獨立運動は自然發生的のものでない
一〇、日本は事實上滿洲國政府を支配してゐる
一一、日本は滿洲國を承認したが他の何れの國も滿洲國を承認してゐない
一二、支那は一九三一年九月十八日以來の諸事件の責任を負ふことは出來ない

滿洲國の秩序回復
我通牒を各代表に配布

【ジュネーヴ三十一日發】本日聯盟事務局は日本代表部より通告された滿洲國秩序回復に關する通牒を發表、同時に各國代表に配布した、内容は先づ滿洲國當局が滿洲において確乎たる政府を樹立せる旨を力說し次いで左の三項目について秩序回復の經過を敍述したものである

一、黑龍江省の土匪掃蕩の結果、省内は全部靜穩に歸した
二、ハルビンのウッドラフ夫人殺害事件後警官を增加し警備を講ぜられ、外人に對する事件は皆無となつた
三、吉林省の討匪事業で李杜、王德林はソウエート領に遁入した

小國筋熱望し マ氏出席

【ジュネーヴ三十一日發】軍縮會議のためジュネーヴ滯在中の反日リーダー、スペインのマダリアガ氏が今日の委員會に出席したのは外聞を憚りズルエタ氏の補助といふ名目で出席したものであるが、氏の言動は注目されてゐる……沈默し、其後二三發言したるも別に積極的反對はしなかつた由である、チェッコ代表ベネシュ氏も午後六時四十分退席した

起草委員會

【ジュネーヴ三十一日發】三十一日午後三時三十分(滿洲時間午後十時三十分)再開の九國起草委員會は報告書中、勸告の分を除き第三章までの第二讀會を終ると觀る、問題の支那ボイコットに對する日本の自衞權についても大體リットン報告書にある程度で、それより惡くないといはれ、この二つについても九國委員會である程度の非公式話し合ひが出來てゐる模樣で、卅一日の委員會で決定を見るだらうといはれてゐる、起草委員會は右二問題の外滿洲國不承認の文字を報告書中に入れる事を小國側から提議された事實あり、未だに議論されてゐる模樣だが、イギリスは現在日本のみが滿洲國を承認してゐるが他は承認してゐないといふ事實だけを記載せんと主張し、報告書は目下の處イギリスの意見通りになつてゐる、なほ結論を除く報告の配列は事務局の手により大分整つて來た模樣である

一日も開會

【ジュネーヴ卅日一發】起草委員會は審議三時間二十分の後午後七時十分散會した、一日も午前十時半開會される

ドイツのナチス 遂に政權を握る
ヒットラー内閣の政策檢討

最近十年間に目ざましい伸展を見せたドイツのファッショ團ナチスの首領ヒットラー氏が遂に首相になつた。

◇

ナチスは日本で國粹社會黨と呼ばれてゐるが、直譯すれば國民社會主義ドイツ勞働黨といふ。一九二〇年バイエルンでフエーデル氏がドイツ勞働黨を組織した時、ヒットラー氏がこれに加入した。翌年これが國家社會黨と合流してミユーニッヒで第一回大會が開かれ、それからヒットラー氏が首領となつて、メキ〳〵と太つて行つた。但し一九三〇年の始めには未だ十二名の代議士を有するに過ぎなかつた。然るに同年九月十四日の總選擧で一躍して一〇七名を出して第二黨となり、三十二年七月の總選擧で二二九名、同じく十一月の總選擧では一九五名で、何れも第一黨を占めるに至つた。黨勢擴張の迅速なる實に驚ろくべきである。

◇

ヒットラー氏は現に四十四歲の男盛りだが、オウストリヤのブラウナウの下級稅關吏の伜だつた。十三歲の時父を失ひ、五歲にて母を失ひ、ウイーンに出てペンキ屋の小僧となり、職工になり、畫工になつた。二十三歲の時ミユーニッヒに移つたが、此時大戰始まりバイエルン軍に從つた。そのためにオウストリヤの國籍を失つた。戰爭では負傷したり、毒瓦斯で目を傷めたりして可なり苦勞してゐる。戰後政黨を作つて首領となつたが、その伸展振りの見事なるは前記の如くで、殊に昨年三月の大統領選擧には武名、政名赫々たるヒンデンブルグ元帥と中原の鹿を爭ひ、敗れたりと雖も、第二回選擧を行はねばならぬ程に、元帥の壘を摩したのであつた。しかも此時まで、未だドイツの國籍を有してゐなかつたのである。慧星とも何とも實に譬へやうのない進出振りだ。

……

(寫眞はヒットラー氏)

滿鐵增資案は 本月下旬議會提出
追加豫算案として

【東京特電一日發】八田滿鐵副總裁は昨日拓務省の河田次官、大藏省の黑田次官を訪問、滿鐵增資に基く五ケ年繼續事業計畫その他參考書類を提出し協議するところあつたが、增資の額を倍額八億八千萬圓にするか、或は八億圓にするか拓務、大藏兩省の裁斷に委することになつた、何しろ八億圓からの大會社は日本にも類例なく世界各國にもその例を見ないので政府においても愼重審議の上決定することになつたが、增資の半額を政府が出資することは既に確定せるもの如く、これが追加豫算の形式を以て議會に提出されるのは二月二十日過ぎとなる模樣であり、なほ民間投資は資本家のみによらず廣く大衆にも開放する方針の如くなるも小額(十圓株)株券の發行の如きは整理の繁雜その他の關係より到底實現し難きものであるが增資に關する種々の臆測が傳へられ滿鐵株主は些か當惑の態である、總て大株主である政府の意向によつて決定されるもので滿鐵當局としてはその增資の參考資料を提出してゐるに過ぎぬと

寺田銑鐵主任

【東京一日發】滿鐵支社銑鐵係主任寺田滿氏は製鐵販賣上重要社務打合せのため本社に出張することゝなり三日神戶發うすりい丸で赴連することになつたが二月一杯滯在の豫定である

人事

▲福田重義氏(建築士)一日はるびん丸にて來連遼東ホテル投宿
▲後藤俊瑞氏(臺北帝大助教授)同上
▲高堂武則氏(官吏)夫人同伴同上
▲古山石之助氏(日立製作所重役)同上
▲秋山正八氏(汽車會社專務)同上

支那學生頻に 抗日宣傳

【新京電話】支那學生の妄動は依然として止まないが最近アメリカ系の北平燕京大學の學生十數名は抗日宣傳のため熱河省内に入り込み南方學生二十餘名も下窪地方の奈曼王府においてさかんに抗日の煽動をしてゐる、また一月二十日頃灤州、昌黎附近に上海から到着した十九旅軍の大半は學生軍であるといふ

何柱國軍の主力
九門口警備隊に來襲

【新京電話】九門口警備隊は三十一日午前四時より六時半の間に亙り屢々敵の攻擊を受けたがその都度敵に損害を與へて擊退した

【奉天電話】三十一日午前四時頃山海關九門口東西北の三方面から支那兵が逆襲して來たのでわが軍はこれと激戰、午前六時半これを擊退した

▲小川彌太郎氏(同營業部長)同上
▲十河キク氏(十河滿鐵理事夫人)同上
▲三浦ヨシ氏(元關東廳内務局長夫人)同上
▲大西齋氏(東朝論說委員)熱河及び北支問題視察の爲はるびん丸にて來連遼東ホテルに投宿二日出港長平丸にて天津に向ふ筈
▲岩本海量師(本派本願寺贊事長)一日朝はとにて新京へ
▲西山榮久氏(山口高商敎授)一日はとにて奉天へ

建國行政に 最善を盡す覺悟
田邊滿洲國參議語る

【東京特電一日發】滿洲國田邊參議は石川秘書外二名の隨員を帶同一日午前九時東京驛發赴任の途についたが、驛頭には平沼樞府副議長、八田滿鐵副總裁、菊池武夫男爵、駐日代表、小野寺陸軍經理局長、加藤鮮銀總裁その他三百餘名の盛んな見送りがあつた、田邊參議は一日熱田神宮參拜山田に一泊の上二日、伊勢大廟、橿原神宮、桃山御陵等を參拜の上、大阪に一泊、下關を經て京城に立ち寄り宇垣總督と會見の上、一路新京に赴任の豫定である、田邊參議は語る

自分は大正五年、滿洲を視察してから滿蒙問題について深き關心を持つやうになつた、事變以來滿洲國の健全なる成長を蔭ながら祈つてゐたが、今回はからずも滿洲國の參議に就任、歷史的に意義ある建國匆々の諸般の行政に參畫することになつた以上至誠を披瀝して最善を盡したいと思つてゐる

多門師團長啓成社へ

第二師團長多門中將は此程東京巢鴨の財團法人啓成社に到り職業敎育のため目下收容中の滿洲、上海兩事變の傷痍軍人十三名を見舞ひ、これ等軍人の職業習得狀況を詳細に視察の上一場の訓示をなした、右啓成社は震災による不具者に對し職業與教育を施すを以て目的として設立されたものであるが現在では兩事變における傷痍軍人をも收容(陸軍八名、海軍五名)これに裁縫、履物、寫眞術、鍼灸等その傷の程度に應じてそれ〴〵習得せしめ一、二年の後には何れも一廉の職業を持つて世に送り出される筈である(寫眞は職業習得の傷痍軍人)

眞崎參謀次長 陸相と協議

【東京一日發】眞崎參謀次長は一日午前九時五分首相官邸で閣議前荒木陸相と二十分に亙り重要協議をなした

滿蒙の戰慄 (213)
直木三十五作 淺枝次朗畫

胡北寒し(三ノ四)

「さうだらう」
と、もう一度、上束は云つた。
「えゝ」
麗が、うなづくと
「父の首途を喜ぶか」
「えゝ」
「男と生れて、これ位立派な仕事はない、さうだらう」
「えゝ」
「え、え、ばかりぢやわからん、父の爲に祝つてくれ」
「祝ひますわ」
「死んでも、わしは本望。こゝの所をよく考へてくれんといかん。下らぬ人生に、碌々、明日のお菜の事を心配して、十年や十五年生きのびるよりも、わしが、今度の道中で斃れたなら、滿蒙のあらんかぎり、いつか、人の口に上るだらう」
「ふむ」
マダムが
「可哀さうぢやない?」

……

「えゝ、その人が、可哀さうさ。云へば、可哀さう。妾が可哀さうさ。云へば、可哀さう。でも、マダムそんな個人的の事は、捨てる時ぢやないかしら?、かういふ時にこそ、本當に、人間は、個人的のさうした慾望をすてゝ、社會とか、國家とかの爲に、喜んで犧牲になれる氣持ちになるのぢやないかしら?――妾、東京で、安樂に、一家の主婦として納まつてゐる事を考へると、こゝで、かうして、一所に働いてゐる方が、何んなに生き甲斐があると感じるか知れないわ。ねえ、お父さん」
「さうだ」
と、上束は叫んだ。
「えらい。さうだよ。さうとも」
マダムが、うなづいた。
「それで、わしが斃れても、安心して、わしは出立できる」
三人は、そのまゝ默つてゐた。

「さうだとも」
と、うなづいた。
上束が
「二人とも、何か理想をもつてやつてくれ。失敗しても、恥にならぬやうになあ」
「そして、お父さん、いつ、御出發?」
「一週間位はかゝるだらう」
「さう――」
麗は、暫く考へてゐたが
「妾、本當は――東京に、妾の夫ときめてゐる人がありますの」
「ふむ」
上束は、麗の眼を見た。麗は、
「けど、妾、こゝに止まります」
父の眼を見直しながら
「ふむ」

遭難した新屯丸の船員無事歸る
奉天丸に救助されて嬉し涙の入港

流氷に呪はれ朝鮮大同江入口下吹嶼島附近において遭難した大汽貨物船新屯丸は殆ど沈沒し、後部のマストと煙突並にブリッヂの一部を氷空に殘し船體は大きな口を開けて流氷の敷き詰つた海中に浸し生牛二百頭を船底に閉ち込めたまゝ既に五日を經過する、大連より救出のため現場に急航した奉天丸は鎭南浦に向ひそれより以前ひよごり丸に救助された新屯丸乘組員松永一運以下を同地で轉乘させ一日午前七時港外に歸着した、一行三十三名、そのうちには氷上に四日間飲まず食はずで頑張り通した油差杜林山(三)君も再生の喜びに歡喜しながら交つてゐる、遭難者は何れも奉天丸から借用のドテラや毛布にくるまつて未だに夢心地だ、岸壁に出迎へた大汽島田庶務、廣瀬營業、横田船舶各課長その他同僚の姿を見てうれし涙に暮れてゐる、一行は上陸と共に一先づ海務協會に入つた

流氷に閉され自由を失ふ
遭難模樣を語る

奉天丸に遭難者を迎へると一行を代表して松永保二二等運轉士は語る

人命に支障の無かつたのが何よりだ、こちらに來たのは日本人八名、支那人廿五名で水島船長だけが

現場に 殘つた、思ひ出してもゾッとするが鎭南浦を二十七日晝出帆、同港から十四浬下の下吹嶼島附近でガンと突起した岩石にやられたのだ、丁度二十八日午前一時三十分頃だ、當時ブリッヂには當直船員は全部居つて注意してゐたのだ、何分流氷が烈しく厚さ三呎から六呎位のもので大きなものは鏡ケ池位のがドン〲流れてゐる、堅いのもあればアイスクリームの樣なザク〲のものあり本船は何時の間にか流氷のため

動きが とれなくなつてしまつてゐたのだ、そのうちにドカンとやつたので現在はブリッヂの一部と煙突と後のマストを出してゐる許りで前檣は折れてしまひ船體は半分になつてゐる、恐らく船體の救出は不可能と思はれる、自分達は咄嗟の內にボートを氷に載せ筏を組んでボートの浮ぶを待つてゐた、何分着のみ着のまゝで食料は僅か二食分心細いと云つたらないそれに身を切る樣な冷たい風、全く夢心地だ救助は二十八日午後八時

第一回 が二十二名、二回目が二十九日朝八時四十分一名、三回目が同九時四十分十名、それ〲ひよごり丸に助けられ一時鎭南浦に向つたのだ、そこへ奉天丸が來たので乘移り行方不明の杜油差を搜査に出た、乘組の支那人同僚は杜は死んだものと思つて嘆いてゐたが三十一日零時二十分救出した、これで全部揃つたので大連に向つて歸つたのだ、一行中二人許り足に凍傷を起した位で大した事はない面白いのは杜林山は頗る元氣でさぞ

凍傷に 惱んで居るだらうと思つたのに耳一つ凍傷に罹つてゐない、一番悲慘だつたのは二百頭近くの牛が沈沒の刹那何とも云へない啼き聲をあげてゐた事で今でもあのうめき聲が耳についてゐる、自分達は二十九日の正午鎭南浦に着き同夜八時奉天丸に乘移つたのだ、あの邊は干滿の差が甚だしく十六呎もあるところがあるし島が散在するので潮流が一定せず船の操作にも困難だつた、今年の氷は五六年ぶりの事で今度の

事故の 原因は流氷に閉されて進退の自由を失つたにある

神樣が現れて饅頭を吳れた
筏組中に氷が割れる 杜林山君の氷上物語

流氷の間を彷徨ひ廻つた氷上の勇者、頑張り屋のレコード破り、新屯丸油差杜林山君は奉天丸船員の親切によつて

丹前 姿で思つたより元氣、日本語もいつの間にか大汽に居るうちに覺えたといふ律義もので滿洲丸當時から既に十年勤續の模範船員、奉天丸甲板上で語る

神樣(願上)を信じてゐたから必らず助かると信じてゐた、遭難と共に自分も皆と一緒に本船を離れ筏組みに懸命となつてゐたが、どうした彈みか運悪く自分一人が乘つてゐた目の前から氷が割れていつの間にか皆と離れ〲になり幾ら叫んでも潮流が速いのでどうする事も出來ず夜がほのぼの

明ける 頃は完全に流氷の上に一人ポッチになつてしまつた、どうして好いかなんて考も起らず只氷の上をあちこち彷徨つた何時の間にかその氣力もなく空腹は感ずる、寒さは寒いで足の先から頭の先まで氷づめになつた樣に感覺を失ひ何度か茫つとなつてしまつた、しかし確かに助かると云ふ氣があつたので、まゝよと思つてゴロリと寢てゐる間に願上が現はれて何か言つたので不圖目を覺すと自分の乘つた氷が地理島にくッついてゐたそれから少し許り

勇氣が 出て島に上り四日間の間一粒の飯、一滴の水も口に入らなかつた、しかし夢では何度か白衣の願上(神樣)が現れて饅頭を吳れたのでそれを喰べてゐた、一本の木もない裸島でおまけに身を切る樣な寒さだ、四日目奉天丸が見えた時はボロ〲涙があふれ出た

小島に人影 手を振る
杜の救助模樣

新屯丸乘組員救助の命を受け二十八日午後七時大連港を出動、現場に向つた奉天丸は一日早曉白氷に包まれ遭難乘組員一同を載せて入港歸還したが、奉天丸船長久下本菊松氏を訪ひ、杜林山の救助作業及び遭難現場の模樣を問へば語る

私も今迄遭難救助作業をしましたが今度程困難だつたことはありません、何分現場は大同江の川下であり

潮流が 非常に急激であるのに水上四、五尺も出てゐる大きな流氷が一面に流れてゐるのでこの潮流と流氷に押し流されるので何とも手のつけやうがありませんでした、廿九日午後八時に現場に到着しましたが、一應鎭南浦へ向ひ一泊し三十日は機械の調整、行方不明の杜林山捜査の打合せ準備等を充分練り三十一日早曉鎭南浦を出ました、杜林山は到底生きてゐるとも思へず、潮と氷で手が出ぬと諦め大連へ歸る積りで本水道に舵を向けて進みましたが、五浬の沖合の水道分岐點まで來たとき、ふと氣が變り

北水道 を行つて見やうといふ氣になりました、北水道を通れば自然遭難現場附近を通ることになるのです、杜は非常に勤勉で遭難船員諸君に信用が厚かつたので一同は左手に新屯丸を見ながら一時停船し紙を燃やして杜の冥福を祈つたやうな譯でした、ところが、ひよいと向ふを見ると地理島といふ木も草もない極小さな島に人影が見え手を振つてゐるのです、こちらから汽笛を鳴らすと元氣で氷を渡つて近づいて來ます、一同歡聲をあげましたが、ボートはとても下ろせないので船員四名が各板や梯子を持つて氷上に下り、その板と梯子を次々に氷上に渡し杜の方へ進んで行くと杜は

氷上を 轉びながら這ふやうにしてやつてきました、かうして苦心惨憺してやつと救出來ました(寫眞は久下本船長)

死んだと思つて葬式をした

杜林山の同僚は死んだと思つた杜が生きてゐたので一同雀躍りして杜の生命拾ひをよろこんだが一人は語る

自分達は杜は死んだものと思ひ泣く泣く現場近くで心許りの葬儀をやつたりして冥福を祈つてゐた、しかるに杜が發見されしかも元氣だつたから驚いてしまつた、杜の奴流石に船に收容されると共にグッタリしたが皆でどやしつけて氣をつけさせた、しかし根が元氣な杜の奴、すぐ食べをやると云つてきかなかつた

ペルリ提督の曾孫が來連
旅大を見物し上海へ

日本開國の警鐘亂打者として知られ「ペルリ提督浦賀に黑船で現る」で我が史上重要な役割を演じ津々浦々まで知られてゐるペルリ提督曾孫リチャード夫人は夫君並に令息と共に一行四名去る一月中旬、憧がれの日本を訪ひ、浦賀にあるペルリ提督の

銅像 を訪れ各方面で盛大な歡迎を受けてゐたが一日入港はるびん丸で來連した、リチャード夫人は夫君と共に飽くまで愛想よく朗かな微笑を終始浮べながら語る

今度の來朝は眞實に永い間の希望、憧憬の實現で極東は初めてでした、私共は丁度亡きペルリの曾孫に當りますが貴國における祖先の話を色々伺つてどうしても一度はと機會をねらつてゐたのでした、各方面で色々盛大な

歡迎 を受けましたがペルリの銅像を見、二週間前に金子子爵が植ゑられた松の木を見た時が一番感激深かつたです、日本には一月十二日に到着その後東京、京都、奈良、神戸その他美しい都市を見て夢でゑがいてゐたものより以上のワンダフルな美しさに魅惑されてしまひました、山水の麗しい樣にこまやかな人情、典雅な風俗、いづれも忘れられないもの許りです、旅大に四五日滯在上海に廻ります、貴國人の親切なのは、東京における日米協會の招宴でも、德川公の招宴でもハッキリ感じましたが、貴國新聞社が特に私に古い

黑船 當時の貴重な新聞を下さつたのには感激しました、日本は景氣が少し出た樣ですが、ニューヨークは大變な不景氣でしたよ、又ペルリ銅像前の松の木が大きくなつた頃來ます

尙腕に喪章を卷いてゐたが問ふとペルリの孫で私の母が亡くなつたので喪に服してゐるのです

その他「相撲」「芝居」「藝者ガール」「日本料理」數々の見聞につきそれ〲感興ふかげに話をつゞけたが、上陸とともにヤマトホテルに向つた(寫眞は前列向つて右令息、左リチャード夫人、後方右リチャード氏)

正義團の補充員八名が來滿

大滿洲正義團教育部長矢野辰太郎氏は大阪の關西本部に奉天本部の缺員補充の人選のため上阪中であつたが一日入港はるびん丸で一行八名を引具して來滿した、新團員は正義團制服に身を固めいづれも立派な體軀の持主、矢野氏は語る

滿洲における正義團も漸く世間から認められ苦しいうちにも着々所期の目的に向つて邁進してゐる、奉天で少し許り團員に缺員を生じたので大阪から又選りすぐつて希望者を引率して來た、これから三ケ月位は豫備教育を施し一人前の團員として滿蒙に活躍させるつもりで居る、いづれも獨身で元氣一杯だ、この前女房持ちの團員があつたがどうも妻帶者は面白くなかつた、今日は上陸と共に直ちに赴奉する

今度はモヒ製造の許可願が續出
法規の疑義と弊害を考慮して先づ不可能

遊戲場に對する關東廳の閉鎖命令は大小利權屋にとり全く青天の霹靂であつたが今度は法度禁制のモヒ製造に着眼し

一攫 千金のボロい儲けを夢み許可の權利を得んものとワンサ〲と民政署へ押しかけてゐる、卽ち當地におけるモルヒネの製造は麻醉劑取締規則により嚴重に取締られ從來隱れて製造してゐた者でも悉く檢擧され規則違反として相當處罰されて來たが、今度は朝鮮に於ける嘗ての大昌製藥會社に於けるが如く關東廳の認可を受け天下晴れて堂々製造に着手しようと云ふ頗る蟲の好い計畫である、合資組織、株式組織と手を變へ品を代へ五、六件からの

出願 あるが當地は朝鮮と事情を異にしそれに阿片取締も包含され規則の解釋上先づ疑義があり且つ認可した曉に於ける種々の弊害も伴ひ易き事業の性質にあるので永井民政署長もこれには「ウン」と快諾し兼ねてゐる模樣であるが、右に關し署長は語る

朝鮮に例があるからとて朝鮮を引き合ひに出しても當關東州は朝鮮と著しく事情を異にしてゐる、先づこれを許可した場合阿片の方の取締りを何うするかの問題も起つて來るし、事業の

監督 も並大抵でない、その上いろ〲の弊害も伴ひ易いのでかうした出願を右から左へさう許可されるものでない

日本商品の農村進出に
全滿に貿易館增設
背後地の購買力期待

滿鐵が滿洲背後地において有能な鮮人を援助して貿易館を經營せしめ日本商品の滿洲進出助長を圖つてゐるが、現在この貿易館は錦州の大信利、洮南の昭盛號、吉林の裕泰號、寧古塔の高岡號支店、三姓の大信號支店、海倫の益昌盛、チチハルの昭和號、ハイラルの昭和盛の八箇所を有してゐる、最近滿洲國建設後北滿及び背後地の治安恢復してより今後これ等背後地における日本商品進出の必要を益々認められるに至つたので本年度より滿鐵商工課では愈々貿易館增設することゝなり將來は主として北滿方面に設置滿洲人農村に日本商品の進出を圖る方針である

從來の貿易館は孰れも昭和二年より四年の間に設けられたものであるが從來排日と事變前後の動亂の爲めに孰れも成績芳しくなく事變後寧古塔、三姓、海倫の三貿易館は匪賊の爲めに奪掠を受けたり又三姓の如きは北滿の大水害の影響を受けて農民四散し營業困難となつた爲め最近皇軍の引揚と共に引揚げて武裝移民のある佳木斯に置いたが今後は銀高の關係と農村における治安恢復と共に農民側の購買力漸次增加し最近の成績は良好で將來の發展を注目されてゐる

寫眞說明 【上圖】奉天丸で歸港した新屯丸の遭難船員【下圖】氷上の勇者杜君

不逞鮮人の大立物檢擧
梁瑞鳳の實弟允昌を 商埠地憲兵分遣隊で逮捕

【奉天電話】滿洲に於ける不逞鮮人の大立物 梁瑞鳳の實弟 梁允昌(三二)が去る二十二日奉天商埠地憲兵分遣隊吉田上等兵によつて逮捕された

梁允昌は國民府朝鮮革命軍總司令兼朝鮮革命黨國民府中央執行委員會副委員長、抗日義勇軍少將梁瑞鳳の實弟で實兄梁瑞鳳から極力反日思想を吹き込まれ、遂に昨年七月十五日梁瑞鳳が司令となつてゐる抗日義勇軍に加盟し大尉に任ぜられ月給二十圓を支給されることゝなつた、その後實兄の命に依り通化縣城內遼寧民衆自衛軍の宣傳部員となり、學良派遣の不逞分子と呼應して住民に專心排日宣傳普及に努め黨員の獲得軍資金の徵收に相當の效果を擧げ、實兄梁瑞鳳が唐聚五の義勇軍と結託し朝鮮特別隊を組織するや自ら重位に就き同樣排日運動に狂奔した、然し我軍の大討伐後居所を轉々と變へ嚴重な監視の目から免れてゐたものである

兄梁瑞鳳の行方不明
通化に潛伏か

これより先憲兵隊は巨頭を逮捕すべく警戒を續けてゐた當局は去る一月十五日梁瑞鳳が部下數名と共に奉天に潛入せりとの報に俄然色めきたつたことが判明し二十二日遂にこれを逮捕したものである、而して實兄梁瑞鳳は遂に姿を見せず、允昌も其後の嚴重な取調にも拘らず容易に自白せず「知らぬ、存ぜぬ」の一點張りであるが恐らく通化縣內に潛伏してゐるものと見られてゐる

紀元節奉祝 建國祭
忠靈塔前で

大連市では十一日の紀元節に午前十一時半から中央公園忠靈塔前で紀元節奉祝建國祭を擧行するが當日の式次第は左の通りである

一、午前十一時半喇叭「氣を付け」にて開會
二、國旗掲揚、喇叭「君ケ代」吹奏(一回)注目敬禮
三、「君ケ代」合唱(二回)樂隊伴奏
四、建國の大詔奉讀(大連民政署長)
五、式辭朗讀(大連市長)
六、遙拜最敬禮
七、紀元節唱歌合唱(少年團その他)樂隊伴奏
八、天皇陛下萬歲(三唱)(大連市長發聲)
九、國旗降下、喇叭「君ケ代」吹奏(一回)注目敬禮
十、閉式

市役所祝賀式

大連市役所では十一日午前十時半より市會議場に於て紀元節祝賀式を擧行するが先づ小川市長の挨拶に次いで開宴となり市長發聲で萬歲を三唱閉宴の筈

滿博設計監督

滿博の建築設計監督に市より招聘された建築士福田重義氏は品田博覽會事務長等に迎へられ一日入港のはるびん丸で來連したが語る

滯在は約一ケ月の豫定です、こちらの設計が大體終り次第一應歸京してまた四五月頃建築の監督に來ます、僕は東京で、大正博、昭和博の際東京特別會館をやりました、具體的なことは關係者の方々と打合せなければ判りません

ダンサー來る

一日入港のはるびん丸でまた〲東京から大連會館のダンサー六名が福田次郎氏に引率されて來連したが一行の內佐伯はつえさんに渡滿の動機を訪へば語る

東京も景氣はいゝが、こんな時に一應は滿洲を見學しておく必要があると思つてやつてきたのよ、寒いのなんか兵隊さんの事を思へば平氣だわ、大連てかう海から見たところとても素敵ね、私すつかりうれしくなつちやつたわ、何だか幸福が轉がつてゐさうで

リヤカー詐欺

市內浪速町二丁目オートバイ修繕業坂本富三郎は資金調達のため最近金州島海町居住熊谷現八からウエルビー・リヤカー一臺を抵當に三百圓を借受けリヤカーを熊谷に渡さぬうちに敷島町植松商店へ三百七十圓で賣却、更に植松商店から増谷某に四百圓で讓渡契約をしてゐることが判り、熊谷は坂本を相手取り詐欺の告訴を提出したので智能係では一日坂本を拘引留置した

電線から發火

一日午前四時五十分ごろ市內光風臺百五十三番地岡部正義方から出火し座敷の壁一部を燒いたのみで消止めた、原因に不審の點あり大連署司法係當局警部補出張檢視の結果漏電と大體認めたが滿電側では電燈線から發火してゐるらしいが漏電と確認出來ぬと主張してをり引續き取調中

天氣豫報　二日
西の風　晴
各地溫度（一日午前十一時）
大連零下七　奉天零下一〇
旅順同五　新京同九
營口同九　新義州同六

けふの小洋相場(正午)
金百圓は一二九圓一五錢

トランプ占から
宮崎愿一氏早やまる

トランプの占ひが飛んだ罪作りをした悲喜劇―一日午前十一時ごろ大連署司法係へ市內若狹町九四番地中村看護婦會池田會長と同會附添婦山田ミネ(三二)＝假名＝夫婦の三名が出頭し「山田附添婦に窃盜の嫌疑が掛けられてゐるから充分取調べて貰ひたい」と申出たので出司部長が事情を調べたところ山田附添婦は一月九日から十五日まで市內榊濱臺二六番地宮崎愿一氏方へ中村看護婦會から派遣され當時病氣中の宮崎氏母堂に附添うてゐたが、山田は病氣のため十五日で暇を取り自宅で靜養中一日宮崎氏から中村看護婦會池田會長へ電話が掛かり

最近自宅で現金五十圓紛失したのでトランプ占ひをして貰つたところ中年の女が盜んでゐるとの事で山田附添婦が犯人と思ふ、會の名譽のためあんな手癖の惡い女を派遣せぬやうに一寸注意をして置きます

このことに驚いた池田會長は直に山田附添婦に就き事情を質したところ「それは寃罪だ」と山田は泣いてくやしがりこれを聞いた山田の夫は離婚すると大騷ぎを演じた結果、結局警察へ出て黑白を爭ふといふに一決、出頭したものと判つた

家庭

節分のおぐし 斯んなのは如何です

常に洋髪ばかりお髪上げになるお方も節分になりますと一寸氣分轉換といつた意味で和髪を結上げになりますので節分にふさはしい古典的な和髪をご紹介しませう

× ×

寫眞向つて右は若向きの結綿結び、左上は古典味豐かな元祿姿のみよし結び、左下は島田に鹿の子をかけた夫婦結びです

× ×

これに對するお化粧はお髪に相應しく濃化粧とし、餘り紅は使用いたしません、先づ白粉を使用する前に眼の周りに薄紅をつけますと鼻筋が通ります、口紅はできるだけ細そりと塗ります

× ×

着物は普通お召しになる着物に黒襟をかけ、襦袢の衿はふくませ衿にして半衿は派手なものにします、衿は澤山出さないと晴れません、帯は祇園祭に見るダラリの帯に結び上げて下さい、（すゞらん内田季子さん談）

註文品時代から既製品時代へ
諸物價騰貴の現狀に鑑みて 古い觀念を捨てよ

レデイ　メイドといふ言葉が粗惡製品の代名詞と見られた時代は既に過ぎましたが、日本人一般には未だ既製品を註文品より一段下に見る習慣があらたまらないやうです、ところが最近三越、白木、松屋といふ樣な日本一流の大百貨店が競つて既製品主義をとり、既製品に對して註文品以上の努力を拂ふことになつたのはさすがに時代の趨勢とうなづけるではありませんか

生産の合理化に於て既に一歩も二歩も先を歩いてゐる歐米先進諸國では、もう大分前から註文によつて物を拵へることの不合理と不經濟とに氣づいて、よほどの特別の事情でもない限り一般に既製品を用ゐてゐました。從つて洋服にしろ靴にしろ、百貨店や專門店に行けば、大小各樣の寸法のものまで多種に豐富に取揃へてありますから、購買者は隨意に自分の身につけて見て、寸法のピッタリした自分に似合ふ色や柄や型を選ぶことが出來るのです。その既製品は日本人の古い概念にあるやうな流行遲れやきず物や展覽化しものや半端物でなくて、最初から

大衆の好みに合ふやうに柄や色合の選擇にもその道の人が苦心して標準になるやうな最もよい型に裁斷され、職人の手の空いてゐる時に入念に仕立てられ、仕上げの檢査も充分行届いてゐる品ですから、衣更の季節になつて轉手古舞をし晝夜兼行で仕上げたやうな註文品より遙かに手際がよく大量的に分業的に生産されてゐる結果値段に於ては二割乃至三割も廉くなるわけです

大規模に、分業的に生産すれば洋服の裁斷にしても優秀な技術を持つた裁斷師が研究を積んで垢ぬけのした型を一枚造り出せばそれによつて幾百、幾千といふ洋服がすぐ裁斷出來て非常に能率的ですのに、若し註文品といふことになるとその人の寸法をとり一々新しい型を拵へることになり勢ひ多數の裁斷師を要しますので時には技術の劣つた裁斷師の手にかゝることにもなるのです。それも一流の商店なら未だよいとして二、三流の洋服屋にでもなるとなかなか優秀な技術者を集めることが出來ませんからそんないゝ加減の人によつて裁斷されたものより

代表的な型紙を求めてこれによつて既製品を拵へた方が遙かに優秀なスタイルを得ることが出來るでせう、しかも時代はいよいよスピードを加へる今日、寸法を計り、假縫ひをし、それでやつと仕立上げるといふやうな手數のかゝる事は販賣者にとつても購買者にとつても誠に不都合なことです。既に大百貨店だけでなく一般の商店が既製品主義を標榜してゐる今日、何時までも古い觀念にとらはれて「註文品でなければ」といふやうなあやまつた考へを捨てることは、この諸物價騰貴の現狀に善處する一方法でせう。

ナンと脚線競美

「脚線美」競美會といふセンセーショナルな催しがこの間スペインのマドリッドで行はれました、私こそスペイン一の脚線美の所有者よと自負する面々がスペインの隅々から多數集まつて來て審査員達を驚かしました、一本の足に何萬圓といふ超ナンセンスな保險金をかけるダンサーが我が國にもゐる程だから、まして顔につぐ最高の美を脚に認める外國の話だから必ずや素晴らしい脚のオン・パレードが見られたでせう【寫眞はスペイン人の脚線美を代表するに恥かしからぬものと折紙をつけられた脚のオン・パレード】

注意したい 子供の靴
外見は第二の問題です

靴を買ふには下駄を買ふ時のやうな無造作で買ふ人はありませんがわけて子供の靴を買ふ時には親は左の細心の注意を拂ひ選擇すべきです

▲…輕い事＝子供の足はごく不確である、足の運動を自由にするためには無意識のうちにも出來るだけ履物の負擔を感じないやうにさせねばならぬ、この意味から多くの子供は皮靴より布製又はフエルト靴に限る

▲…ゆるやかな事＝小さい靴は足の發育を阻止するばかりでなく冬は著しく足が冷える

▲…外觀は第二＝自然に合ふものだから足の何處の個所にも壓迫を感じないやうに足の形に合せる事は最も大事な事である、大人の靴をまねて外觀がよいからとて先の尖つたもの等を買つたりするのは昔の支那婦人の纏足と同樣な結果を招くものである、つまり足指が窮屈にくつつき合ひ重なり合ひのする事のないやうな先の平な靴を買はなければならぬ、又子供に踵の高いものは有害無用である、體中の重みを支へる大切な足底は絶對に安定を保つことが出來るやう踵が無く平底がよい

▲…革の善惡＝皺が少く目が細かで光澤あり柔軟なもの但し先と踵は堅く出來てゐるものがよい、買ふ時の注意はこれ位であとは手入れと清潔に注意する、手入れは大人の靴と同じだから此處には述べない、毎日のやうに靴の内部を拂ひ拭いて置く、濕氣は大禁物でそのため足から風邪をひくことがあります

次に雨天用のゴムの深靴はその製造に種々雜多の混合材料を加へてつくるから市場には隨分粗惡なゴム靴が出てゐるといふことを知つておかねばなりません、これを買ふ時には靴の表面を爪で押して見てその爪跡が完全に回復して跡を殘さないものは良品です、又深靴の上部を折りまげて見て表面に破れ目の出ないもの、はなしても直にもとにもどるものはよい、エナメルを塗つてあつたりするのはごまかし物が多いと思はねばなりません

◇

ゴム靴は泥や水がしみ込みます、外部の寒冷を感じない都合のよい代りに足の皮膚から發散する水分が靴の中にこもるから非常に氣持のわるいものですから歸宅後は直に靴下を取代へてやり靴の内部に日を入れて中をよく乾かすやうな細い注意が必要です、ゴム製の短靴は暑くなると足がむれるからあまり感心出來ません

家庭顧問

乳の出が惡く・乳房が痛む

【問】生後二ヶ月の初生兒を抱へて居りますが大分前から乳に固いしこりが出來なかなかとれないので心配して居ります、少し油斷をしてゐますと乳の出が惡く乳房が張つて痛みます、乳腺炎にでもなるのではないでせうか、よい手當法をお教へ下さいませ（大連心配女）

精出して乳を赤ちやんに呑せなさい

【答】…しこりがあつても痛んでも赤ちやんに乳をやるのはかまひません、寧ろ精出して呑ませないと餘計に固くなり乳腺炎などを起します、大して痛みもなく單に張つて固いしこりがある程度でしたら…乳もみによくもんでもらへばしこりもとれ乳の出もよくなります…乳を乳バンドか何かで吊上げて乳房が下に垂れないやうにしエキホスか硼酸水の濕布をして置いても大がいまではなほります、かういふ手當をしてもしこりが段々大きくなりひどく痛んだり發熱したりするやうでしたら化膿のおそれがありますから專門醫の治療を受けられた方が安全です、常に注意して乳頭を不潔にしたり傷けたりしないやう、授乳の際は硼酸水でよく乳をふいてやることは乳房のためにも赤ちやんの衛生上にも是非必要です、もし乳頭を傷けたら放つて置くとなかなかなほらないでそのうちに傷口から黴菌が侵入して化膿したりしますから早く手當して癒されねばなりません、硝酸銀で傷口を燒くのが一番治りが早いやうです（金子其藏）

十分間の深呼吸 貴女を朗かに

編物や裁縫に根を入れすぎて肩が凝つたり、頭がボーッとなつたりした時、一時仕事をやめて窓の所へ出て十分間深呼吸をしてごらんなさい　煩雜な事務やタイプライティングに疲れ切つたオフィスガールの方やおつむをお使ひになる學校の先生方も時折十分間の休憩を深呼吸に當てゝごらんなさい。過勞した神經にとつて十分の深呼吸は一時間の休養にも匹敵しませう

◇…おそれ、いかり、亢奮、みな私共の血壓を亂しますが、深呼吸は亂れた血壓を平均させ、苛立つたこゝろに自制と落着きを與へてくれませう、ヒステリーの亢奮も、憂鬱な氣分やくよくよした思ひわづらひも、心の中に結ぼれてとけぬわだかまりも、深呼吸が晴れやかな氣分に戻してくれませう不眠症の人も深呼吸によつて神經の平穩と血行の平調とを得て安らかな眠りが結ばれるでせう

◇…まことに深呼吸は驚くべき鎭靜劑であり、又得がたき強壯劑であります、血液が全身を循環してゐる間にとり集めて來た老廢物の二酸化炭素は深呼吸によつて活潑に肺で排泄され淸められ新しいエネルギーとして送り出されるのです、深呼吸によつて壓しさげられる横隔膜の運動は、腹腔を滿たしてゐる諸器官や腺に對して内部的にマッサーヂの用をいたします深呼吸によつて活潑に送られて來る新しい血潮のために疲勞した腦の細胞は忽ち甦つて頭が明朗となるのです

◇…かうした深呼吸の效果が如何に貴女の健康を幸し、あなたの衰へやすい肉體を若がへらせ、活々した血色と晴々しい容貌にし、あなたの言動を活潑にし、思想を健全に樂天家にし、延いては貴女の仕事の能率を高め、あなたの家庭を明るい幸福なものにするかを體驗してごらんなさい。

子達への關心
家庭と學校の連絡を切望

○…毎朝お辨當を持たせて學校に送りさへすれば學校で教育をして呉れるものだと信じて兒童の入學當時と卒業の時だけ顔出しする位で、全く學校と無關係の狀態になつてゐる保護者がありますが、教育の實際を舉げるには先づ第一家庭が中心となり、その上で學校で教育を施すべきで、從つて家庭と學校との聯絡が最も重要になるのです、受持の先生が兒童の個性と家庭の事情を知らないで實際の教育がどうして出來ませう、各家庭の事情がよくその受持に判つて居れば向ふは多ぜいの兒童でも各々その特徴に從つて同情もでき、はげましも利くことになるのです。

○…學校でよくあることですが、商店許りでなく市中に兒童の興味をそゝる學用品が、或は玩具が賣出され、一人もち、二人もちといふやうになりますと、新しがりの傾向を多分に持つ兒童は早速それを手に入れたがります、すぐ家庭で買つて呉れゝばそれまでゞすが、家庭で買つて呉れないと見ると、學校の先生が皆買ふやうにと……いつた具合に先生の名前を保護者の前に引出してうまうまと金をしぼりとり欲しいものを求めるといつた子もあるのです、このため家庭で先生を誤解して居るといふことを屢々聞きます。

○…このやうなことも保護者が絶えず先生と聯絡をとり、先生の性格を充分知つてゐて下されば豫防できることで、兒童の教育上家庭と學校との聯絡を希望してやまない次第です。（榊原大連常盤小學校長談）

ミツタントポンコ
ハシモト・キヨシ案並画

ココヘカクレテヰテ

ハナシテ、キイテシマツタミツタントポンコハサキマワリシテ、モーターボートノナカニ、ジツトカクレテ、イマカ、イマカトマツテヰル……

サツキ、タチアガツタオホヲトコガ、キヨロキヨロシナガラ、ヤツテキマシタ。ミツタンモポンコモカラダヂユウニチカラヲイレテ、カクトウノヨウイ「サア、コイ」

ナニモシラズニモーターボードヘオリヨウトシタトキ、トビダシタ、ミツタン、ヤツトバカリニ、テキノアシヲ、サラツタノデ、オホヲトコハカハノナカヘドンブリ。

コレカラダ

ヒミツノチヅハ、トレナカツタガコノモーターボートダケ、トツテシマヘバ、モウダイジヤウブ。ナニヲカンガヘタカ、ミツタンハウミヘウミヘ

滿日各地版

高粱稈製の白玉山 皇太后陛下に献上

齋戒沐浴して謹製廿八日完成 加藤傳吉氏の光榮

【旅順】旅順市白玉山町居住東金座主加藤傳吉氏は今回又復高粱稈で作つた精巧な工藝品である縦三尺一寸、幅二尺一寸「表忠塔」を現した大額面を謹製の上元大正天皇の侍從武官にて先般來滿した山田陸槌中將の命に依り皇太后陛下へ献上することゝなり去る廿八日

◇完成 したので三十一日午前十時三十分今村神官を招き一同齋戒沐浴淨めの御祓ひを行つた、この光榮に浴した加藤傳吉氏は謹んで語る

實は事變以來皇軍將士、警察官又は滿鐵社員等第一線の同胞が日夜奮闘努力し感謝感激に堪へないで居た時昨年一月我軍の一部が錦州を占據したので御祝ひの一端とし自分が創製した滿洲の華、高粱あられ、高粱しるこ等の高粱稈を主材として縦三尺六寸幅五尺の「曉鶏鳴」と題する

◇額面 を製作し本庄司令官に贈り又此事に關係した公主嶺の農事試驗場中本所長からも依囑されて「畜産牧場の全景」を製作し農場へ贈つた處が皆さんから大變御賞めの言葉を頂き又自分としても考へる處が出來たので更に六月一層の工夫を凝らして「奉天北陵」の景を作り之れを溥儀執政へ差上げた處殊の外御意に召されたので大に面目をほどこしてゐた處へ

◇來滿 された大正天皇樣の侍從武官であらせられた山田陸槌中將閣下から是非入念に謹製せよとの事であつたので感激に堪へず一月十一日から毎日齋戒沐浴謹製の上二十八日出來上つた始末です近く適當の方法で献上する次第です云々【寫眞は献上品と加藤傳吉氏】

物騷な事件頻々

就寢中闖入 拳銃を亂射して逃走

【奉天】三十日午後十一時頃新城子附屬地（奉天警管内）居住殿治屋牛振春方に數名組拳銃所持の強盜が障子窓を外して内部に侵入し主人と妻女外五名が就寢してゐる部屋にドシ／＼入り込み拳銃を擬して脅迫し家人に對し手拭を以て目かくしをなし室内を手當り次第探し廻し現金百五十圓、金指輪二個、耳輪二個、銀製腕輪四個を奪ひ更に別室に入らんとするやそこに寢てゐた外交員何士臣（六〇）が物音に目覺めて起き上り土間に來て賊とピッタリ合つたので賊は驚き拳銃を威嚇發砲しそのまゝ逃走した奉天署では急報により河野司法主任以下刑事隊が現場に赴き取調べをなすと共に犯人嚴探中である尚何士臣は賊の威嚇發砲をなした拳銃の彈が命中し右上膊部に盲貫銃創を負ふたので醫大醫院に入院せしめ目下加療中であるが全治までに二週間を要すと

遊擊隊員 金錢を強奪

【奉天】靖安遊擊隊第一軍第一連第六班上等兵張恒年（二七）外二名は二十八日午前八時頃奉天小東邊門外鮮人朴炳秦（三二）方に入り來り金錢を強要し六十錢を強奪逃走し更に翌廿九日午前八時頃再び同家に入り來り金錢強要中兵工廠憲兵分隊に引致された

撫順の兇賊 逮捕さる

【撫順】去る十二月二十七日午前一時頃恰も撫順警察署年末特別警戒の最中に大膽にも附屬地内糧棧街三合公司に押入つて拳銃を以て家人を脅迫現大洋二千七百餘圓を強奪した上同公司主趙明遠及び店員某の兩名を人質として拉去した管内強盜事件については村上土產店の強盜事件とともに爾來撫順署が必死の捜査を續けてゐるところであるが、その甲斐あつて今回佐々木刑事の聞き込みにより三合公司事件の犯人一名曹臣（三〇）を奉天大東邊門外に潜伏中同署員が踏み込み逮捕するに至つた、目下藤本警部補係で嚴重同夜の行動共犯の居所等につき取調べ中であるが、犯人は六名組でなく九名組で撫西沿線東豐五名奉天四名で兇行後は結氷中の渾河を渡つて現金の分配を行つた上二手に分れて逃走、人質二名は東豐の賊が引き連れて行つたといふので早速捜査手配を開始したが逮捕された曹は機械工場附近の辻強盜事件西原巡査と交戰其他強盜犯十數回の強か者である

鞍山協和會分會

五日發會式を舉行

【鞍山】鞍山に協和會分會設置の議は昨年以來度々話題にも上り且つ會合も催されたが種々の事情で今日迄延期され來つた處俄に最近に至つて議熱し三十日夜滿鐵社員俱樂部に於て設立懇談會が催され邦人側では古田製鐵所庶務係其他十三名、滿人側では李八卦滿鐵警察分局長外四名、鮮人側では張普通學校長等計十八名の有志が參會し本部から長尾軍太氏外一名來鞍し種々協議の結果左記により發會式を行ふことになつた

一、期日　二月五日午後一時

二、場所　小學校講堂の豫定

三、式次第　開會挨拶、創立經過報告、執政の宣言書朗讀、協和會趣意書朗讀、役員選舉（聯合分會長、同副分會長、各分會長）聯合分會長挨拶、本部員挨拶、講話、協和會萬歲、鞍山分會萬歲、閉會挨拶

關東州に海苔昆布

將來益々有望なることが判り 本年から具體的調査

【旅順】關東州水產試驗場では據て研究中であつた州內沿岸の淺海干潟多きを利用し海苔、昆布その他の海產物生產事業調查完成し將來共益々有望なる事が判つたので第一回の着手事業として本年から州內各民政署を通じ平年の結氷より解氷期並に之れに關する一切の調查方を依賴し來つた、旅順民政署商工係では管內各村落派出所と協力の上調查に着手することゝなつた

山海關戰鬪美談（七）

華々しき最後

下道上等兵は昭和八年一月三日山海關城攻擊に當り步兵砲小隊傳令として參加した、午前十時愈々攻擊を決行する事になつて、步兵砲隊は敵前約六百米程の處に陣地を占領し、六角堂附近にある敵機關銃の陣地に射擊を開始した、上等兵は小隊長の傳令として觀測所と陣地間の連絡に任じて居た、然し此の兩者間は六角堂附近の敵機關銃の爲に絕えず彈丸飛來して危險此の上なく、從つて連絡も意の如くならず剩さへ彼我の砲擊殷々として音聲は殆ど達しない狀況であつた、此の間にあつて上等兵は毅然として兩者間を馳騁し機宜に適せる連絡を保持し、小隊長の企圖の如く射擊を實施させて敵を沈默せしむる事が出來た

◇

次いで大隊が突擊を敢行する事になつた時、步兵小隊は第一線突擊援助を遺憾なからしむる爲陣地換をなすべく再び彈雨の中を潛りて陣地へ赴いた、任を終つて正に小隊長の許に歸還せんとするや六角堂方向より飛來せる敵彈は上等兵の腹部に命中して遂に起つ能はず、然し其の任務を小隊長に復命すべく努力することゝ切なるより、戰友之れに代つて復命せしを見て始めて自己の任務の終りたるを知り、始めて安堵し戰友の看護を受けて後衞生班に收容せられた、然れども腹部盲貫銃創は實に致命的打擊で軍醫の獻身的努力も其効果なく遂に名譽の戰死を遂げた、入班中と雖も其の言私事に至らず、常に第一線の狀況と戰友の安否とを懸念して居たと云ふ、山海關占領の報を傳へた時彼はにつこりとして喜色顏面に溢れ陛下の萬歲を最後として壯烈なる死を遂げた

◇

然りと雖も彈丸雨中の間常に積極的に活動した上等兵の努力は小隊長の射擊指揮を萬遺漏なからしめ且其の犧牲的精神は衆をして奮起させ以て本戰鬪の勝因を作つたのである、思ふに上等兵は責任觀念旺盛であつて獻身殉國の赤誠滿身に漲溢してゐた、顧みれば上等兵は性溫良篤實、進取の氣慨を有し一昨年十一月渡滿以來東奔西走幾多の武勳を樹てた、就中義州附近の戰鬪及び興安嶺の討伐並に今回の戰鬪は其の著明なるもので、行く處彼の赫々たる功績は賞するに足る、あゝ命盡きて再び起つ能はず悲しいかな、然れ共英魂永く此の地に止まりて護國の神とならん

負傷を顧みず奮戰

第〇〇〇〇隊柴田・村上兩勇士

右兩勇士は昭和八年一月三日山海關城攻擊に當り步兵砲手としてこれに參加した、午前十時愈々攻擊を決行することになつて步兵砲隊は敵前六百米附近に陣地を占領して射擊を開始した、此間步兵砲手として常に積極的に活動を續け、有効な射擊を敵第一線に集中することを得せしめた、次いで大隊は突擊を敢行するに當つて突擊援助に遺漏なからしめようと陣地を變換したが、偶々敵の追擊砲彈は步兵陣地附近に落下して不幸にも顔面を傷づけた、然し之に屈する事なく更に勇氣を倍加して直に應急の手當を行ひ愈々猛烈な射擊を第一線に浴びせて大隊の突擊を成功させた、爾後第一線部隊に追尾して城壁上に登り敵後方に對して有効な射擊を行ひ敵を退却の止むなきに至らしめた、此の間に於ける兩一等兵の活動は己れを忘れて義勇奉公の赤誠に基いたもので、又步兵砲隊全般の志氣を鼓舞した事が絕大である、これこそ眞に他の模範と稱するに足るものである。

奉天のモダン 女性は語る（5）

女給さん中田孃

ほんとの愛が欲しいワ

……經營難事がカクテルの波に嫌發する、二圓三十錢の勘定に五圓札をポンされ、二圓七十錢のチップなきる經濟理論、また來てね、それで總ては解消する、金と戀との唯物辨證法！心のウサの塞てどころ……三十三年型ロボットが悲鳴をあげる、どうかと思ふよ、以下

カフエー銀鈴の中田操（二五）さんとの會話

○　どうです、景氣は

中田　さあ、どうやられ

○　何か面白いこともありませんか

中田　なにもないわ、平凡よ

○　カフエーの生活も面白いでせう

中田　はじめのうちは面白いとも思つたけど、今ではそんなでもないわ、早くやめたいと思ふわ

○　かうした生活にはいつてからもう何年になるの

中田　さう、丁度二年よ

○　ずつと奉天のカフエーにですか

中田　大連にもゐたわ、それから新京に行つて、こゝへ來たの

○　何處が一番好きですか

中田　さあ、今の新京はどうか知らないけど、その頃はとても情緒的なところだつたわ、でもやはり大連がいゝわね

○　さうするとあなたは滿洲子ですね

中田　違ふわ、わたし長野よ

○　お父さんも、お母さんもゐるの

中田　いゝえ、お母さんの顔は全然知らないのよ、お父さんも十六の時亡くなつたの、お父さんはそんなでもないけど、お母さんはとても欲しいわ、十四、五の頃はたゞあまつたるい氣持でお母さんが欲しかつたのだけど近頃はもつとつきつめた氣持よ、わたしはまだほんとの愛つて知らないんですもの、なにもかも抱擁してくれる、しつかりとすがりつけるようなモノを求めてゐるんでせうね

○　どうです、結婚したら

中田　いゝ人が出來たらね

○　まだないの、一つ見つけたら

○　どうです、こゝへ來る人で氣にいつた人はないんですか

中田　でもね、こつちばかり氣にいつても相手がね、さううまく行かないものよ

○　どんな男と結婚したいと思ひます

中田　さうね、尊敬し得るような男であつて欲しいわ、わたしあまり歳の違つたの嫌ひよ、せいぜい四ツか五ツ位が良いわ

○　相手の職業はどんなのがいゝですがね

中田　藝術家が好きよ、作家などいゝわね

○　あなた勉強してゐるんですか

中田　勉強つてほどでもないけど、わたし學生時代から讀書すきだつたの

○　どんな本を讀んでるんです、やはり文學書なんかですか

中田　えゝ、さうですわ

○　世の中つまらないと思ふんですか

中田　でも、不幸に慣つたつてしかたがないわ、わたしたちの力なんかでどうすることも出來ないんですもの、でも希望は失はないわ、希望がなかつたら生きて行けないでせう

○　希望といふと、どんな……

中田　なんだか、どこかに青い鳥が待つてゐるやうな氣がしますわ、わたしはその青い鳥を見つける時がキット來ることを信じてよ

○　男にダマされたことないですか

中田　今まではさうしたことないわ、でもね、わたし感情が強くツて困るの、こんなに感情家でなかつたら、こんなことにならなかつたでせうが、情にはつい負けてしまうの、好かなかつたお友達でも、向ふから話かけられたりするとすぐ妥協してしまうのよ

○　なんぼカフエーだからつて、人前もかまはずネチ／＼してゐる男なぞ阿呆に見えるでせう

中田　そんなにも感じませんわ、なれてゐるせいでせうね

○　男に手を握られたり、だきつかれたりするなんぞ、どうですか

中田　ビヂネスよ

○　あなたたちにモーションかける客のなかには、ホントに心から愛してゐるのと、好きだ位の程度と、からかひ半分や、ひやかしのは所謂ヒッカケルてなのがあるやうですが、眞面目な結婚をしやうと思ふならそのへんをはつきり見極めなければ駄目ですね

中田　それはね、かうしてゐると大概判るものよ

○　あなたたちを所謂モノにするには押しが第一だといふけど、そんなものですかね

中田　さうね、一にも押し、二にも押しといふわね、それはさうでせうね、好意をもたれて惡い氣持はせないでせうからね、男の方だつて同じことでせう

○　女給の生活ッてだらしがないつて云ひますね

中田　さあ、大體だらしがないわね、ふしだらよ、着物なんかでも掛けつぱなしにせずたゝんで置けば部屋の中だつてキチンとするのにね、暇があつたらくだらない話ばつかしよ

○　どんな話をするの

中田　男子聞くべからずよ

二人組強盜

【奉天】三十日午後九時頃奉天小南關通天街董鳳昌方に二人連れの拳銃強盜が侵入し來り家人を脅迫の上現洋五十二元を強奪逃走した

就寢中の二少女燒死

【奉天】奉天大西關興化街南市場妓樓麗人邢紹卿の妻女鄭氏は三十日午前十時頃同家二階に長女彩鳳（八つ）二女金子（四つ）の兩名を寢かせストーブに火を入れて外出中午後一時十分頃に至り火力が強かつた爲め木製の寢臺に引火し二室を燒失して漸く鎭火したるも前記兩名の子供は哀れにも燒死した

長岡中隊長の後任決定

【鞍山】鞍山獨立守備第六大隊第二中隊長長岡少佐は黄花甸の戰鬪に於て名譽の戰死を遂げ同中隊小林中尉が爾來中隊長代理を勤め今日に至つたが三十日附を以て大隊附成友大尉が其後を襲ひ中隊長に任命せられた

三勇士の遺骨

【鞍山】三十日小學校講堂に於て慰靈祭執行せられた鞍山守備隊白井伍長以下三勇士の芳骨は三日午前九時二十四分發驛柩車にて故山に哀しく凱旋の豫定である

旅順放送

▲旅順第一小學校では來る二月二日（木曜日）午前十時から約二時間の豫定を以て發市街富士町リンクで氷上運動會を舉行、多數父兄其他の參觀を希望する、なほ當日天候不良の場合は中止する由

▲名古屋町一一佐賀惣助（二四）は三十日死去

▲旅順消防組主催である片岡松若中村玉七郎、中村仲藏、市川左牛治、尾上菊三郎を中堅とする花形劇團一行は愈々二日から大連劇場にて六日間興行打揚後八日より三日間昭和園に於て開演する事と決定、兩三日中より大小道具の手入れを行ふが今回の舊劇は久方振りに充實した一座であり、出し物も從來と行方を替へ大に熱演する由、又御馴染の花柳春幸も助演の上同孃より價格約二百圓の消防旗を寄贈する事となつてゐるので旅順消防組員一同は大にその厚意に酬ゆる爲め主催者となり、前賣切符を受持ち本券に限り各等二割引の特典があるので花柳界方面は勿論好劇家の前人氣大に期待されてゐる

各地片々

◇瓦房店　瓦房店衞公會所（舊今之居小屋）は入札を以て賣却すると詳細は地方事務所地方部に承合されたしと

◇瓦房店　在留地徵兵身體檢查受檢者は二月末日迄に在留地檢查願二通を所轄警察官署を經て軍司令部宛屆出でらるべしと而檢查願を差出したる後在留地を變更したるもの並に本籍地に於て受檢のため在留地にて檢查を取消さんとする者も同樣二月末日迄に屆け出らるべし尚詳細は兵事係に問合されたいと

◇鞍山　鞍山守備隊では獨立守備隊に於て滿洲事變以來の主なる戰利品を長き邊りの天覽に供す計畫を以て之が蒐集中なるに因み同隊が東邊道朝陽鎭、海林、南湖頭、岫巖其他の戰鬪に於て鹵獲せる戰利品を嚴選取纏め近く守備隊司令部に送る豫定だと

◇奉天　奉天居留民會の無料宿泊所は既報の如く二十五日より開所されたが漸く三十日夜に至り五名の宿泊申込みがあつた

◇奉天　奉天理髮業組合では傷病兵慰問の意味で來る二月五日の日曜日を利用し四名の理髮技手を奉天衞戍病院に派遣し無料で散髮を行ふことになつた

沿線往來

▲吉田大將　三十日夜新京へ

▲十河滿鐵理事　卅日新京から大連へ

▲森本關東廳警務課長　卅日來奉

▲伊藤關東軍々醫部長　三十日過奉新京へ

▲關西洮鐵路局長　三十日來奉

▲池內檢察官は〇〇〇事件のために卅一日來奉

▲中川不撓夫氏（領事館警察署部）同日各方面を歴訪挨拶

▲關屋悌藏氏（安東地方事務所長）三十一日はとで來遼

▲關憲治氏（遼陽驛長）三十一日奉天往復

▲齋藤準一郎氏（鞍山地方事務所新任庶務課經理係長）一日午後一時四十分着急行列車にて着任

滿洲日報

上奏御裁可の回訓案 きのふ代表部に發送
內田外相が參內拜謁

【東京一日發】本日閣議で聯盟に對する最後回訓案が決定したので內田外相は午前十一時四十分參內 天皇陛下に拜謁仰せ付けられ右回訓案奏上御裁可を經直ちにジユネーヴの代表部に向け回訓を發送した

既定方針は絕對讓れぬ
宮中より退下して外相語る

【東京一日發至急報】宮中より退下後內田外相語る
政府の態度は終始一貫し變化はない本日最後回訓案の御裁可を經てジユネーヴに發電した出來るだけ協調したいが既定方針は絕對讓れぬ、この際自分は感想や觀測を述べる事は差控へたい

最終最少限度の要求
發送された回訓內容

【東京一日發至急報】本日午後零時半回訓案は松岡代表宛發送された、內容左の如し
一、問題は理由書末項に於ける滿洲國否認條項と和協委員會の權限問題にあり右二點が左の如く修正されれば政府は他の點は默認の用意あり、卽ち
(イ)昨年十二月十五日附決議原案理由書の末項に於ける滿洲國の存在を明白に非議する條項は政府の聯盟對策と相容れず到底承認するを得ず、依つて右末項は例へば**滿洲國に就いては昨年三月十一日決議を再確認すとか或はドラモンド試案に於ける如く極めて緩和されたる字句に改むるを要す**
(ロ)和協委員會の權限に就いては昨年十二月十五日決議原案に「リツトン報告書第九章十原則に基き交涉を指導する」とあるところ右は第三國の介入拒絕の既定方針に反するを以て之を『**現地の事態を考慮し當事國間の交涉を圖る**』又は**交涉を幇助するとの主旨に改むるを要す**
一、政府は第十五條第三項に依る和協の努力に素より反對するものにあらざるも**右二點は政府の最終且つ最少限度の要求にして之を讓歩するを得ず、而して代表は此點に關し何等か新提案に接した場合には之を受諾するに先だち再び本國政府に請訓せらるべし、而して政府の右最終要求容れられず第四項の適用を見るに至るも已むなく政府は第四項の適用を何等恐れず且つ之を阻止せんとするものに非ず**
一、而して第四項適用の結果脫退に進む恐れあるべきも**脫退に關しては第四項適用に依る勸告を載せたる報告書の內容如何に依り政府の自主的に決定すべき問題**なりと思考するに就き右了知され度し

脫退を何等恐れず
わが軍部の意見一致

【東京一日發】對聯盟の最後回訓を前にして陸軍では昨日參謀本部陸軍省と意見交換したが昨日午後四時左の見解に意見一致し外務、海軍に通告し國論を統一することになつた卽ち
十九國委員會は勸告案と十二月の決議案とを持ち第三項と四項間を低徊してゐるが我主張の根本たる滿洲承認と皇軍自衞權を認めぬ以上第四項に行くを覺悟すべきで其の結果我要求と相容れない勸告案となることは明白であり聯盟と日本の正面衝突は行くところへ到達してゐる、聯盟を脫退しても事變以來の經驗に見るも恐れるものは何もない孤立外交經濟封鎖南洋委任統治問題等大した變化ありと思はれず寧ろ脫退で困るのは聯盟自身だ

最惡の場合
外務當局で用意

【東京一日發至急報】帝國政府の最後回訓は第四項適用を回避せずその强硬態度を示したが聯盟の情勢も第四項適用の外なかるべきを以て外務當局も最惡の場合の用意を開始した

長岡代表懇談

【ジユネーヴ三十一日發】長岡理事はアロイジ氏等各理事國代表と三十一日夕晚餐を共にし、滿洲問題を懇談したが、大國側は皆第四項に行くは遺憾だから何とか第三項で日本の讓歩が出來ぬかと繰返したので長岡理事は事務局案を撤棄したる亂暴を指摘し聯盟側が反省せねば和協の望みは薄しと逆襲へたが、なほ考慮を求めた由で、

首相園公訪問

【東京一日發】齋藤首相は一日の臨時閣議で帝國政府の聯盟對策が正式に決定したので議會の形勢を見て近く興津に西園寺公を訪問し一日閣議決定の結果を報告し公の諒解を求むることになつた

十九國委員會
一日午後開會か

【ジユネーヴ卅一日發】起草委員會は三十一日午後三時卅分開會されたが勸告を除く部分の報告の第二讀會を終れば之を十九ケ國委員會に配布して研究した上多分一日午後十九ケ國委員會で採擇を求めれまでに日本から新提案が來る場合は十九ケ國委員會は上記の手續を續いて勸告案作成に進む意向でそる模樣である、尙サイモン英代表イーマンス議長は何れも二日ジユネーヴに到着する豫定である

到着次第に
代表部會議

【ジユネーヴ三十一日發】代表部は政府よりの回訓が一日午前中迄には着するものと豫想し着次第代表部全體會議を開き協議をなし出來得る限り速かに聯盟に對し右回訓を基礎としての意思表示をなす手筈になつて居る、目下聯盟では理事會其他の會合が重なつて居るので十九ケ國委員會は三、四日は開會出來ぬやうで多分五日に開かれるであらうが我意思表示は右會合に於て議長より各員に傳達される

樞府も强硬

【東京一日發】樞府は聯盟の形勢急迫に注目を拂つて居るが右に對し左の如き意向を有して居る
一、滿洲問題に對しては飽く迄既定方針を貫徹すべし
一、最惡の場合に於て脫退等の事あるも恐るゝ要なし
一、脫退の場合も委任統治地放棄の要なし、ベルサイユ條約規定に依るもこれは永久に日本に屬すべきもので聯盟脫退とは別の問題である

委員會意見一致
ボイコツトと自衞權問題

【ジユネーヴ三十一日發】九國起草委員會が本日の會議で意見一致したボイコツト問題並に自衞權問題に關する部分は左の如くだと確聞する
一、ボイコツトは非難すべきものであり之が日本との關係を更に緊張させる事に貢獻し且挑發的なものであつた事は認めるが同時に一昨年九月十八日以後に於てはボイコツトが高壓的行動に對する報復手段の性質を有するものであると思惟する
一、自衞權問題に就ては斯の如き主義を承認する事は出來ない卽ち日本が假令その行動を自衞權の發動なりと主張するも何國と雖も之が爲に規約第十條(國交斷絕の惧ある時)に定する義務を免除するものでない、この點支那側でも日本同樣自衞權を主張し得るものであるが然し支那は聯盟規約の圓を脫しなかつた
報告書は右の趣旨を記載するると共に、これに附隨してリ報告書中「日本の行動は正當なる自衞權に基くものと認むるを得ず」との一節を引用してゐる、なほ滿洲國問題は本日までの會議において討議されず明日の起草委員會で勸告の部分が初めて審議されるにしこの問題も討議されるものと見られる

聯盟に未練はない
一路邁往あるのみ
陸軍强硬意見に一致

【東京三十一日發】陸軍では三十一日朝來聯盟に關し協議を重ねたが午後四時左の强硬意見に一致した
聯盟十九國委員會は徒らに第十五條三、四項を低徊してゐるが我が主張の根本原則たる滿洲國承認、皇軍自衞行動是認の二大事項を認めない以上當然四項に移行を覺悟すべきである四項に移行した以上我が根本原則と相容れぬ勸告案となるは亦自然明白の理であり之に對し何ほ十二月の決議案以上の有利な案が出るのを期待するは寧ろ未練である、四項適用は聯盟と日本の完全な衝突で既に行く處迄到達してゐる、日本は第三國不介入の主張を貫徹し來つた以上一路邁進の外はない脫退しても事變以來過去一年中の經驗に徵し何等恐るゝ處なし、孤立が外交、經濟封鎖、南洋委任統治問題等在來と變化が有り得やうとも思はれぬ、寧ろ日本脫退に依り困るは聯盟であらう

議會風景

【東京特電三十一日發】齋藤內閣の先を見越してか、この頃の衆議院は春風駘蕩たるものがある▲三十一日の本會議の如き未成年者禁酒法中改正案、利息制限法中改正法律案、百貨店法案等々、本來なら三月半ばに出るような議員提出のものが續々と出て委員附託さる▲地方から出てきた傍聽人「議席には議員が三分の一しかゐねえ、議員のサボか」などと囁いてゐたが▲議員の大部分は豫算總會や他の委員會に出たり、碁、將棋に閑をつぶしてゐるのだ▲傍聽人も二時間も休憩されては、まるで議場に、議長の寫眞を拜みに來たやうなものだ▲豫算總會では蠶絲問題や何かで居眠りの出るような質問應答を續けてゐたが▲夕方になつて例の明糖事件で喧嘩腰の津雲國利君が口角泡を飛ばし▲堀切法制局長官や司法、大藏の政府委員をいちいち引張り出し、砂糖稅の査定その他につき去年よりも辛辣な質問をやり、議場を緊張させる▲猛犬のように嚙みつくさころ、守衞連も「まるで日本棒で喧嘩をみるようだ」と眠氣さましに大喜び▲午前中の貴族院では阪本彭之助老、低聲のため小さなクロホンを洋服の襟につけ、特別市制につきその質した▲議會で擴聲器を初めて使ふこととて給仕が黑い箱を下げて擴聲器を取出し、阪本老の襟に取付けたり外したり珍藝を演じそれが非常にはつきりした聲で傍聽の女學生連「まあ……」

津雲君尙怯まず
明糖問題追窮
宮相就任の噂、小山法相否認
衆議院豫算總會(一日)

【東京一日發】衆議院豫算總會は聯盟の重大時局に直面し國民的緊張あさ一日で分科會に移されるが聯盟に奪はれた形で議論に油乘らず午前十時三十五分開會、劈頭津雲
國利君(政友)は前日に引續き明糖問題を追究し現在の標準步合は實績に依つてやつてゐるのであるか
堀切次官 現在實績査定を行つてゐる、昭和二年實績査定をなし當時は標準步合との間に因果關係はなかつた
津雲君 辯明書のいふところは標準步合を引上げる意味かといふ意味である
堀切次官 標準步合は實績に近いやうに引上げればならぬといふ意味である
津雲君尙執拗に因果關係ありと追究し
津雲君 今迄實績を正確にやつてゐたものをさうではないやうに答辯するのは脫稅を認めるく無いからである
……

明糖問題爆擊(續き)
津雲君得意の壇場

小山法相 ……
眞相如何
……

滿洲事件費公債發行額

【東京卅一日發】大藏省調査によれば滿洲事件費公債發行額及び發行未濟額左の如し(單位千圓)

昭和六年度以降發行濟額	三二三七〇一
昭和七年度發行殘額	五九七七八

尙ほ今議會に提出されたもの左の如し

昭和八年度豫算一般會計	一八六三四〇
同特別會計	四五〇一
昭和七年度追加豫算一般會計	三九四七三
特別會計	六七五
合計	二三〇九八九

公債案も可決

【東京三十一日發】滿洲事件費公債增發に關する衆議院委員會は午後一時半再開秘密會續行、午後三時半秘密會を解き前田房之助氏(民政)の質問に對し……

米上院議員がインフレ案提出
ル氏は贊意を表す

【ワシントン三十日發】アメリカ上院議員インフレ論者トーマス氏は三十年滿期の公債を發行しこれを見返りとして通貨を增發しアメリカの通貨膨脹を實現せしむべしとの案を議會に提出したトーマス氏の語る處によるとルーズベルト氏も適度のインフレーション或はリフレーシヨンには贊意を表してゐると、トーマス氏の目差す處は兌貨の購買力を或る程度まで引下げこの點まで物價の昂騰を得しめんとするものである、一案の內容は三十年滿期の公債は年利二分で聯邦準備銀行に引き受けしめ之に擔保として準備銀行に聯邦準備券を發行せしめ之を流通せしむるため右通貨で聯邦の官公吏並に公共事業從業員その他政府の支出一切の支拂に當てしめんとするさいふにある

學良軍は依然北平方面に

【奉天電話】山西から北上した孫殿英は目下北平に滯在して張學良から軍費彈藥の支給を受けてゐるが、北平方面は依然學良側の王樹常、于學忠兩軍を駐屯せしめ、南方より北上の各軍はすべて第一線に送り自己の地盤を固めることに汲々としてゐる

閣議決定人事

【東京一日發】一日の臨時閣議決定人事左の通り
大使館參事館 東鄉茂德
任外務省歐米局長

外務辭令

【東京一日發】
領事 越田佐一郞
命バタヴイア在勤
副領事 伊藤憲三
命西貢在勤

社説　經濟界の常道に反する近來のインフレ景氣

…の特異性であるかも知れぬ。今度經濟界が俄然好況を呈するに至りたるは、實は昨年の秋頃からである。然れども其の頃は未だインフレーションは市場に現はれてはゐなかつた。日本銀行の通貨は未だ決して膨脹してゐなかつた。夫れにも拘らず、或る種の物價は、遽々然として急に暴騰した。而して其の急激なる暴騰は何から來りたるやといふに、外國爲替の暴落に基因してゐる。昨年の秋頃に至つて外國爲替相場は急激に暴落した。其結果として外國から輸入するもの、外國に輸出するもの、若くは外國品の競爭によりて相場の極まる諸商品は、先づ暴騰した。俄然として一齊に昂騰した。例へば砂糖とか鋼材とか、硫安とか豆粕とか、若くは綿糸布人絹等の如きものが、先づ暴騰した。尋で國內品、卽ち國內で生産し、國內で消費する諸商品が其の後を追うて漸次騰貴の行程を辿つた。例へば米穀其の他の食料品であるとか、雜貨類であるとか、セメント石炭等の如きが夫れである。而して通貨膨脹は寧ろ最後に漸次其の傾向を示しつゝあるかに見える。從つて其の順序は普通の場合と全然反對である。同時に此點から云へば、今回のインフレ景氣は、經濟の常道から見て、聊か變態で…

…ける諸會社の決算報告を一瞥するに、中には幾分か配當を增加したるものもあるが、夫れよりも營業不振にて、却つて配當を減じたるものの方が頗る多い。而して大體に於て配當率は寧ろ低下してゐるのではないかと思はる。然るに昨秋以來株式相場は一樣に急激な暴騰振を示してゐる。寧ろ狂騰してゐる。之れは不思議な事態であると同時に經濟の常道に反するものと云ひ得るのである。尤も現今の物價が、假令此の上更に騰貴せざるにもせよ、今日の相場を維持するに於ては、今後に於ける諸會社の營業成績は大に向上するに相違ない。近來の諸株式の暴騰振りは、畢竟此の豫想の下に買ひ上げられたものに外ならないが、將來の利益を豫想して、今から株式の相場を買上げるが如きは、如何にしても變態といはざるを得ない。現に最近諸株式の相場は幾分か低落したれども、一月上旬の最高時に於ける利廻は、假りに取引所株の如き特殊のものを除外するも、概ね五分以下四分內外に當るに過ぎなかつた。これは變態相場に非ずして何ぞ。要するに目下の景氣はインフレーションの結果といはんよりは、寧ろ爲替景氣である。隨つて目下の景氣は爲替の騰落によつて一盛一衰を免れないのである。

牧畜業振興獎勵に　獸疫研究所を設置
先づ緬羊と蒙古馬改良に着手　滿洲國實業部計畫

…衝を急いでゐるから三月中には…

…ふ方針である、現在全滿の家畜類概算は緬羊四百萬頭、牛二百五十萬頭、馬二百七十二萬頭、豚九百萬頭で民政部においても實業部の産馬獎勵と呼應して軍事上の立場より全滿七萬餘の滿洲軍騎兵隊に配給する軍馬、改良三十年計畫を樹立して目下具體案の作成を急いでゐるが、右は滿洲事件において難行軍に耐へ各地で偉功をたてた日本內地産馬の優秀な牡に蒙古牝を配して滿蒙の嚴寒酷暑に耐へ得る新軍馬の

産出　をはからんとするもので軍馬改良に一新紀元を劃するものとしてその成功を期待されてゐる

奉天の工業用地　三月中貸下決定
滿鐵地方部當局談

奉天鐵西の工場地區の貸下問題…奉天を中心とする工業熱に乘じ…希望者殺到、すでに六十件に…これに對して滿鐵より未だに…げ許可の發表なきため地元の…および希望者より種々非難の聲…揚げられるに至つた、右に關して滿鐵地方部當局では一日左のごと…

…方針で、これに基いて本社に…いては土地の區劃その他を、奉天事務所においては貸下者の詮…貸下者も決定し、解氷早々工事に着手出來る筈である　なほ貸下希望者が多いのでこれが選定には關係者は相當苦心して居り、且つ滿洲の今日の發展の方向や日滿統制經濟等の大局より見て適當な工業を選擇せねばならぬので關東廳方面とも打合せをなしつゝあり、又隣接地區との關係上滿洲國方面との打合せの必要もありこれらの手續きは目下着々進捗中なので決定と同時に貸下工場名の發表をなす筈であると

滿洲國船舶の　黑龍江航行問題
解氷期を待ち交渉

【新京電話】黑龍江滿國自由航行船隊は解氷期を待つて滿洲國船舶の黑龍江航行問題につき協議を開始する希望を有し時期とともに在黑河ソウエート領事、同滿洲國港務局代表との間に右交渉を開始し兩國の沿岸貿易を盛んならしめんとする意向であると言はれてゐる

低資運動に　庵谷會頭の東上
飽迄初志貫徹を期す

【奉天電話】庵谷奉天商業會議所會頭は一日午後一時四十分發大連に向ひ關東廳を訪問の上四日のハルピン丸で東上、七日入京の豫定である、今回は主として低利資金貸下につき大藏、拓務、外務の各省を歷訪說する筈であるが氏語る

滿洲は事實中小商工業者のみならず一般民間は金融極度に梗塞し資金難に惱んでゐるから全滿邦人の希望として是非とも低資の貸下を得たいと思つてゐる、代表として行くからには如何なることがあらうとも其難局を突破し當局の諒解を期待してゐる何分これは全滿一致して應援して欲しい、滯在日數は分らん

と氏は飽くまで初志の貫徹を圖る目的をもつて出發した

金組低資陳情
大連商議へ提出

大連金組聯合會とも大連商工會議所を中心として足並を揃へ猛運動を續行することになつたことは既報の如くであるが金組聯合會では理事長天滿吾次郎氏名を以て三十一日午後左の如き低利要望陳情書を大連商工會議所に提出した

（前略）願むらくは經營運用資金の餘力乏しく施設完備しながら庶民大衆に對し組合利用の惠澤均霑を失するやの感あり、在滿中小商工業者の金融を緩和し窮狀を打開して之が救濟並に更生資金の供給を普遍化し組合の門戶を開放して徹底したる庶民大衆の金融機關たるの機能を發揮し組合設立の趣旨を達成するの機運今や益々緊切なるものあるを痛感せらるる所以に御座候當會は曩に案を具し低利資金融通方に關し陳情懇請し既に組合の機能改善により徹底的活動に邁進すべく立案待期中に有之候低利資金融通の有無は直に在滿中小商工業者の浮沈隆替に及ぼす影響頗る大にして低利資金の要望は一日も忽諸に附し能はざる次第に御座候就ては貴會議所に於ても在滿邦商の難局打開、救濟更生の爲め低利資金融通方政府當局へ御懇請相仰度此段陳情書提出候也

緝私隊擴充

【安東電話】營口の滿洲國鹽務署は鹽の密輸と私鹽の製造販賣を徹底的に取締るため緝私隊を擴充して全國に增員配置することになつたが、先づ鴨綠江沿岸各地の取締を嚴重にするため新に日本在鄕軍人より百三十餘名を募集し營口で訓練した後沿岸各地に配置する筈である

王道樂土を蝕む　思想匪の脅威
警察廳の嚴戒方針

【奉天電話】滿洲の共産主義化運動は新國家が建設途上にあるを機會に先づ中國共産黨が上海を根據として指導の任に當りこれに朝鮮共産黨と提携して三月革命の記念日を目標にして北滿において極秘裡に滿洲中央共産黨委員大會を開催し日本共産黨の參加を求め且つソウエート第三インター代表者を招待し出席せしめ極東共産黨聯盟の基本方針を確立し滿洲には獨立した共産黨本部を組織したる過去の事實により中央黨部と各地省黨部及び縣、村の黨部との完成により細胞組織の實現に力むる計畫で各地との聯絡に日、支、ソ、鮮の黨員間に密使の交換を行つてゐると言はれ極東共産黨の本部を滿洲に設けるか或は從來の如く上海に留くか又はソウエート領の沿海州にするか今回の大會で決定する模樣であるが、滿洲には獨立した共産黨中央本部が組織され省、縣に委員會を設けることだけは決定してゐるといはれてゐる、右につき齊恩銘警察廳長と瀋陽縣長は語る

長い將來は知らぬが茲二三年は大丈夫、彼等は到底跋扈することはできない、現在共産黨と稱せられてゐるのは何れも匪賊類に過ぎない、滿洲人の低き程度では共産黨の宣傳は役に立たぬ、而も商賈人はテンで問題としてならぬ、僅に中學以上の學生間には多少受入れられてゐるが大學校も一齊閉鎖され學生も少くなつた今日では大したことはない

と輕く扱つた口吻である、然し滿洲國では新國家の前途から思想上の問題については愼重に研究し共産黨の大アジア、ソウエート化につき國際化する傾向あるため嚴重取締りの方針を講究中である

赤色スパイ横行

【新京電話】間島地方に勢力を有つてゐた高麗革命軍の解消後、滿洲において朝鮮人の反日工作は遂にその姿を消し善良なる鮮人生活は滿洲國の發達と共に漸次舊時代の壓迫より逃れ王道樂土を謳歌するに至つたが、執拗なる不逞鮮人の一味は滿洲國を逃れ北平に走り學良の煽動に乘り同方面を根據地として頻に反日氣勢をあげてゐる北平に居住し民族主義者を以て任ずる鮮人金奎植はこれら不良鮮人の大元締となつて活動中であるが最近ひそかに密使を新賓縣にある朝鮮革命軍總司令と自稱する梁瑞鳳の許に派し軍資金の調達をなし同志六名と共に滿洲國の權威を計畫してゐることが端しなくも遼遠方面より來た一鮮人によつて傳へられ注視されてゐるが、右密偵は巧に學良の派遣員と連絡をとつてゐることが判つた

滿洲の工業開發を語る　（3）
伍堂卓雄

しかし窮すれば通ずるといふ諺の通り、到頭鞍山の技術者のみで非常なる努力をなして鞍山式還元焙燒法を研究成功した結果、このヘマタイトをマグネタイトに直すといふ一の工程を加へてもなほ經濟的に引合ふことになつたのである。そこで更に千百萬圓の資金を投じて大正十一、十二年かゝつて完成して大正十五年には十六萬噸の銑鐵を出すやうになつた。茲において初めて鞍山の貧鑛を用ゐて、安い銑鐵が出來るといふ確信を得るに至つたのである。

恰もその頃に山本条太郎氏が滿鐵社長に就任されて「これは工業的に確實に成功したのであるから、當初の計畫通り銑鋼一貫作業に移り製鋼所を起さうぢやないか」と斯ういふことになつて、先づ銑鐵の生産量を五十パーセント增して、三十萬噸出すやうに五百噸熔鑛爐一基を增設した、それから進んで二十五萬噸の鋼材を生産する計畫を立てたのである。しかしこの製鋼所の經營者として私は之に參加したのである。しかしこの製鋼計畫はその後いろ〳〵な事情から難産を續けて居つたが最近漸く曙光を見出すに至つた。

×

要するに滿洲の鐵鑛は質においては貧鑛であるが、之を適當に處理すれば、天然の富鑛に劣らない經濟的價値あるものと見てよいといふことをよく御承知願ひたい。

前述の如く日本は銑鐵及び鋼材を生産する設備においても技術においても、非常に進んで居るが、その原料たる鑛石はどうしても海路遙かに三千哩の南洋方面から運んで來なければならぬ現狀にある勿論海上輸送費は陸上輸送費に比して十分の一に當るから、陸路百哩を運ぶに較べて、千哩の海路に依つて運んで來ても經濟的に引合ふといふことになる。シンガポールから三千哩の海路を運ぶのは、陸の三百哩と考へてもいゝといふことになる。然れども一朝有事の際を考へて見るとこの南洋輸送航路を絕對安全に確保することは却々容易ならぬことである。斯樣な場合には、滿洲の鑛石を唯一の資源としなければならぬと信ずるのである。

×

次に製鐵事業について述べると極めてアブノーマルの昭和六年度を除き、五年度の狀況について申せば、內地の銑鐵生産額は百十六萬噸、之に對して使用したる鑛石が二百五十萬噸であつて內地産のものが二十五萬噸、朝鮮からの移入が二十萬噸海外からの輸入が約二百萬噸であつた。

それから鋼材について申すと、過去において需要、生産の最高記錄は昭和四年度である。昭和四年度の需要が二百七十萬噸、之に對して內地で生産した量が百八十五萬噸、輸入した量が八十七萬噸でこの輸入に對して拂つた金額が一億四百萬圓といふことになるのである。五年、六年は財界不況の影響を受けて需要量は各々二百二十萬噸、百八十萬噸と釣瓶落しに下つたのである。しかし鐵のみならず一般に生活必需品の需要高は財界の影響により、年と共に消長はあるが、下つた後には必ず反動で上る、その上つて行く時には前の記錄を突破するといふのが通則である。昭和五年、六年の日本經濟界の動きは私は經濟學者でないが、どうしても常態とは申されぬ、何處の國でも二年の中には金を解禁したり、禁止したりする例はない。故に五年、六年の統計は需給の統計から除かなければならぬと、私は考へて居る。四年の需要量二百八十萬噸が五年には二百二十萬噸に下り、六年には百七十八萬噸に下つたが、今年の豫想は爲替の關係と關稅の引上げの影響に依つて上半期には百十萬噸の需要を見て居る。下半期は一層需要があつたから、七年度の需要量は二百三四十萬噸位になるのではないかと考へる。さうすると、昭和四年の記錄に或は來年あたりには達するのではないか少くとも近き將來には必ず二百八十萬噸を突破するものと認めて可いと思ふのである

×

而して今日、日本における鋼材の生産能力はどの位であるかといふと、約二百五十萬噸と稱へられて居るが各種鋼材の生産設備が品種毎にその能力の全部を働かせるといふことはあり得ないのであるから、ざつと二百二十萬噸位と見てよからうと思ふ。さうすると需要二百八十萬噸に對し明かに五六十萬噸の不足が現れて來る。この不足を補ふ爲には內地の生産能力を增設するか、又は海外輸入に俟たなければならぬのであるから幸ひ滿鐵には昭和製鋼所用として五十萬噸の製鋼設備を死藏して居るのであるから、之を活用するためその建設を急ぐ必要があると思ふ、而して前に述べた通り內地においては銑鐵生産設備が增されても、鋼材生産設備が增されても、その原料たる鐵鑛は依然として足りないのであるから、どうしてもこれは海外に仰がなければならぬ。これは海外に仰ぐとすれば、假令海路を取つて來る方が經濟的であるとしても、有事に際し、急速に之を要する場合に非常に長期に對する貯藏準備がない限りは、どうしても一番近い所、卽ち滿洲に之を求めなければならぬ。かういふ結論になると思ふのである。

×

鐵鑛並に製鐵事業に對する滿洲の價値並に日滿關係は前述の通りであつて、滿洲を除外しては日本の製鐵國策は考へられぬといつても過言ではあるまい。この製鐵事業については鑛石が貧鑛であるといふことを除けば、滿洲程製鐵資源に惠まれて居る國は世界に稀なのである。石炭、石灰石は勿論間接原料としては、耐火粘土であるとか、マグネサイトであるとか、ドロマイトであるとか、さういふやうな資源は殆ど無盡藏といつて可い位あるのである。只一つマンガンが見つからぬのみで之を除けば完備して然も手近にあるといふ點においては、滿洲は製鐵事業上理想的の地である。日本は鑛石に缺乏して居るのみならず、耐火原料に缺乏して居つて、マグネシアブリックの原料であるマグネサイトの如き、或は平爐用ドロマイトの如き此等は總て滿洲から輸入して居るのである。

八面相　深夜の鳴物修行
山武夫

（五十行以內　中傷はとらず　投書歡迎）

◇信仰――これも惱み多き人間には必要であるに違ひない、しかし、それは飽くまで個人の內面問題に止めて貰ひたいものだ。◇といふのは、嘗て本欄で問題になつたことがあると思ふが、例の日蓮宗信者のドンツクドンドンだ。◇昨今のやうに寒い夜には、狂的な響きを帶びた太鼓の音と妙法の聲が、一層尖銳的に僕の一家を惱ます。◇病氣をして疳高くなつてゐるところへ、寢ぜつけたと思ふとドン〳〵〳〵と來るので、僕の子供は十時、十一時、時には一時近くまでヒク〳〵してゐる。◇國際都市を標榜してゐる大連が、近代宗教は、さかいふのではなく自動車の防音裝置さへ問題になつてゐるのに、眞夜中近くまで、徒黨を組んで修行のデモ、信仰の押賣は全くのところやり切れないのである。◇警察當局では或る時刻以後でなければ取締られないので、それまでは默過せざるを得ないのであるかも知れないが、僕だけでなく郊外にはこの苦々しい雜音に惱まされてゐる方も多數あると思ふのである。◇何とか御連中に反省を求むる方法は無いものか、警察當局の御意見、諸君の御指示を願へれば幸ひと思ふ。

臚濱縣制廢止

【新京電話】興安北分署も成立したので臚濱縣制は自然廢止となり滿洲里に在る臚濱縣公署は北分署務事處と改廢するにいたつたである

滿洲里復活

【新京電話】滿洲里の在留邦人は十二月下旬以來漸次歸還し市中は最近再び活氣を呈して來た

關東廳と滿鐵　產馬の獎勵
馬籍法施行を急ぐ

關東廳並に滿鐵に於ては奉天を境とし各南北に責任區域を分ち產馬の改良と增殖に努めてゐるが滿洲事變以來、匪賊の跳梁、農村の不安等の爲め一時中絕の已むなき狀態にあつたところ此程次の事情で俄然馬力をかける事となつた、卽ち日本內地が農村の疲弊と集約農業の爲め各自の持馬激減、產馬事業また不振を示し、一旦有事の際軍馬の補充に應ずるは滿洲からでなければならぬ譯となつた、そこで關東廳は卅五頭、滿鐵は十七頭の種馬を金州、公主嶺に有し日本側へは二月早々、滿洲側へは四月から沿線各地指定場所に於て產馬の仕事につかしめるが今回更に關東廳農林課では岩佐技師を青森に特派アングロ・ノルマン、アングロ・アラビヤ計五頭を[illegible]購入する一方、滿洲側に產馬獎勵の意味を徹底せしめ前述の目的達成の爲馬籍法實施を急ぐ事となつた

田邊參議　一日東京發

【東京特電三十一日發】滿洲國參議田邊治通氏は二月一日朝九時三[illegible]名の隨行員を從へ赴任の途につくが國本社の平沼男その他幹部は三十一日夜兩國柳光亭にて盛大なる送別會を開いた

眼は南方へも注いで貰ひたい
井上シドニー總領事來連談

シドニー總領事井上康次郎氏は一日入港のはるぴん丸にて來連ヤマトホテルに投宿したが、來滿の目的、濠洲における日本人の活動につき次の如く語つた

約三週間の豫定で在滿邦人の活動狀態、滿鐵の事業等を見學して、自分の濠洲に於いての仕事の參考にしたいと思つてやつてきたのです、濠洲には自分の統轄下に邦人が約三千五百名居ます、內銀行會社員が四五百名で他は勞働者ですが、これは大部分眞珠の採取にやつてきてゐる紀州人が多いのでこの眞珠採取といふ仕事は日本人の特技であり勞働者の入國を禁止してゐる濠洲でもこれだけは大いに歡迎してゐます、次に佛領ニユーカレドニヤに千五百の邦人が居ます、こゝでは日本人は法律上黃色人種として取扱はれて居らず白人と同等の權利を持たされてゐます、然も經濟力に於て佛人に伍して少しの遜色もありません、海外では何處に行つても支那人から壓迫されてゐる邦人が此處では斷然押さへてゐます、濠洲は日本に年額一億圓の羊毛を輸出しその外大口に小麥を出してゐる關係上人種的に輕蔑されてゐるといふことは見受けません、非常に氣候のよい土地である、滿洲移民も大切ですが今後日本人がもつと濠洲に對する認識を深めどん〳〵移民するやうに仕向けたいと思ひます

同氏は四日午前九時發列車で營口に向ひ約三週間撫順、奉天、新京、ハルビン、チチハル等各地視察の後陸路歸京の豫定

火曜會例會
土方總裁講演

【東京特電三十一日發】火曜會初の例會は三十一日正午丸の內日本俱樂部に開會、土方日銀總裁を主賓として午餐を共にし終つて我國の經濟政策につき忌憚なき意見の發表あり質問應答の上午後二時半散會した、當日の出席者は有賀長文、川崎卓吉、藤原銀次郎、梶原仲治氏等二十數名であつた

林總裁歸連
三日東京發決定

【東京特電三十一日發】林滿鐵總裁は增資案其他の重要案件を八田副總裁に一任し二月三日午後一時東京發歸任の途につくことになつた

滿洲五大市長　日本視察

【新京電話】內地における市政視察のため新京市長はじめチチハル、ハルビン、吉林、奉天等滿洲主要都市市長赴日はいよ〳〵三月中旬に實行することになつたが、一行の內地行は滿洲國市政助成のために非常に期待されてゐる

南京政府煙草　稅率改正

【南京卅一日發】南京政府にては…煙草の輸入稅率を（甲）每ピクル價格百五金單位以上のものは十四金を（乙）百五金以下のものは四金に改定し（丙）は取消す旨を公布し一月十日からこれを施行することになつた

木曜講座

南滿商科學院では二日午後八時十五分より木曜講座開催、東洋拓殖株式會社大連支店長中澤正治氏の講演あり、一般の來聽を歡迎すると

人事

▲小林省三郎氏（海軍少將）一日午後はさこにて來連
▲浦路耕之助氏（滿蒙家）同上
▲土居信民氏（高等法院長）鈴木書記を伴ひ三十一日午後一時から大連民政署の法務事務を視察
▲三浦篠郎氏（吉林公署總務司長）間島視察中の處三十一日朝鮮より飛行機で來連
▲伊藤時雄氏（滿鮮支社長）一日午前八時着列車で歸連
▲倉脇武治氏（會社員）一日午前十一時出帆大連丸にて青島へ
▲上原進氏（大連市會議員）同九時發列車で新京へ
▲土居信民氏（高等法院長）同四時四十五分着列車で金州より歸任
▲藤根壽吉氏（關東軍顧問）同午後七時五十分着「鳩」で來連
▲今井營早氏（營口電氣水道會社課長）一日午後四時四十五分着列車で來連遼東ホテル投宿
▲山本萬吉氏（吉本組員）同上

小觀大觀

隣同士、敵同士の獨佛兩國內閣が、日を同じくして斃れたのはなか〳〵な因緣だ▲それは一月二十八日で、フランスはボンクール內閣が午前七時に總辭職、ドイツはシユライヘル內閣が午後一時に總辭職▲その組閣はドイツが一足先で、三十日ヒツトラー內閣が出來、フランスは一日後れて三十一日ダラディエ內閣が出來た▲ドイツ新內閣の中には前閣員を多く包擁し、殊に外相は居据わりのノイラート男だが、フランス新內閣でも、外相には前總理ボンクールが居殘つてゐる▲どこまでも、隣同士で申合せたやうに似てゐるが、何れも勞働主義過激主義の色彩強きことも似てゐる▲つまり穩健主義では立ち行かぬことを示すもので、今後、軍縮會議、世界會議を始め、賠償問題などに於て、兩國の爭ひは免れない▲歐洲諸國間の協調、世界平和などにも影響すべく、人類の理想は當分逆轉と見るの外はあるまい▲北平宮城の寶物が、愈々賣られてアメリカに行く、北平人は血の淚で送る▲永い間の文化の結晶が外國に賣られて行く、北平人でない吾々も、東洋人として惜しい悲しい▲一體支那には、古寶物輸出禁止の法律がある筈なのだ、法の維持者が先に立つて犯すのだから世話はない

市況（一日）

株式
東新軟弱　當市弱保合

東新後場軟弱を入れたが當市は保合にて止めた、商品と銀は四日まで休みです

◇定期（單位十錢）後場　◇延取引

市場電報
神戸特産　東京株式　大阪株式　大阪綿糸　橫濱生糸　大阪期米　神戸期米　東京期米

梅花薫る

一日大連電氣遊園溫室で

曠原に五色旗輝き王道光被の四角地帶

暴虐老北風匪が逃竄の跡に政治工作着々進む

【奉天電話】過般來の討伐により遼河沿岸地方に蟠居して暴威を振つてゐた老北風匪を殲滅して其の根據地を根本的に覆へし偉功を樹てた奉天警備軍は其後該地方に駐屯し警備地域を分擔して海寬初め土着の大小匪賊を徹底的に討伐してゐたが近く現地に政治工作の效果を永久的ならしめんがため數個大隊を駐割せしめ主力は北方に移動しその警備區域を逐次放射線狀に擴大して未だ王道の光遠く及ばざる四角地帶に內部より刺激して救世濟民の實を擧げつゝあり滿洲國軍に附屬してゐる宣撫班員も亦滿洲國軍の援助を得て其の活動は實に目覺しいもので方地方住民に與へる感じも好く住民が自發的に匪賊の巢窟を密訴して來るといふ狀況であり、宣撫工作と相俟つて恩威並び行はれてゐることは全く理想的であるといふ

勝三臣の部下七名捕はる

【奉天電話】四角地帶の匪賊討伐は引續き滿洲國軍于芷山司令の下に邀中一帶を中心に討伐に力めつつあり、邀中附近において匪首勝三臣の部下七名が潛伏してゐるのを討伐隊が發見逮捕一日午後二時討伐隊の拘束の下に平川憲兵上等兵外三名がこれを自動車にて奉天に押送して來り憲兵隊に抑留目下取調中である

天下好匪潰走

【新京電話】三十一日午前八時三棵樹守備隊は自動車に分乘してハルビン東方約一里傑家甸に在る天下好の率ゆる約二百五十名の匪賊を急襲した、匪賊は死體三十、多數の馬兵器などを遺棄して東方に潰走した、討伐隊は附近一帶の掃蕩を行ひ正午頃歸還した、わが損害は兵三名戰死のほか三名の輕傷者を出した

國境赤化陰謀の一味四名を送局

北鮮の學校工場方面をアヂる

【安東電話】國境赤化の大陰謀事件首魁金昌玄の治安維持法違反事件は昨年九月以來、新義州道警察部で嚴重取調べの結果、事件の內容を頗る重大視し一味の檢擧に努力し被疑者十數名を逮捕して極秘裡に取調べを行つてゐたが、この程一段落を告げたので

本籍平南鎭南浦、現住所北平無職金昌玄（二四）▲本籍平壤新陽里、現住所同下水口里無職朴春極（二三）▲本籍平壤府洲里、現住所同新陽里安鍾玉（二二）▲本籍黃海道安岳郡安岳面現住所平壤鎭石里店員金良順（二四）

の一味四名を三十一日治安維持法違反で起訴、檢事局に送致し目下谷田檢事が峻烈なる取調べを續けてゐる

事件の內容は首魁金昌玄は實父金有成が○○團の巨頭安昌浩及び上海で白川大將等に爆彈を投じた尹奉吉等と親交があつた關係から○○思想を鼓吹され、昭和五年上海に渡つた際中國共產黨員金相善と共鳴して朝鮮赤化を企て、相携へて同年六月密かに歸鮮し、平南の赤化運動實行に着手し鎭南浦で朴春極を同志に引入れ、六年四月以來鎭南浦平壤等の學校、工場を目標に地下運動を起し七年五月一日のメーデーを期して日本の滿洲○○反對のアヂビラを撒布すべく安鍾玉方を本據として畫策し、平壤を始め國境の各工場に數百通の檄文を配布したものである

社會事業團體に御下賜金

紀元節當日に

【東京一日發】畏き邊りでは全國官公私立各種社會事業御奬勵御補助の思召しを以て來る十一日紀元節當日賜金の御沙汰あり、一日午前十一時河田拓務次官以下內務、文部、司法、遞信の各省關係者は宮內省に出頭一木宮相を經て賜金を拜受した、今回賜金拜受團體は內地植民地の約七百團體で、紀元節當日各地方長官から夫々傳達される筈

武藤全權令孃近く御芽出度

【東京一日發】武藤大將令孃と外務省若手外交官との間に結婚話が持上り軍部と外交界の間に朗らかな話題を與へてゐる、大將令孃とは長女正子さん（二）でお父さんは武官出でありながら滿洲國に外交を司どるだけあつて令孃の夫君にも誰か外交界の新人をと心掛けてゐたところ偶々大將の友人西鄕少將の甥で大使館三等書記官を勤める男爵藤井慶三氏（二）が將來を囑望され西鄕少將を通じて婚約話が進められ、愈々二月中旬華燭の典を擧げる事になつた

滿洲馬に跨り毎日各コースを定めて各部落を巡回し或は講演に或はポスターの宣傳に或は街頭演說に或は戶別的訪問に又あつた班員は匪賊より沒收せる

……部落に塗れ血みどろの奮鬪に時には村々の極貧者を集めて多少の現金を施與するなど今まで匪賊のため蹂躙され住むに家なく、着るに衣なく、食ふに食なく、悲ふるに途なかりし良民等は王道政治の有難さに感泣してゐる、特に一月二十八日は黃沙地において村民の演說大會が催されたが會中の村民代表約三百名は手に〳〵

國旗を

持ちこれを打振りながら村々を練り廻り我等の滿洲國萬歲を唱へて盛大なる旗行列をした光景は眞に劇的シーンであつた今や老北風の巢窟たる大高粱の地は全く王道樂土と化し赤一色の宣傳ポスターは隨所に張られた部落の土壁に鮮かな色彩を與へ輝く新五色旗は遼河一帶の曠野に翩翻として閃いてゐる、尙今回の四角地帶の討伐は全部張警備司令官の自力統帥行動で他力によらずすべて滿洲國軍をもつて行はれ非常な

好成績

を示し從來逸脫に蟠居して恐怖心を抱いて總數三を聯しなかつた大小の匪首も眞心から歸順を申出づるもの續出し又一

成層圏

モルガンお雪歸國

「モルガンお雪」から——今年は亡き卅の十七回忌です、是非お墓まゐりに歸國したい、と耳よりな便りが届いて三十年も昔の思ひ出を中心に珍らしい噂の花を咲かせてゐる、モルガンお雪さいへば今から三十年の昔、四萬圓の大金でアメリカの富豪モルガン家の血族ヂョーヂ・モルガン氏に落籍された元祇園の名妓加藤雪さんである夫君在世當時手を攜へて二回日本を訪れたが二十年前夫君に死別してからは一度も母國を訪れず早くも五十三の春を迎へたがお雪さんは今もなほ黑い喪服のモルガン未亡人として餘生を巴里郊外の閑靜な邸宅に送つてゐるといふことだ

お化け電話出現

わが通信界の劃期的通話區域として開通した大阪京城間の內鮮連絡電話の怪——最近同電信線の故障が日に二、三回も起ることがありしかも時には三十分間にもわたつて不通になり原因調査をしてゐる何時の間にか復舊してしまふといふお化けのやうな現象が再三あるにいたつた遞信省では理論上においてはかゝる事故が發生するわけがないので學理で解けぬ謎として頭を惱ましてゐるが、これもどうやら電話さの搬送裝置によるものらしく「お化け電話」として怪談じみた話の種となつてゐる

顏面美化法

日本でかつて行はれたことのない顏の歪みを直したり顏の形をよくしたりする手術——顏骨の修復、整容手術が名古屋醫大助教授河石九二夫博士、北村一郎講師の外科齒科共同研究によつて進められてゐる、兩氏の研究による修復手術は嫉骨、腸骨の一部を移植して殘りの顏骨と繫ぎ合せ顏の歪を防ぐと同時に一、二年たてば十分噛めるようになる顏が出歩り噛合せの不完全な下顎があまり後に引込み過ぎた醜くし困るものはこのやうな場合普通と變らぬ顏にし顏面美化の目的を達するのである

光頭會正副會長

關東光頭會東京支部では泉閣で新年宴會を催した、御自慢の禿頭に一段と磨きを集まつた面々は例の丸山……川崎蘇北さん等十六名、……足相撲だと一夜を仲よく……して文字通り和氣藹々の……會したが、この新年宴會で……會長、副會長を互選した結果會長には曾て關東長官たりし兒玉……、副會長にはこれにならびた泌警……として光つてゐた丸山鶴吉……推戴さ決定

結婚解消から更生

……新聞題の主人公、元京大醫……外科の醫學士長岡清くん……來世間からいたく同情され……が先輩の各教授はこの失意……學士の更生をはかるべく……正路倫之助博士に依頼し……同博士も大變喜び直ちにこ……したのでこの悲劇の主人公……いよ大學院學生になり心機……學の研究に精進すること……

海軍にも報國機

獻納案具體化を相談

海軍協會滿洲支部の海軍報國機獻納計畫の相談會は卅一日午後二時より市內通り海員集會所寺內で日下內務局長、安永地方課長外約十氏の出席にて開催されたが、愛國機、警察機等が次から次へと國民の赤誠より獻納されてゐる際ではあり、その上滿洲に於て現在、ことするこさは、時期尙早ではないかといふ意見の一致を見、滿洲在住邦人には縁遠い海軍々人に對する認識を呼び起し、島國としての日本、殊に海を越えた滿洲に對して如何に海軍力が緊急に必要であるかといふ點を強調宣傳することに意見の一致を見五時散會した

運轉手の死體ビル街に橫はる

帝都の夜の怪奇事件

【東京三十一日發】卅一日午前四時五十分頃馬場先門交番巡邏中東京の中心に在る東京會館前に學生風の殺るを發見丸の內署に急報に他殺の疑ひ充分なるた……からも出張取調べたところ……過して居り運轉手風なるに……ードにて身許調査の結果驚……と判明した、同人の使用せ……車が行方不明のため各所に……搜中であるが、ビル街最衛……件とされてゐる

滿洲人を山口高商に收容す

滿洲國出現に伴ひ二部教育施行さこれに伴ふ關東廳、滿洲國首腦者の諒解を得べく滿連中であつた山口高商教授西山榮久氏は一日九時發はさで北行したが氏は語る

今度來滿した目的の一は日滿提携のトップを切つて本校に現在の本科を一部と二部に分ち一部は從來通り、二部は日本人五十人、滿洲人五十人宛とし日本人に滿洲語を滿洲人には日本語を必須外語とし教へ、日滿兩國人に滿洲の社會、經濟、財政、法律等特殊の教育を施し滿洲國の爲に人材を送ることを目的としたものだ、滿洲國に義務教育とか、實業教育等を提唱するものがあるかに聞くがこれは滿洲實狀の何たるかを誤解してゐる意見ではないかれ、今回の事變は革命であり復古である、その證據には王道政治といふことをいふではないか、王道政治は治國平天下の政治だらう、治國平天下は社會に波瀾を起さないことだ、波瀾を起す原因は知識階級の增加で、その位置を得ないためである、人民の欲せない教育を施して知識階級を殖やし、これによつて世の中を騷がすとは王道政治の目的に合するだらうか、その意味で私は日本式教育制度は滿洲國では行はないことが正當で、行ふことは王道政治の矛盾ではないかと思ふ

通化縣でコレラ流行

既に眞正十數名出づ

【奉天電話】嚴冬の候にあたり通化縣內の鮮滿人間にコレラ發生猖獗を極め既に十數名の眞正患者を出し蔓延の兆あり、縣當局は日本領事館と協力して防疫に力めつゝある

北平故宮寶物の賣却交渉成立す

目下極秘裡に搬出中

【新京電話】かねて噂のあつた張學良の北平故宮の寶物賣却說はいよ〳〵アメリカ側委員と交渉が成立したので二十九日から極秘裡にこれを搬出してゐる、この事情を洩れ聞いた市民は極度に憤慨してゐるさ

電氣協會總會

滿洲電氣協會本年度定時總會は二月三日開催される豫定であるが今回は名譽會長張燕卿氏の臨席を乞ふため目下照會中であるが張會長の都合が惡ければ開催日は數日延期される、なほ今回の總會には懸案の電氣協會の電氣メートル檢査一方を請願すると

新しい感激でウンと書く氣だ

浦路耕之助氏視察談

新進の著述家として知られ上海事變當時も從軍記を發表して人氣を增した浦路耕之助氏は一月初來滿關東軍囑託として遠く滿洲里、ハイラル方面で活動中であつたが三十一日「ばさ」にて歸連遼東ホテルに投宿ホテルに訪へば語る

一ケ月に亘り極寒零下三十餘度から四十度の地點で立哨の勇士等の辛苦をマザ〳〵實地に見て來た、滿洲里の如きは今健氣な居留邦人が再び戾つて復興に努力して涙なしでは居られない樣な場面を幾度か見た僅かの憲兵が廣範圍の治安の維持に當つてゐるのだ、海拉爾地方をはじめ索安嶺、三姓等の特產の產地は大分荒廢してゐる樣だ今度歸つたらこの感激でウンさ書く氣で居る

老虎灘街道塵捨場問題

當局に移轉請願

市內老虎灘街道一圓の住宅から生ずる廚芥處理として市衞生課では同住宅地の隣接地滿業公司經營の秀月臺空地に放棄せしめてゐるが當局ではこれに對し何等の適切な衞生施設をも行はず自然衞生上害するの現狀にあるので同隣接地は勿論老虎灘街道一圓の住民は保健衞生上由々しき重大問題なりとし嶺前地區長中村長吉氏他十數名で大連市長小川順之助、同民政署長永井四郎、同警察署長石井金三郎三氏を歷訪し、右廚芥捨場の移轉方を請願すると

原價で買つて賣藥を配らう

社會協會の新事業

滿洲社會事業協會では事業の對象として今後は滿洲國側をも包含すべく然諒することを三十日の委員會において申し合せたがそれと同時に從來大連のみに限られてゐたものを全滿の日滿社會事業團體と連絡し近く聯合會を開催する計畫である、尙當面の事業として協會より內地各學校と連絡し母國少年少女の讀み終つた雜誌、繪本等を集めこれを滿洲國側の少年少女に贈り日滿文化交換を兼れ相互扶助を圖るほか慈善金を募集して內地より賣藥を原價にて購入し滿洲人側に無料頒布する等のことが考へられてゐる

流感衰へず

大連市內各小學校兒童間に流行してゐる感冒は依然猖獗を極め三十一日の罹病による缺席は千七十九名を算し前日に比し僅かに二名の減少を見たのみである

解決が近い川村家騷動

四分六に分配

市內西公園町資產家川村義郎氏の亡き後、未亡人と義郎氏の弟妹の間に起つた遺產爭ひはその後大連地方法院森本院長が和解に盡瘁中であつたが、この程森本院長から有田西公園町區長に調停を依賴するところあり、有田區長が双方の仲に立ち奔走の結果結局川村家の財產は相續人いしさんに對し六分、未亡人いわさんに四分の割合を以て分割するに大體の和解が成立し近く圓滿調印を見る運びとなつた

ファン待望の『街の灯』上映

二日から常盤座にて

涙の喜劇俳優チヤリーチヤツプリンの傑作として知られてゐる「街の灯」上映に關しては正に紆餘曲折、數々の人物が登場、各方面より手を出し逸早く上映せんと暗々裡に市內各映畫關係者間で火の出る樣な競爭が演ぜられたが、遂に他館を壓倒し市內常盤座に豫告の如く二日より上映する事に決定した、同フイルムは特損料四十萬圓と云はれ、未だに內地においては封切にいたらないもので、內地に先立ち大連で上映さる事になつた譯で大連ファンは惠まれてゐる

列車に觸れて瀕死の重傷

大石橋警務區勤務松本藏一氏は卅一日午後零時半頃驛構內において折柄入構した第十一列車に跳ね飛ばされ頭部その他に瀕死の重傷を負ふたが大連醫院に收容すべくはさにて家族友人に見まもられ來連直ちに大連醫院に運ばれた

札附の朝鮮娘

また水上署を惱ます

三十一日午後二時頃、水上署に十七八の薄汚い娘が現れ、粟原保安主任をとらへて「なちさん、大阪まで船に乘せてつてよ——」と駄々をこれてゐたが、この娘は札附の朝鮮生れ金君子（一七）さいふ札附娘で、これで三度水上署の厄介になるさうで、その度に何等か仕事を探して貰つても永續きせず、親弟も知らぬ鮮人娘に同情して、五十錢、一圓とくれる人があるので圖に乘つてやつて來るのだ、毎度のことであり、保安主任は懇々と說き聽かせたが、今度は埠頭案內所、計畫課に現れては誰、彼れとなく「なちさん大阪まで船に乘せてつてよ」とやるのに一同手を燒き、また保安係の厄介になることになつた、大阪に中村さいふ伯父さんが居るさいふのだが、多少低能らしく、船員等の玩弄物になつてゐたものらしい

阿片密輸

最近平津方面より阿片の密輸が頻に增加し加ふるに秦山鐵路の不通によつて密輸者は何れも海路をとる關係で水上署司法係は阿片の密輸檢擧に惱まされてゐる、既にこのシーズンに入つて四十數貫十件餘を擧げてゐるが三十一日天津より入港の長平丸が大連港に入港せんとした時、舢舨を乘りつけ阿片をもつて寺兒溝方面に上陸した怪支那人があると聞き込み、同署では直ちに犯人逮捕に向つたが犯人は既に行方を晦まし阿片十貫を押收した

支那哲學研究

臺北帝大教授後藤俊瑞氏は一日入港はるびん丸で來連したが來滿の目的につき左の如く語つた

近く渡歐し獨逸における支那哲學の研究がどの程度まで進んでゐるかを視察してきたいと思つてゐるのでその前に先づ地元の滿洲、支那、印度方面を實地に視察研究しておく必要があると思つたので約二個月の豫定で滿洲一帶、北京天津方面、南支更に西藏の方まで足を延ばし出來れば印度もついでに見て來たいと思つてゐる

安樂椅子

大連取引所では舊正前後一週間を休んだが、その休み中に三階の取引人組合を襲ふた賊があつた、合鍵を使つて忍び込んだらしいが、さすがに金庫の破壞は出來なかつたものと見え、僅かに鐵棒樣の器具でこぢあけようとした痕跡が殘つてゐるだけで被害はなかつたようだ

…◇…

ところが襲はれたのは取引人組合だけではなく信託會社は當直室の蒲團が盜まれ、取引所では標本室の滿洲各紙幣の見本が紛失して居り、揃ひも揃つて御難を蒙つたわけで一同あいた口がふさがらない

…◇…

當直室の蒲團を盜まれるなど何のための當直かわからぬことになるが「それにしても取引人組合の金庫を襲つたところで如何程もあるまいに」と口の惡いのが噂すること〳〵

淋病無料治療

根治確實

慢性淋病は何れの療法も全く行詰り根治の方法なきが如し恐らく透過光線療法の根治如何を體驗なさい、此光線は人體に苦痛なく骨肉を透過殺菌、治癒、二作用あり因つて淋病の殺菌、胃腸の新陳代謝を行ひ確實に根治す

一、淋病根治 滿菌死滅短日に根治

一、胃腸根治

一、以上多年當地に開業實證の處

一、根治療法には最適療法さす

一、實驗のため初日無料

大山通二ノ四二（林洋行橫入中程）

ジ・ビ・エル 透過光線科本院 主 荒川

海と空と (99)

高杉晋一郎作
橋本淸史畫

敵（六）

「さうか、それはおめでたう」

兄の事件以來少し長めにまで痩せた顔で、土屋は逸見の手を固く握つて振つた。

「うん、いや」

逸見も溢れ出る喜びを抑へ切れなかつた。

「それでね――」

逸見は續縁の堆積に腰掛けながら、忙がしく煙草を取出したり又引つ込めたりして、無暗ににこにこ笑つてゐた。

「その、なんだ、結婚式つて奴を矢張やらうと思ふんだ。はつは一人前に。あいつが是非つて主張するんだよ。案外あ奴もそんな事になるとしんみり派なんだな。――えゝ費用か、費用はあ奴が自分で持つてるつて云ふんだよ。大分溜めてるらしいな。まるで俺は持參金附きの女房を貰ふやうなもんだよ。尤もさうかも知れねえよ。獨り暮しで贅澤もしねえでやつて來たんだからな。そんな事當にしてたんぢやねえけど……とにかくその立派に結婚らしい結婚をしやうつて云ふ心意氣が嬉しいぢやないか。この所亭主甲斐性がなくつて面目無えんだがな」

逸見は機嫌よく喋り續けた。土屋も微笑に溢れてその顔を眺めてゐた。幸福そのもののやうな逸見の顔だつた。

「それで何時するんだいその結婚式は」

「何時にするか相談しに來たんだい。二人とも親無しと來てるんだからな、せめてお前に兄貴か何かになつて貰はなきや恰好がつかねえんだ。それから朝日奈君にも一口頼まうと思つてるんだがね。とにかく、お前も忙しい時だらうけど一役頼むよ」

「あゝそんな事はいゝさ」

「所で、所でさ。俺は何だか澤山云ふつもりで來たんだがなあ」

逸見は意味もなく鄒の處で指をくる／＼と廻して土屋に訴へるやうな眼を投げた。土屋は笑つて了つた。

「ぢやお前朝日奈の處へも行かなきやならないんだらう」

「うんさうか、さうなんだ。これから行くんだがね。どうしやうかなその日取は。お前の都合はどうなんだい」

「うむ、まあ俺よりお前なんだがさう急ぐんでもなからう。とにかく朝日奈の都合を[illegible]あ奴も忙しがつてんだから」

「いやあの人は忙しくとも大丈夫さても力瘤をいれて、呉れたんだからな。だがまあ日取の話なんか後にするか。とにかく先づ吉報をあの人にも知らせなきや不可ねえな」

また澤山何か話したさうにしてゐた逸見は、幸福なる者の氣ぜはしさで、さう思ひつくと急に立つて、今度はそれを朝日奈へ知らすのに急ぎ始めた。先刻入つて來た時喜びの代表のやうに部屋の隅へ放り投げた帽が、カンヅスの束の間へ落ち込んでゐたのを拾ひ出し外套をそゝくさと着て

「ぢやまた來る」

土屋は後を見送つて暫くは頭から笑ひの影をひかす事が出來なかつた。子供の結婚のやうだ。と思つた。

逸見は馬車を奢つた。寒くはあつたが、日のよく當る正午頃で、馬車の速度が彼の心をゆつたりと滿ち足りた氣持にまで落着かせていつた。組合の方へとも思つたが道順だからとにかく家の方を訪れて見やうと思つた。橋を渡つて大山通を眞直ぐ大廣場の方へ拔ける馬車の小刻みなトロットの音が、のどかな冬の正午頃の日ざしに温かく響いた。

實に素晴らしい日だ。

逸見は馬車の中にふんぞり返りながら先刻からの煙草をやうやく口にくわへて火を點けた。彼の耳には今朝結婚の承諾を與へた時のボールの顔、言葉、が繰返し／＼浮んで來るのだつた。實にいゝ。實に落着いてゐたぢやないか。昨日はわざ／＼俺を訪れて來たくせに、わざとあんな落着いた顔で、「いえ、たゞ此の前の話の御返事にあがつたの」だと。ふん。

逸見は獨りでほくそ笑んだ。

第十六回 滿日特選碁戰

互先 先番 渡邊英夫（三段） 中村勇太郎（三段）

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

●	○
一 ハの四	二 ヨの三
三 ホの三	四 ハの十六
五 レの四	六 レの十五
七 タの十七	八 カの十六
九 タの十五	一〇 タの十六
一一 ヨの十六	一二 レの十六
一三 ヨの十五	一四 ヨの十七
一五 カの十七	一六 ヨの十八
一七 ワの十六	一八 タの六
一九 レの五	二〇 ヨの五

―【1】―

對局者の感想

白曰く 白十八は普通には（レの十三）に飛ぶのですが趣向を試みました

黑曰く 黑十九は（カの十五）に一子を拔いて置く方が本當であつたかも知れません、白（ヨの四）につけて行くのは白に何か趣向されさうで恐かつたのです

柳壇

ボーナス

高橋月南選

大連 本田 曉鐘

ボーナスを握つて職工かゞやかし

山海關 吉田 甲子

ボーナスへショールの値段も見て歸り

ボーナスへ強く自分を認識し

ボーナスはもう惡友に誘はれる

大連 高橋 竹雪

ボーナスが煽りたてゝる年の市

左右から引張りさうな賞與月

ボーナスでやつと地獄を通り拔け

旅順 森 東岳坊

ボーナスで先づ今年の慾をつけ

高利貸ボーナス迄と逃げ口上

ボーナスでとんだ悲喜劇展開し

大連 赤井 一村

ボーナスの不平仕事の手を休め

お歸りの遲さボーナス氣にかゝり

大連 上河邊 紫浪

掛取りが鉢合せてるボーナス日

店內の秘術ボーナス召し上ぐ氣

普蘭店 坂井 いさを

ボーナスを右から左の苦勞性

出勤の足どり輕しボーナス日

ボーナス日靴の古さを發見し

大連 藤富 淀月

ボーナスへ不平を鳴らす若白髪

吳服部へボーナスと來る白狐

ボーナスへ子供は罪のない望み

旅順 浦田 月下

父までがボーナス氣分に醉つぶれ

共稼ぎボーナス丈けは貯金にし

大連 金子 武夫

ボーナスを持つて一先づ浪速ブラ

周水子 玉木 包山

ボーナスが原因らしい爪の跡

新婚はボーナス袋のまゝ渡し

ボーナスに俄然女給の腕が冴え

普蘭店 柏 ひろし

トイレット滿員になるボーナスデー

大連 三谷 一伸

ボーナスを口癖にいふ平社員

ボーナスであれもこれもと新世帯

大連 寺山 菁々庵

ボーナスは年に一度の孝行し

ボーナスが渡ると保險勸められ

ボーナスは依つて件に引き去られ

新刊紹介

▲大連市街地圖 今回大連獎學會編纂の下に昭和七年改版大連市街町名番地入りの基本地圖が出來た、四枚續きで町名別けも申分のない色刷りになつて居て一目瞭然であり、仕上げも前版分よりは手際良く出來上つて居る、何んといつても永い間大連唯一の標準地圖が品切れとなつてゐた折柄であり需用者にとつては大歡迎を受けるだらう（定價一圓二十錢、發行所大連獎學會、販賣所大連市濱速町大阪屋號書店）

▲倦鳥（一月號）松瀬青々氏主宰俳誌大阪府岸和田市岸城町倦鳥發行所發賣、俳聖松瀬翁を師表とする巨口、虛明、竹後、鐵竹、古泉、來布、何れ錚々たる俳界の大家の洗練された名詠が集められてゐる、殊に最近奥の細道の行脚から歸つた須藤素史氏の到る處に於ける雅會の結果等味ふべきもの不尠特に「自力更生と俳句」に於ては右諸大家並に同人諸氏が各異つた立場から俳生活及び社會生存の必要上から本誌存在の意義と主張を明かにしてゐることが目立つ、同誌はこれまで內面的充實に重きを置き積極的には外部に働きかけることをしなかつたが時代世相に促され一般にこれを推奬することゝなつたのである青々氏の超人間的作句の跡は勿論精選された全國に亘る同人諸氏の投句收むる所のもの何れも皆金玉の文字たるを失はない、編輯主任たる森古泉氏は元滿鐵社員として安東在勤の技術員であつた、當時より既に其の主觀的俳風は人の知る所であつたが關西俳壇に於ける巨星の一として大に認められてゐる人である誌代五十錢、希望者は發行所又は本社編輯局生稻翠苑申込まれたし

▲ベースボール（二月號）ラグビー特輯號となつて居る橋本、西尾、中澤、岩下、篠尾、大西、藤井、岡本八氏の出席による「ラグビー戰批判座談會」がある、ラグビー偶感（橋本壽三郎）腹の臓から……帝大ラグビーの過去未來（飼手誉四）東西對抗O・Bラグビー戰（中澤千鶴雄）ラグビー戰々績、ベースボールの方は「シーズン制に現はれた輿論」として十七氏の意見を掲載してゐる（定價五十錢發行所東京市麴町區丸の內二ノ一八時事新報ビルデイングベースボール社）

▲健康の光（二月號）「性病と結婚」を特輯しこの亡國病の驅逐に專念してゐる、山村博士は外科的見地より、島田博士は婦人科醫の立場より、中島博士は梅毒について、氣賀博士は潜伏性梅毒と眼病に就て各々痛切に論述してゐる、一般讀物として志田久の留置場漫談、ドクトル・ミノリーの「醫者も鐵兜が欲しい」等がある（定價三十五錢、發行所東京市麴町區飯田町六丁目二二番地健康之光社）

▲ダイヤモンド（第廿一巻第三號）社説は「政黨の信用回復策」米國の金禁止問題（アンダーソン）獨逸に於ける不況對策（難波田春夫）財人、財話會社報告、株式漫談等、陸軍省新聞班長本間大佐の「熱河はどう動く」が掲載されてゐるが、これによつて滿洲問題その他今後が窺はれるだらう更に從來「株式便覽」中の配當率は前期と今期豫想との區別が、決算の過渡期には紛らはしくて困るといふ讀者の註文を受け今後決算が終つて配當率を修正したものへは、マークをつけてはつきり區別出來るやうにしてゐる（定價四十錢、發行所東京市麴町區內幸町二丁目三番地ダイヤモンド社）

けふの放送

大連 JQAK 二月二日

▲午前六時卅分 ラヂオ體操第二
▲午前七時 ラヂオ體操第一
▲午後六時 ニユース
（以下內地中繼）
▲講演「建築の風說」（六時三十分）（仙臺より）仙臺高等工業學校教授小倉强
▲琵琶（七時）「梓小五郎」（大坪草二郎作詞、中澤錦水作曲）中澤錦水
▲哥澤（七時三十分）新曲「しぐれ」（土岐善麿作詞、哥澤芝金作曲）唄哥澤芝金、三味線同芝梅、同芝若、解說土岐善麿
▲浪花節（七時五十分）「河內山宗俊」（第二席）木村重友
（以下大連放送局より）（八時三十一分）
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

先づ屑屋に化けて兇賊の巣窟を探る

六彈を受けて斃れたワレフスキー

ギヤング團掃蕩詳報

【ハルビン】去る廿九日ハルビン郊外で兇賊ワレフスキー一味を襲つて頭目ワレフスキー副頭目マドリクを射殺しその他の手下を捕へたことは特區警察近來にない

大手柄 だつた、度々失敗を重ねてゐるので廿九日には警官隊は警戒に警戒を重ね午後一時十五分には完全に包圍しわが憲兵隊も萬一に備へて要所々々の配置につき、先づ屑屋に化けた刑事をやつて様子を探り確に一味がゐることを確め附近の露支人や家族をこつそり避難させた程の用意周到振り、賊もそれと感づいて警官が夕闇の迫るのを待つて家屋近く迫つた處をいきなり窓から手榴彈を投げつけた、然し不發、第二、第三彈とも

皆不發 だつたのが何よりの幸ひ捜査係長ゴロシケウイチの指揮で愈々戰鬪開始し約三十分交戰した、先づ頭目ワレフスキー郎死し續いてマドリクが重傷を負つて斃れ他の部下も悉く負傷し力盡き彈丸悉く射盡して降服したが賊ながら天晴だつた、ワレフスキーの身體檢査をした處によると彼は六彈を受け大部分は胸部であつた、二十五彈を發射した空の彈箱を丁寧にポケットに入れて持つてゐた程の

沈着振 りだから彼も相當なものだ、内ポケットには彼等一味の記事を載せた前日までの新聞を疊んで持つてゐたがズタ／＼に射ぬかれてゐた、彼の手帳にはまだ被害を受けてゐない富豪の名がズラリ／＼と書いてあつた、マドリクは一旦市立病院に收容されたが間も無く死亡した、彼のポケットにも富豪の名簿と金五圓とが入つてゐた、昨年三月以來市民を脅かしてゐたギヤングの頭株はこれで片づきやゝ安堵した

市場會社總會

【奉天】滿洲市場會社第三十一回定時株主總會は三十一日午後一時より同社に於いて開催され左記議案を協議可決した、今期利益金は三萬二千六百十九圓十七錢で配當は八分一株に付き五十錢、特別配當二圓五十錢である

一、營業報告、貸借對照表、財産目錄及損益計算書承認の件可決

二、利益金處分案の件 可決

三、監査役全員任期滿了に付き改選の件は佐藤菊次郎、金丸富八堀義雄の三氏が選任された

四、取締役二名及代表取締役選任の件は代表取締役荒木章氏は辭任し粟野俊一、庵谷忱の兩氏が選任された

中銀支行 單一化

【安東】滿洲中央銀行安東興業字支行(舊邊業銀行支店)は三十一日限り安東沙字支行(舊東三省官銀號支店)に合併し今後安東支行と改稱することになつたが之で中央銀行の支店は單一化され便利となつた譯である

映畫常設館内の劇中大活劇

捕縛ナンセンス一幕

兇賊ワレフスキー一味の捕縛は特區警察も度々の失敗で大いに焦り氣味だつたが飛んだナンセンスもあつた、その前日二十八日午後七時頃、一密偵からワレフスキーが常設館アトランチクで觀覽中だとの注進に警官隊はそれツと許りアトランチクを包圍し刑事數名が入つて見ると正しくワレフスキーが部下らしいのを一名つれて觀覽席にゐる、寫眞は「最後のワルツ」の最後の場面である、すると突然電氣が消されて眞黑闇、同時に組み打ちの物すごい聲が續いた、婦女子が悲鳴を擧げて非常口に飛び出すやら大騷ぎ、十分程して電氣がついて見ると件のワレフスキーと部下らしいのが高手小手に縛されてゐる、刑事は意氣揚々と引揚げたがさて警察で取調べて見たら同人はワレフスキーと瓜二つの顏だが實はストロホフといふ善良な市民だつた

建國第一春 建國始めての舊正月を迎へた新京の城内は沸き返る様な賑ひで三十日は正月も最後の日とて太鼓やドラにて囃し立て市民の一部は執政府前の廣場に押寄せ慶祝の意を表し夜半に至るまで踊り廻つた(寫眞執政府前廣場で踊る市民の一部)

耕地放棄の避難鮮農を歸農

朝鮮總督府で調査

【新京】匪賊の爲め安住の地を逐はれ鐵道沿線に避難せる鮮農は各地方の治安回復と共にボツ／＼歸農の準備を始めたが、半歳餘に亘る耕地の放棄はかなり地方事情に變遷を來たし、自己の土地が他に轉貸されてゐたり極めて弱き立場に置かれてゐるので、朝鮮總督府出張所では避難鮮人に歸農を勸告する一方彼等の持つ既得權を擁護する爲め先に調査隊二班を北滿に派遣し、又近く南滿方面にも派遣するに決した、總督府は右調査報告を待ち原住地歸還不能の者は新に農耕適地を求めて之に移住せしめる筈であるが、原住地歸還を原則とし滿洲國當局の應援を得て不當なる契約の排除、充分なる官憲の保護策を講じ解氷期迄には彼等を全部歸農せしむることゝなつた

不良自動車 奉天で嚴重處分

【奉天】昨報奉天署では市内の朦朧自動車を徹底的に取締るため卅日夜全市に亘り不良自動車の大檢擧を行ひ卅餘名の違反者を檢擧したが、保安當局では搆る差止めた自動車の通牛は不完全なもので前以て警告して置きながら違反者の多かつたのには驚かされた是等違反者は嚴重處分するが今後も隨時之を行ひ不良自動車の一掃に努める考へである

『增員はしても減員はしない』

森本警務課長談

【安東】森本關東廳警務課長は安奉沿線の警備巡視のため二十九日夜來安、三十日朝安東署員に訓示し巡察した後同日午前十一時四十分發歸任したが同課長は語る

この間安東署から他に轉任した二警部の後任が發表されないため定員を減らすのではないかといふ者もあるが國境の重要性に鑑み增員はしても減らすことはしない、二警部の後任は目下詮衡中である、安東署も改築しなければならぬが事變のため新京、蘇家屯、鳳城各署が先になつたが九年度位には朝鮮側との振合もあり相當立派なものを建築するやうになるだらうと思ふ、關東廳の警察飛行機も二機完成し樞要地警察署に備附ける無電も近く使用を開始する筈で關東廳警察の機能を發揮するのはこれからだ

森本警務課長

【鳳凰城】沿線巡視中の關東廳森本警務課長は二十九日午後三時十分警列車にて來鳳、驛頭には日滿官民多數の出迎へあり、署前に出迎へたる署員一同の敬禮を受けつつ署に入り田上署長より管内一般狀況を聽取し署員に訓辭を與へ同夜八時の急行列車にて安東に向つた

明け行く大黑河へ (一)

騎兵隊を露拂ひに各機關接收員出動

馬占山の後釜として大黑河に單獨居殘つた例の徐景德、蘇炳文の没落を契機として徐景德は歸順を表明して來たが江省政府慶次の督促にも拘らず、一向に出て來ない、出ては來ないが何方からどう見ても既に全く絶體絶命だ、又その兵權も早くも提出し、接收は何時でも御隨意にと關係各機關を閉て了つたあたりの態度は滿更僞りとも思はれない、とは云へ、東支東部線より先にといふ豫定が遂に年をまたがつて了つた事だし、高が一千足らずの田舍軍隊、若し萬一抵抗でもしたら兵燹でたゞ潰すばかりだといふ譯で、江省切つての精鋭周作霖氏麾下の騎兵部隊を露拂ひとし、關係各機關接收員揃つて有無をいはさず乘込む事になつた、その一行は周司令(部隊は先發)と井特務機關長、北部大尉の外、横關、中央銀行の各接收員、郵政、電政、税關運輸の視察員等、それに記者を加へての廿二名だ、十八日チチハルで勢揃ひ、午前七時廿分龍江驛發車で一路拉哈へ

思へば此の行、他所で、曾てその例を見ない大行進である、一面甚だ以て心細いが、又一面それ程に日滿當局から信任されて居るかと思ふと、その周司令が殊の外頼もしくも考へられる。こゝ北滿のはて、折柄の嚴寒に、動もすると人も馬もすくみ勝ちだが、一行を始め、先發省軍將士の意氣は物すごく、萬難を排して滿洲國建設の一頁を飾らんものと、互に勵まし合ひ、今や黙々として北進を續けて居るのだ。□

午前十一時四十分拉哈着、周司令横井機關長、北部大尉は直に差廻しの自動車で駐屯石川○隊本部を訪ひ、接收員組は用意のトラックで鐵道會長宅へ、トラックは全部で五臺、他は全部荷物で一臺だけ乘用に充てられる事になつたが、十七名だけで全くの「すし」詰め身動きもならない、前途の一週間第一日の豫定行程として訥河へ向ふ、馬占山系反軍殲滅にあらゆる辛酸をなめた皇軍血戰の跡をのびつゝ、零下三十餘度の寒風を衝いてひたむきに疾走する六臺の自動車が互にまき上げる砂塵ですぐ前後の車體さへも認め難い、時に擴つ風に吹き拂はれた眼界にはたゞはてしなく起伏する、凍てついた廣原のみ、全く無人の國に來たやうだ、四時二十分無事夕暗迫る訥河へ入る、直に今宵の宿泊所たる中央銀行支店へ□

周司令は旅の疲れも癒せず、數日前移駐して來たといふ徐景德の舊部下將校四十名を引見の上、人々に就いて懇懃に氏名年齡を質した上、今後滿洲國の干城として立つ上の心得を、かんでふくめるやうに説いて聞かせる、その滿洲國建國の意義を說き明かすあたり、思はず襟を正さしめられる様な訓示を與へた

諸君は今度滿洲國の一の名將周司令の部下となつたが、徐景德が久しきに亘り反滿態度を示して來たのは、要するに大勢を知らず、滿洲國建設の意義を徹底しなかつたからであると思ふ、諸君は宜しく活眼を開き進んで滿洲國のため協力一致活動をはげんで貰ひたい、云々

『どうぞ馬賊を退治して下さい』

純情の小學生慰問狀

【鳳凰城】嚢に内地の一少年から當地警察署へ國旗を添へて慰問の手紙を送付し來り署員一同を感激せしめた事は既報の如くであるが二十五日には又東京市豐島區長崎尋常高等小學校より同校兒童の作文及慰問文を綴つて送つて來た、第一線に活躍する警察官の勞苦を思ふ純情溢れた兒童の慰問文には田上署長以下署員一同非常に感激してゐる、尚左の慰問文はその一である

おまわりさん、滿洲はとても寒いんですね、先生にきけば滿洲は〇下三十度ださうです、僕たちはおまわりさんよりしあわせです、そしてにぎりめしもさむさにかたくなつてしまふくらいださうですね、僕もどうかしてばぞくをたいじしたいのです。日本の安全のために東洋の平和のためにどうぞ馬賊を一人のこさずたいじして下さい、僕たちの事を考へないで體をきをつけて下さい、そしておまわりさん兵隊さん等としつかり力を合せて戰つて下さい。

僕は滿洲のおまわりさんや兵隊さんの事を考へて御氣の毒に思つてゐます、けれど大へん勇しい事だと考へてゐます。

それからこのお手紙を見て安心して下さい、又いもんでもお手紙でもおくります。

僕は東京豐島區長崎第一小學校の五年生です。

滿洲のおまわりさんへ

住民に惜まれて憲兵分隊長榮轉

四平街に遺した功績

【四平街】四平街憲兵分隊長林滿氏は去る十九日附を以て豫て噂されてゐたハルビン舊市街憲兵分隊長に榮轉の命に接し、近く赴任することゝなつたが、後任には東支沿線昂々溪より若林大尉が來任する、榮轉の林隊長は昭和五年九月上旬より轉任、爾來今日に至るまで二當地憲兵分隊が昇格と同時に鐵嶺年數ケ月間、心服せる部下を督勵して廣汎に亘る監督區域の治安維持に努め、殊に再昨年九月柳條溝爆破に端を發したあの大事件が勃發するや急遽四洮鐵路局並に四洮沿線一帶に蟠居せる兵匪の武裝解除を斷行し、危地に陷らんとした四平街市民に回生の喜びを與へ、討匪工作の進展に連れ或は奉天に或は連邊道に文字通り縱横無盡の活躍をなし、過般の中央地區討匪決行に際しては井上司令官の片腕として四平街を中心とする警備網の構成に腐心し、警察署、在鄉軍人、自警團、公安隊等を指揮して討匪遂行に萬全を期し、危險視されてゐた四平街をして空前の平和郷たらしめ、鐵道東支那街日進月歩の發展をなしてゐる事は蓋し氏の在任中最も顯著な功績といへよう

福岡少尉榮轉

【鳳凰城】當地守備隊福岡儀三郎少尉は今回第十聯隊に榮轉することゝなり後任として名古屋聯隊より村瀨光雄中尉來鳳したが兩氏は二十九日各方面を訪問挨拶をなすところあつた、尚福岡少尉は事變勃發するや軍使として敵地に入り交渉に成功、武名を輝かしその後は當地守備隊長として治安維持の重任を全ふし、今回の轉任は日滿人から非常に惜まれてゐるが在任

功勞を妬み拳銃で滅多射ち

清源縣公署の不祥事

【奉天】清源領事館警察派出所李郷根巡捕は支那語に堪能なるを以て軍部のため鮮滿人の通譯其他に奔走し功勞多しとて軍より感謝狀まで授與されて居たが豫てから李巡捕が軍部のために盡してゐるのを心よからず思つてゐた同縣指導官小島守は去る二十八日夜李巡捕が市中巡視中を縣公署に呼び込んで拳銃三發を浴びせかけ胸部を貫通、左腕貫通銃創を李に負はせ小島は直に自首して出たので目下山城子憲兵分隊に於いて嚴重取調べ中であるが總領事館警察より大津警部補及堀巡査が三十一日朝實地檢證のため同地に急行した

林、齋藤兩氏に記念品贈呈

【四平街】林憲兵分隊長並に守備隊齋藤中尉今回の榮轉は事變以來四平街市民の粟りし恩惠が絶大なりし爲め早くも送別會開催の議が起つてゐたが齋藤中尉は三十日四赴任し林隊長未亡人並に愛息を病床に抱へ送別會開催を喜ばれぬものと首肯されるので山岸地方事務所長、林地方委員議長、飯島警察署長、龜岡四洮局代表、親和會幹事、山添市民協會長、佐藤在鄉軍人分會長外數名の諸氏が發起人となり一般より寄志を受け記念品を贈呈することゝなつた、申込期日は二月十日迄にして地方事務所に申込めば良いさ官民有志は記念品を贈呈することゝなつた

小學校創立二十周年記念會

【四平街】當地小學校の創立二十周年「兒童研究發表會」並に「映寫會」は三十日同校講堂に於て開催されたが頗る盛會だつた

保線區犧牲者慰靈祭執行

【四平街】四平街保線區では去る二十二日古敎線に於て作業中過つて負傷し翌二十三日死亡した同區派遣員滿洲人皮萬成君の慰靈祭を三十日午後一時半より施行したが加茂區長以下區員全部並に來賓多數の參列あり午後二時二十分終了

會と催し

●飯田院長送別會 【遼陽】遼陽醫院長から安東醫院長に榮轉する飯田博士の爲め島根縣人會は三十日夜、楊縣長は三十日正午縣公署内で、遼陽醫院從事員一同は三十一日夜また官民有志は土曜會主催で一日午後五時半から玉家で同院に於て送別宴を催したが同院長は二日急行で家族同伴赴任する

●遼陽驛と警察の懇親會 【遼陽】遼陽驛と警察署は平素職務上密接な關係にある處から五日午後一時から親睦會を催すべく計畫中であると

●鞍山婦人會 【鞍山】鞍山時局婦人會會計幹事を勤め人望のあつた製鐵所工作工場技術員野口一郎氏の夫人は今回夫君の大連轉勤に伴ひ鞍山を離るゝことゝなつたので時局婦人會は二十九日夫人の修養團は三十日夜滿鐵社員倶樂部で夫々美はしき送別茶話會を催し別れを惜んだ

●鞍山の四氏慰勞宴 【鞍山】山製鐵所長宮永龍雄氏は嚢に吉林に出動せる鞍山部隊を自動車にて輸送した同所員佐藤勇、中川正夫、宮地春吉、仲田芳夫の四氏を三十日午後六時から臺町倶樂部に招待し慰勞宴を張つた

國難日本刀 (230)

高桑義生作　京極佳夕畫

呼び合ふ人々(十一)

お島は泣けて來た。にがい涙を噛みしめて、呵責の笞のやうに、瓏吉の言葉を聞いた。

「そんな、片意地な事を……」

とお千はいつた。

「わたしは、あなたの心を苦しめるために、こんな事を申すのぢやございません。世の中に、救はれない者は、けつしてないといふ事です。それに、あなたは御自分からさうなつたのではなくて、無理往生に今のお身の上になつたのですもの、あなたに何の罪がございませう。わたしなどが、鳴謝がましい事ですが、せめてわたしたちの出來る事として、あなた樣をお迎へに上つたのです。何にもいはず、わたしたちに委せて下さい。まもなくわたしたちの世の中が來るのです。上月樣は、あなたの事を御存じではありませんが、もし御存じならば、見棄てゝは置かれないでせう。わたしたちは、あの方のお心を受けて、あの方のかはりとして、あなた樣をお迎へに參つたのです。お島さん、あなたの仇は、わたしたちにも仇──その仇の運命も、永いことではないのです。あなたのお心持も、お察しいたしますけれど、どうか、何もかもわたしたちに委せて、歸つて下さいましよ」

お島は泣いてゐた。

弓之助──のためには、すべてを捧げて悔いないお島だつた。この腐り切つた境涯に落ちても、弓之助の事だけは忘れることが出來ない。樅啄の濱で、助けられてから、わづか十日かそこらの時日だつたが、自分の一生涯、あの時ほどたのしく、張合のあつた時はない。──だが、その弓之助は、自分のものではないのだ。あきらめて、わづかに遠いあこがれの光のやうに思ひ慕つた。それも今は、わが身を省みて、階上の沙汰として思はれない。お加代や、このお千といふ人や、いづれはたがひになつかしい顔をあはせる時期が來るだらう。が、自分には永久に望まれない事だつた。斯うして、弓之助の代はりに──といふ嬉しい言葉も、受ける資格はないのだ。たゞかへつて苦しい。自分は、このまゝどん底に落ちるがいゝ、地獄に落ちるがいゝ──と思ふ。

さうして、お島は、お加代や、お千に、反撥的なものをさへ感じる。

「棄てゝ置いて下さい。お願ひです。わたしは苦しうございます」

「では、これほどおれ達がいつても……」

と瓏吉はけはしい眼で睨んだ。

「さうです。たとへ誰方が……弓之助樣の仰せでも、斯うしてゐるほかにはない人間なのです」

「さうか。多分そんな事だらうと思つたのだ。お千さんが、親切にいふものだから、おいらもお供をして出かけて來たが、飛んだ暇ツかきをしてしまつた」

瓏吉はお千を促した。

お千も、今は是非もないと思つた。

その時、襖がガラリと開いた。三人が、はツとして見ると、そこに大辻柳之進が、皮肉な微笑を見せて、立つてゐた。そして、更にそのうしろに小金井傳次と、安藤要藏の顔が折かさなつた。

「どうだ。ふくろの鼠とは、お前たちの事だ。この家の周圍は、蟻の這ひ出るすきもない。神妙に縛を受けろ」

と、柳之進は勝ち誇つた聲をあげた。

瓏吉は耳を澄ました。異樣な氣配が、ひしひしと迫つて來る。柳之進のいふ手くばりの人數──恐らくそのひしめきでもあらうか。

（しまつた！）

まさに敵の術中に陷つたのである。正體を觀破されては、如何ともすることが出來ない。が、どうして知つたのか。

瓏吉はお島の顔を睨んだ。

（此奴だ、此奴が内通したのだな）

彼はいきなり、お島に飛びかゝつた。

「それッ！」

と柳之進が下知をした。

協和會館映畫

大連滿鐵社員倶樂部では二月三日午後六時半より協和會館に於て映畫會を催すが映畫はソウエート聯邦ソユズ・キノ社オールトーキー「大地は望む」（發聲六卷）及びソウエート聯邦ウオトク・キノ社トーキー「イグデンブー」（音聲版八卷）を上映、會費大人五十錢、會員外八十錢である

街の灯
チヤプリン作品
常盤座上映

ファン待望のチヤプリンの「街の灯」が遂に内地封切に先立つて二日から大連で封切されることは滿洲映畫界のために萬丈の氣を吐くものである、そして凡ゆるデマを蹴飛ばしてプリントは正眞正銘のチヤプリンの「街の灯」でありオリヂナルである

……◇……

「サーカス」に次ぐチヤプリンの原作脚色監督作品で相手女優はヴアジニア・チエリル、共演者はハリー・マイヤースとハンク・マン、ストオリは例によつて簡單でチヤプリンのルンペンがチエリル孃の明盲の街の花賣娘に同情して色々と親切を盡し娘のためにお金をつくらうと拳闘試合に出てノックアウトされたりする。またマイヤースの醉拂ひの紳士の醉拂つてゐる間だけの友達となりそれがため貰つた大金を強奪したと誤解されて投獄される、しかしその金のため花賣娘は明盲が直つて立派な花屋となつて成功する

……◇……

チヤプリンは相變らず不幸なルンペンではあるが、注目されるのは「ゴールド・ラッシユ」同樣ハッピーエンドであるとさ、音響版で形容樂器をギヤグに用ひてゐる點等で字幕の少ないこと等、全篇の風貌はいつものチヤプリン映畫である

……◇……

そして結局面白いのはチヤプリンそのものが面白いので、古いギヤグも新しく見られるし、勿論彼が心血を注いだであらうと想像される各場面は殆んど新しいギヤグである、それらの新しいギヤグをチヤプリンが遺憾なく活かしてゐるといふよりもチヤプリン節─笑ひと言つた方が適切だらう

……◇……

各場面のうちで面白いのは拳闘試合と夜會の場面で文句なしに受けるだらう、手法としては平凡なやうで注目されるのは自動車で逃げ出すところをアイリス・アウトして効果をあげてゐるのが最も印象に殘る

うわさ話

チヤプリンの「街の灯」が封切されるゆうべ試寫會で丁度同映畫撮影中にチヤプリンを訪問した大辻司郎君がスッカリ感激▲あの身投げをする場面は七、八度も撮り直して徹夜中にチヤプリンは實際ぶるへ上つてたデスと思ひ出話に花が咲く▲何といつてもこの封切、常盤座が代表した滿洲映畫界の三三年度劈頭のクリーンヒットである▲今明夜の「大辻司郎の夕」は果然人氣を集中し今夜のプロでは「林長二郎」が期待されてゐる▲御本尊は昨日帝國館で西時間支部芝居を見物し今日は朝から西部三館へ大辻司郎見參のスチール撮り